夕刊 滿洲日報 七月二日
明治四十一年十月二十五日第三種郵便物認可
昭和五年七月三日 THE MANSHU NIPPO (木曜日) 第八千六百七十八號 (一)

小泉遞相の献策を 與黨幹部は支持
不景氣打開策上妥當

【東京特電二日發】小泉遞相の提唱にかゝる五大項目に關し與黨では現下の財界不況に際し産業の振興と國民負擔の輕減、失業救濟の目的を以て立案せられたものである以上、別段異議はないとして幹部は之を支持してゐる、すなはち

一、電話擴張促進に關する件は電話公債によらずして之が建設事業を民間の資本によることは大體、妥當であり殊に之がため財政整理、國民の利福と共に失業救濟の一助となるにおいては結構である、たゞこの間、利權を伴ふ虞れがあるから之は嚴重に取締り何時にても政府で買上げの出來るやうにして置く要があらう

一、國際無電施設は無論、異議なきところであり、また電力統制と動力普及策とは與黨としても政策中に掲げてゐるところであるし更に小兒保險の實施も社會政策上より觀て結構である

一、郵貯利下げも産業進行の見地より黨内の大勢は贊成に傾いてゐる

と稱してゐる、從つて與黨としては、その手段方法について、なほ多少研究の餘地あるとするもその趣旨には大體贊意を表してゐる

電話擴張計畫大綱
資本八億圓の會社創立

【東京特電二日發】小泉遞相提唱の電話擴張促進計畫は電話事業に一大變革を生ずべき重大問題で資本金八億圓電話架設擴張事業會社計畫の大綱は左の如くである

組織 現官有資本を四億と評價して現物出資となして新設株式會社總資本の半額を持ち、民間募集株四億圓は有力銀行團と一般國民に持たせ、理事者は財界官界有力者を當てる、

事業 一定の年架設箇數を義務數とし政府の申込み未架設のものをその儘新會社に引受けしめ、新會社は單に電話の架設改良を行ひ平常の電話諸事務、料金徴收等一切は從來通り遞信省において管掌する

利益金配當 政府は持株に對する配當、新會社の營業收益稅等により現在の國庫收入五千三百餘萬圓を確保するといふにあるが、これに對し遞信局事務當局は左の如き條件を附してゐる

一、電話運用については政府現在の運用と變らぬこと
二、政府は一定の方針により監督し同命令の權利を確保し、政府の必要に應ぜしめるため民間の資本及び能力を使用す
三、株式は成る可く公衆に廣く分配し事業を政府統制下に社會化し、國民共有の精神を發揮す
四、國庫に累を及ぼさず、架設速度を倍加せしむ
五、急激な電話市價の暴落を防ぐため適當の方法を取ること

而して右計畫決定せば昭和六年四月より實施すると

實行方策が問題
山本政友政調會長評

【東京特電二日發】政友會政務調査會長山本条太郎氏は語る

小泉遞相の産業振興、國民負擔輕減に關する提案はあれだけでは批評は出來ない、遞相があれに對し幾何の決意をなし具體的方策を講ずるかゞ問題である、電話事業は誰も希望する處である、その他國際無線電信問題、小兒保險など何れの政府でも唱へて來たことである、その目的及び具體的方法は如何といふことが問題である

日銀當局銀行家と財界安定協議

日本銀行では二十八日午前十一時より東西シンジケート銀行團の參集を求め各地方財界不況の實情を聽取し對策方法について種々意見の交換を行つた

特命檢閲經過伏奏
白川井上兩大將

【東京二日發電通】本年度特命檢閲は終了したので二日午前九時半白川、井上第一、第二兩特命檢閲使は宮中に參内天皇陛下に拜謁仰せ附けられ各檢閲經過につき委曲復命し更に午前十一時から宮中に軍事參議官會議を開き白川、井上兩大將よりそれぞれ檢閲經過の報告あり種々重要協議をなし正午近く散會したが長き邊りでは兩檢閲使御慰勞の思召を以つて檢閲使軍事參議官その他五十餘名を鳳凰の間に召させられ御陪食を賜つた

東郷元帥に諒解

【東京二日發電通】谷口軍令部長は二日午前九時東郷元帥を訪ひ新國防計畫案の内容を說明して諒解を求めた

商工人事異動

【東京二日發電通】三井商工次官、鮎川特許局長官の退官に伴ひ二日左の如く辭令された

福岡鑛山監督局長 田島勝太郎
任商工次官(一等) 鑛山局長 中松直郷
任特許局長官(一等) 保險部事務官 福田備雄
任鑛山局長(一等) 大阪鑛山監督局長 吉田健三郎
免保險事務官
任福岡鑛山監督局長(二等) 仙臺鑛山監督局長 大西一
任大阪鑛山監督局長(三等) 特許局事務官兼衆議院事務官 土岐定
任仙臺鑛山監督局長(三等)
商工次官 三井米松
特許局長官 鮎川才四郎
依願免本官(各通)

優良國産品選定
産業合理局委員會で

【東京二日發電通】一日開かれた産業合理局の國産愛用委員會優良國産品選定小委員會は優良國産品として左の種類を選定し今後各地に輸入品との對比展覽會を開くことゝなつた

一、紡織品=毛織物(羅紗、サージ)編毛糸、麻糸及麻織物、毛メリヤス、アルパカ、絨緞
二、金屬品=鐵ペン先、アルミ製品、剃刀、安全剃刀と換双、ナイフ、フオーク、スプーン等
三、機械器具=懷中時計、置時計、電氣時計、顯微鏡、双眼鏡、望遠鏡、寫眞機、活動寫眞映寫機、測量機械、計算機、扇風機、體溫計、オートバイ、製圖機械その他
四、化學製品=硝子製品、化粧品石鹸、人造香料、齒磨、染料、塗料、印刷用インキ、繪具、護謨製品
五、飲食物=乳製品、罐詰類
六、雜製品=鉛筆、萬年筆、事務用諸具、バイオリン、ハーモニカ、運動器具、フエルト、帽子

勞農黨で成案の 勞働組合法
妥協を排して戰鬪的

【東京二日發電通】勞農黨の勞働組合法案調査委員會は豫て其の階級的立場に立脚した勞働組合法案を研究中の處成案を得たので近く常任執行委員會に附議決定の上これに基く勞働組合法獲得運動を展開する事となつた、右成案は社會局案は勿論社民大衆の第五十八議會提出法案に比し一切の妥協を排した階級的戰鬪的主張が各項目に現はれてゐる

仙石總裁
けさ首相訪問

【東京特電二日發】仙石總裁は二日午前十時半、首相官邸に濱口首相を訪問、何事か長時間にわたり密議するところあつた

中南米及び土國と 通商條約交涉開始
外務省の貿易振興策

【東京二日發電通】外務省では日獨關稅協定交涉の延引に鑑み最近我國と近東アジア方面の接近を企圖し同方面の商權との通商關係を希望し既にエジプト、ペルシヤ、アビシニヤその他と通商條約を締結したが近くトルコとも通商條約締結の運びに至る筈で又最近政府に公使館設置に伴ひ中南米諸國とも貿易振興のためそれぞれ近く交涉を開始する事になつてゐる

走馬燈
荻川

滿鐵(其四)

不生産的と云ふよりは、或はそれを犠牲的と云ふが適當かも知れぬが、凡そ在滿邦人の事業に移し得て、而も滿鐵の經營しあるものは、總て之を民營に移す爲め、暫く之に犠牲を拂ふ、傍系會社なぞが即ち其過渡の形式と觀るべきか、そうして其傍系形式を、再び直營に還元するは其會社から民營に移し得るを移し、民營では手が屆かぬだけを犠牲的に滿鐵で預つて置き、以て斯業の民間に於ける發達を待つものなら、是ぞ傍系形式から更に歩を進めた點となる。

◇

國際場裡に於ける滿鐵は、支那との共榮共存、列國との平等に立脚し、其處なる邦人の發展を促す使命を有すとせば、此一に邦人に對しての仕事は、斯く堅實に、斯く貢獻されねばならぬと思ふが、巷の噂たる、傍系會社を直營への還元、それが行はるゝとせば、どのように行はるゝものにや、滿鐵の肚裏はともあれ、其實現を觀ねば、噂だけで容易にこれへ批評を下されぬはこゝである、併し巷の噂を聽くだけでも愉快なは、其還元が進歩なれかしと祈ればこそで、何もそれが滿鐵の肚を探つての噂でなくとも好い。

◇

噂は對者を付つて立つこともあるが、對者に望むところあり、之が醞釀されて噂を作すこともある、若しこゝでの巷の噂が、前者であつて、而もそれが進歩を意味するなら、大に喜ぶ、さなくて後者とすれば、滿鐵當局は、此巷の噂に耳を傾けて、豈病院と旅館のみならんや、未成既成の澤山なる傍系會社、之に對し進歩せる處理こそ願はしく巷噂には頼れないが、盡之に聽き値はあるものなり、若し夫れ船渠及び大汽となれば、如上と全然に其の主旨を異にすと考へる。

◇

之は不生産的、犠牲的でない、生産的、積極的であるべきもの乃ち滿鐵純粹の事業たる、鐵道交通並に採炭と製鐵、それを生きるが上に生かさんとして、之を大汽によつて滿洲の外に延長する、そうなると大汽の事業のみか、當今の企畫にかゝる京阪神及び名古屋の埠頭建設等をも含めて、亦滿洲唯一の船渠をも加へて、滿鐵の直營、之は現在の組織と對比して、大に研究の餘地あるべきも、噂の内の噂として最も面白い滿鐵當局は勿論、滿洲に緣あるものは、之に深き注意を拂ふべきでないか。

滿珠十題
湯崗子 小杉放庵

支那新登記法 抗議見合す
哈市領事團會議

【長春特電二日發】支那における法人にして國民政府の發令した新登記法によらぬものは訴訟の權利無しとの認定は屢報の如く在支外人に脅威を與へ一日午後三時から八木總領事、領事團主席の下に英、米、佛、獨、丁、伊の各國領事出席協議したが、東北政權は外人未登記者の訴訟を認めぬと聲明したのではないから領事團は研究の程度に止め抗議することは見合せ散會した

露支紛爭損害
約四百萬金留

【ハルビン特電二日發】昨年の露支紛爭事件のため蒙つた東鐵の損害は各方面に亘り詳細調査中であつたが完成した、管理局側の發表によると東鐵の財產その他を合算して三百九十八萬七十五金留に達したと

中華民國臨時政府
黨務問題と切離して 反蔣派が組織に決定

【北平一日發電通】北方政府樹立問題は閻、馮兩氏が最初の方針通り黨務問題を切離して軍政府を組織することに急轉直下決定した、即ち先づ外交、財政、交通の三部を設けて政府の第一樣式を整へ漸次必要に應じて各部を增設せんとするもので新政府は中華民國臨時政府と稱し右政府の權限を規定せる組織大綱の草案が出來上つた、斯くて半年に亘つて改組派、西山派を加へて紆餘曲折してゐた新政府樹立問題も漸く解決を告げた譯である

朱鶴翔氏太原へ

【北平一日發電通】外交處長朱鶴翔氏は閻錫山氏の招電に依り今夜發太原に急行した、右はいよいよ臨時政府組織決定につき外交處を外交部に昇格せしめる準備のためと確聞する

張學良氏雲隠れ
飛行機で葫蘆島行の筈の處 要人は今曉特別列車で赴葫

【奉天特電二日發】葫蘆島築港起工式に參列する林總領事代理三浦總領事、齋藤滿鐵理事等來賓約二百名は一日夜十一時四十分發の特別列車で葫蘆島へ向つた、この列車には張學良氏も乘車する筈であつたが、發車時間に至るも姿を見せず張群、吳鐵城兩氏や東北政務委員などの各要人は出發を延ばして深夜二時半まで待つたが、張學良氏から明朝飛行機で行くから先きに行つてくれといふ挨拶で出發した、而して今朝數臺の飛行機が飛んだが張學良氏は乘つてをらず何處に聽いても葫蘆島に行つたのか、奉天に居るのか皆目判らずこの處張學良氏雲隱れである

滿鐵理事の更迭
伍堂中將新任けふ發表

【東京二日發電通】本日左の如く辭令發表された

伍堂卓雄
南滿洲鐵道株式會社理事を命ず

南滿洲鐵道株式會社理事 齋藤良衞
依願南滿洲鐵道株式會社理事を免ず

滿鐵檢査課等に 技術員を配屬

滿鐵の職制改正で檢査課、考査課、能率課とお目附役が急に増えたがこれら三課の權限も實況に渉り、業務方面に限らず技術方面にも及ぶので各課に土木建築技術員一名位を近く配屬させることゝなりその缺員は新採用に依つて補充すると、因に檢査課はまだ規定が無いのでこれから規定作成にとりかゝると

伍堂中將の研究 設計工作に有益
副論文の「部分品標準化」も 八幡製鐵所にて應用有益

【東京特電一日發】昭和製鋼所社長伍堂卓雄氏はかねて東京帝大工學部に「打込嵌合の研究」と題する學位論文を提出中であつたが、今回同教授會を通過したので、近く工學博士の學位を授けられることは既報の如くであるが、右について丸ビル内昭和製鋼會社に同氏を訪へば生憎不在で秘書の梅津氏が代つて語る

その論文は非常に專門的なものであるから私にはよく分らないが大體聞いてゐるところをいへば、緊縮量を有する軸を手箱で轂に打込む作業、即ち打込嵌合に關し、組織的に研究したもので、精密な實驗により、例へばある轂に打込むためにある與へられたる槌の打擊が果して充分なりや否やなどに關し簡單な判定基礎を與へるのを目的とした研究である、而してこの研究の結果は實驗により與へられた實測價値と理論式の與へる計算價値との比較において、兩者が一致することを示し、機械部分の設計上及び工作上に應用し非常に有益なる指針を與へるものであると謂はれてゐる、尚ほ右は主論文であるが、これと共に副論文として「リミツトゲーヂの實施」即ち部分品の標準化に關する實驗についても提出された筈であるが、これは外國における研究を伍堂氏が吳工廠において我國において初めて實驗されたもので八幡製鐵所その他でも既に應用してゐる頗る有益な實驗と聞いてゐる

專門委員會進行
支露正式會議は近く開催 東鐵秘書長烏氏談

【ハルビン特電一日發】東鐵督辦公署秘書長烏澤生氏は露支正式會議について語る

モスクワからの電報によると專門委員會議は進行中で近く正式會議が開催されることになるであらう、莫德惠全權がベルリンに向つたとか又向ふ意志があると傳へられるが、會議が終了せぬ限り西歐には出發しないと想ふ

慈惠病院 改稱認可
『聖愛病院』と

大連慈惠病院は定款變更並びに名稱變更方につき強て關東廳に認可申請中であつたが三十日附認可の指令があり同時に今後は理事三名増員になり八名となり、名稱も聖愛病院と變更された

華語受驗講習會

滿鐵華語檢定受驗講習會は中日文化協會主催の下に來る十日から九月九日まで(午後三時三十分—午後四時三十分)同協會内にて開催すべく講師は佐々木盛一、朱中村、劉仲權三氏にて會費一ケ月三圓、申込は來る九日正午まで

人事

▲山崎元幹氏(滿鐵交渉部渉外課長)一日午後八時入京す
▲西山左内氏(關東廳財務部長)同上
▲加藤順次郎氏(元關東廳遞信局長)大連郵便局新築落成式に參列の爲め來滿し續いて沿線の遞信業務視察中の處來る三日歸連五日出帆のアメリカ丸で歸國する筈
▲渡田奉天運輸事務所長 三日午前九時發急行にて赴任の筈

大觀小觀

貧乏をすると色々の智慧が出るもの。困難、汝を玉にす。

◇

遞信省から色々な智慧が飛び出した。又さん大臣だけに、また大雑把な案ではあるが。

◇

これを練つたら相當、合理化の果實を結ばん。

◇

退職官吏の恩給など、何といふても合理化を要する。恩給亡國の說ある所以。

◇

官吏の退職せんとするや大抵、官等を進め給料を上げる。

◇

これ上司が國家の義務となるべき負擔を規定するものにして國民の負擔は輕減せられぬ。

◇

井上藏相の天引論、それも合理化、併し大藏省としては恩給の合理化も必要でないか。

◇

國母陛下、聾啞學校、盲學校に行啓、畏き限り。

天氣豫報

三日(南の風)曇霧或は霧雨模様

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二一、九	二九、二
旅順	二二、八	二七、二
營口	二八、一	二八、四
奉天	二九、九	三二、四
長春	二九、三	三三、一

滿潮 午前(二時五十分) 午後(三時十分)
干潮 午前(九時十分) 午後(九時五十五分)

皇后陛下の「有がたき思召に 關係者一同が感泣す」

けふ東京聾啞・盲兩校に行啓 親しく授業をご覽

【東京二日發電通】皇后陛下には二日午前九時五十分自動車にて宮城御出門、同十時五分小石川指ケ谷町東京聾啞學校に行啓、校長の御先導にて幼稚園兒の讀唇授業、初等科生の立動遊戲、手眞似による話等を御覽あり、便殿にて御晝食を召され午後一時同校御出門、雜司ケ谷の東京盲學校へ御成り師範部のマツサージ實習を最初に各科生の手工、體操、國語、理科等の授業振りを御覽終つて講堂における同校職員生徒の演ずる奏曲「五月晴れ」田邊尙雄氏指揮の日本管絃樂「親愛の夜」その他數曲を興深くお聞き遊ばされ午後三時半御還啓遊ばされるはずであるが、可憐なる不具兒童に對する御憐愍の有難き思召しに關係者一同感泣した

高松宮兩殿下 ロンドン港お成り

夜は日本大使館の晩餐會へ

【ロンドン一日發電通】高松宮、同妃兩殿下には今朝ロンドン港に御成りロンドン港の公式賓客としてヨツト、セント、カザリン號にお乘組同船上に於て御晝餐を召させられテームス河を御遊覽後三時半御歸還遊ばされた、なほ兩殿下は同夜兩殿下御歡迎の日本大使館晩餐會に成らせられた、會は內外の貴顯五百餘名參加しロンドン社交界の花形全部綺羅星の如く網羅した頗る盛大たるものであつた

海員の失業 救濟を陳情

日本海員組合から 拓務・內務・遞信各省に

【東京特電二日發】日本海員組合の堀內副組合長、山川横濱、加藤芝浦兩支部長の三氏は一日拓務、內務、遞信各省を訪問して海員の失業救濟に關し陳情書を提出した右は海運界の不況による船員の失業者益々增加し海員共同會、船員職業紹介所などにおける求職者のみでも既に四千名を突破するに至つたゝめで、日本海員組合では最近に計畫中の失業對策の外に海員救濟會における新海員の養成中止並びに日本國旗撤揚船なるにも拘らず依然中國民國船員を使傭してゐる大連汽船その他に對して日本船には邦人船員を使傭すべしとの運動を捲き起したものである

日本船には 邦人船員を

【東京特電二日發】別項海員總會の日本船には邦人船員を乘せよとの要求の對象となつた大連汽船は蒙古丸（七、一四四噸）滿洲丸（五二六六噸）甘井子丸（四、八〇四噸）以下四十隻を所有してゐるがその中二十三隻は下級乘組員二千七百名のうち中華民國人を使傭して人件費の節約を行つてをり、組合の調査によると三千五百噸級の船舶で

日本人船員を使傭すれば人員三十名、食料一ヶ月千九百七圓であるに反し中國人船員を使傭すれば三十五名、千八十五圓で足り經常人件費のみで一ヶ月一船につき八百廿二圓の節約をなし得ると、海員組合としては單に營業上の利益を擧げるためにのみ大連に船籍を置き、しかも失業者激增の今日、日本國旗撤揚船舶に

柔道研究に 印度から留學

【東京二日發電通】詩聖タゴールの望みで高木五段は昨秋印度に赴き柔道の指南をしてゐるがその弟子デシユパンデ（二二）は、印度最初の柔道研究留學生として一日入京直ちに講道館で相田六段の指南を受ける事となつた

都市對抗 野球戰

參加各チーム 猛練習を開始

【東京特電二日發】いよ〳〵一ケ月の後に迫つた第四回全國都市對抗野球大會は今年はあらたにダークホースとして臺灣新チームが參加することゝなつたが、前年の優勝チーム大連滿俱チームを首めとして東京、大阪、神戶、京都、横濱、函館（オーシヨン）の各推選チームはそれ〴〵猛烈なる練習を開始しつゝあり一方、豫選において決せられるチームについては既に九州の鹿兒島鐵道が優勝して參加資格を得たるほか、五日以後二日もしくは四日間にわたつて

雌雄を 決するもの實に四十七チームに達し、九州の八チーム、または朝鮮、千葉、神奈川、仙臺、足利などにて行はれた豫選の豫選を加ふれば、推薦が半を占めることの大會としては非常な盛況といふべきであらう、因みに各地の豫選日取左の如し

▲全關東豫選高崎市にて五日より四日間（前回勝者高崎高陽クラブ）▲東海六縣豫選名古屋にて五日より三日間▲甲信越豫選長野にて十九日より三日間（前回勝者長野保線）▲東北豫選仙臺にて五日より二日間（前回勝者仙臺鐵道局）▲朝鮮豫選京城にて五日よりリーグ戰式にて▲臺灣豫選臺北にて五日より三日間▲中國豫選吳にて十九日より二日間

紛糾の電燈問題 急轉直下 解決せん

逢廓側漸く軟化して

市內逢坂町遊廓の電燈メートル制改正問題は滿電側と遊廓組合が前後卅餘回に亘つて折衝を重ねた結果、滿電側が最後の妥協案として提示せる

向ふ一ケ年間舊料金より一割五分を引いたものを最低料金とし以上に達した場合は一キロワツトを五錢で供給する

といふ案を逢廓側は一蹴し飽くまで約束燈存續を固持して讓らず爲めに

滿電側 は妥協の餘地なしとし停電の意志をほのめかして大連署の諒解をまで求めたことは既報の通りであるが、其後滿電側では遞信局の慫慂もあり事態の惡化を避けて圓滿解決に向つて屢々折衝を重ねた結果、逢廓側の態度も非常に軟化し、電燈のメートル制は時代の趨勢として認むべきであるとの議論すら擡頭し、最初廓側が主張してゐた約束燈存續の議論は漸次影を潜め、昨今組合內の空氣はメートル制改正は

大勢上 避け難きものであるからこの際潔く承認し、改正に伴ふ條件を有利に導かんとするに傾いて來た、從つて今後殘される問題はメートル制改正の結果、舊料金より遙か多額のメートル料を支拂ふこととなき樣、有利な條件を滿電と結ぶべく組合側は目下愼重協議中であるが、近く滿電側と最後の會見を行ふ筈である、組合側の改正に伴ふ希望條件の內容は不明であるが、仄聞するに

舊料金 より二割乃至二割五分を引いたものを最低料金となし、以上に達した場合は一キロ五錢で供給を受く、但し同條件は年限を附さず半永久的に實施されたい

といふのが大體の肚らしい、これに對して滿電側が如何なる回答に出づるかは注目されてゐるが、廓側組合が根本問題たるメートル制改正を認むるとまで軟化した今日滿電側も相當好意の下にある程度の條件は容るゝものと見られ紛糾を重ねた電燈問題も近く急轉直下解決を見る模樣である

關東州漁撈海員會 けふ盛大に發會

「あく迄勞資協調を……」

關東州海上勞働界の一エポツクたる關東州漁撈海員會の發會式は既報の如く市內海務協會集會所において二日午後一時より開催された同會は主として關東州に出入し漁撈に從事する海員を以て組織されたもので、人格の向上、知識の發達、自他の福利增進を圖り、相互の共濟を目的とするもので、會員は正會員、準會員の二種に分ち正會員を日本人、準會員をその他とするもので、一時半より開會した、先づ同會發會にいたりたる肝煎り役だつた綾氏假議長となり、會則その他に就き

協議を 進め常務員六名、評議員一名につき一名、主事として前海務局庶務課長本間又吉氏を選出、午後三時半散會した、本間主事は語る

あく迄勞資協調を旨として兩者の間に立ち融和を計り、會員一同の福利を增進させやうとするもので魚市場附近に事務所を定めて大いにやるつもりでゐます

故畑大將の三十日祭

故畑英太郎大將三十日祭をかねた葬儀は二十九日午後二時より三時までの間において九段偕行社で神式により執行、三時から四時まで一般參列者の拜禮があつた、（寫眞は靈前の右から葬儀委員長阿部陸相代理、左側未亡人、令息英一氏、玉串を供へるは久邇宮家御使）

「死人に口なし」

若狹町の怪室死事件 共犯檢擧は難しい

大連實業藥劑師會正副會長の室死事件から端なくも暴露した市內若狹町小島藥局內地下室のモヒ密造事件はその後大連署司法係で怪事件の裏面に相當連類者あるものと睨み連日

活動を 續けてゐるが、二日午前一時藥劑師會幹事で小島副會長と藥學校の同窓であつた市內山縣通り一三三番地小松藥局主小松茂が屢々小島方に出入した形跡あり召喚取調べたところ「小島は人格者として師事こそしてゐたが斯かる犯罪を行つてゐたとは少しも知らなかつた」と今更の如く驚いてゐたが、小島萱島兩名が如何に秘密を嚴守してゐたかゞ窺はれ從つて「死人に口なし」で共犯關係を擧げることは目下のところ至難と見られてゐる、なほ密造モヒの

賣捌先 に就いては目下留置中の小島藥局店員鯉沼勝（二三）を嚴重取調たが同人もかつて一度も密賣に關係したことなく全く小島萱島兩名が自からの手で奧地に向け密輸してゐたものらしく鯉沼は二日宅下げとなつた、なほ小島の妻女トミ、同人の姉ヨネ及び萱島の弟で市內敷島町十三番地嘉納合名會社員萱島鎭雄（二二）も二日召喚參考人として取調を受けたが、犯罪搜査の端緒となるべき資料は得られなかつた模樣である、從つて同事件は最初の見込みほど進展せずこの程度で有耶無耶に終るものと見られてゐる

市營卸賣市場の改善まだ決らぬ

大問題だ愼重考慮善處す 田中大連市長談

大連市營卸賣市場の改善は市當面の問題であり、曾て石本市長時代にも態々七名の市會議員を內地および上海、香港にまで出張させその調査書類も提出されてをり、現田中市長もまた自ら京阪地方に出張し調査の上大いに改善する處あらんとする矢先、巷間には早くも會社單一制に改善し笠原、有馬兩市議等の

策動に より革新派、滿鐵派の合流となり社長に見顯謹吾氏を專務に笠原氏就任するやに傳へられてゐる、果して事實とせば一部策士のために二十五萬市民の利福が左右される譯で容易ならぬ問題として各方面から重視されてゐるが、右に關して田中市長は左の如く語る

昨年市會議員の調査した書類には全然眼を通してゐない、と云ふのは之れが先入主となつて

對策を 過るやうでは面白くないから右の書類には少しも眼を通さずに私は私としての案を樹てるべく視察して來た、而して前市會議員の調査書類に目を通し長短を探補短の法を執る心算であつた、今回の視察の結果複式とも單一とも言明出來ない、勿論市營單一とも會社單一とも決定してゐない、內地でも京都は會社單一制を採つてゐるが横濱、大阪で之れに倣ふ意嚮が見えた、大連市營市場の制度を會社

單一制 にする等は私として耳よりの話であり又誰にもソンな意見を漏した事實がない、若し私が會社單一制に改正すべく肚を決めた時は之れは偶然の一致であらう、私としては事重大であるが故に愼重考慮して善處する心算である

不景氣を示す 海の動き

海務局が六月中の統計によると昨年四月に比し恐ろしい減り方で入港船三百隻、總噸數七十四萬八千四百二十九噸、檢疫人員四萬四千九百三十八名である、これを昨年に比較すると七十二隻、十一萬三千九十八噸、人員で一萬三千九百八十一名の減少で、餘りにもはつきりと海運界の不景氣を物語つてゐる此分では今から今年の夏枯時の大連埠頭の淋しさが察しられる

雨功首藤畫伯個展

自然を如實に寫すことから發足して南畫の一路を蒼にまで到達したいといふ願望のもとに默々として精進の老辿つてその門下よりは帝展日本畫の審査員福田平八郎畫伯を生んだ雨功首藤積書伯が今回滿洲見學のため來連したのを機會に七月一、二日間市內敷島町大連商工會議所に於て個人展覽會を催した

星ヶ浦の避暑客

サツパリない ホテル大祟り

殺人的饑安に祟られて例年夏季初めの昨今は南支及び北滿方面より避暑觀光客殺到する星ヶ浦ヤマトホテルも今年はこれが影響し華人方面の避暑客は殆どなく南支方面の外人は何れも自然物價の低落した青島及び芝罘、秦皇島方面に向ひ現在同ホテルの貸別莊等は例年の半數にも達せず、昨年新築したばかりの簡易ホテルの如きは殆どガラ空同樣な狀態であるため同ホテルの三好支配人は過般宣傳ビラ一萬枚を携帶して南支方面から北滿一帶にかけ觀光避暑客歡迎のため出張してゐる

『近刊便り』

『巨人野間』の名を以て世界に知られた講談社長野間淸治氏の『體驗を語る』は處世成功の秘訣を說いたもので、濱口首相初め大官名士の推奬もあり、各地の學校、諸團體では副讀本として續々申込ある由

連鎖商店街に夜店を出す

大連連鎖商店では夏期避暑散策客の吸集策として大連銀座通り、常盤町電車通りに面した步道に各商店が進出して浪速町式夜店を開くべくかねて所轄小崗子署に出願中であつたが、近く許可される筈であると

遞信展覽會 開期期延

來る五日まで

大連郵便局新廳舍內に開催中の遞信展覽會は二日閉會の豫定であつたが、連日入場者殺到し開催三日目の一日の入場者一萬四千人に達し非常な人氣を呼んでゐるので、遞信局では更に五日まで開期を延期し、開會時間も一時間早めて午前九時から開會することにした

星ヶ浦警官派出所

けふ地鎭祭愈よ着工

星ヶ浦居住の有力者發起によつて總工費七千圓を以て新築する沙河口署星ヶ浦派出所は二日午後四時より各關係者立會のうへ地鎭祭を行ひいよ〳〵三日より大連三田組の手によつて工事に着手することゝなつたがこれが竣工は八月下旬の豫定にて九月上旬には同所に移轉する運びになる筈であると

孟買で同盟休校

【ボンベー一日發電通】ボンベー市立各學校は前印度國民議會議長ネール氏逮捕に對する抗議として全部同盟休校をなし、對英ボイコツトを高唱して市中を行列してゐるなほ當地の工場中三十二工場は休業を宣し株式取引所その他市場も閉場しヒンヅー人商店は皆英國品不買同盟の看板を揭げて閉店示威運動を行つてゐる

編物講習會

大連常盤小學校保護者會では目下滯在中なる東京倉持手藝研究部の鷲尾主事を招聘して二日から四日（午後一時—同四時）まで高速度器械により編物講習會を開催するが、これを使用すれば一日にセーター一枚、靴下二足、肩掛四枚位の能率を容易にあげ得ると、因に本器は一組三圓

五龍背溫泉

安奉線五龍背溫泉は一日より旅館會社の直營となり、面目一新して旅客本位に經營することゝなつたと

八幡—實業野球戰

第一次戰

あす午後四時から 實業團球場に於て

主催 滿洲日報社

艶色生膽秘譚(160)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

焰陣(一)

亮之助はその宵に限つて何故かおちつかず怪しい胸さわぎをさへ覺えた。

「鐵誠どの、鐵誠どの」

奥の間の縁下から火定の窟座まで進んでゐる地下道の入口をのぞきこんで呼ぶと、

「おーい!」

ふてくされた様な答へ、やがて鐵誠泥まみれな顔をヌッとつきだした。

亮之助はひどく氣配はしげに、

「左近どのは血相變へて出ていつたまゝ、いまだに戻つて來ぬし、それにあの三藏め……」

「みんな狂つてゐるのぢや、得手勝手をしをる!」

鐵誠はひどく不服さうだつた。

「さう云ふ貴公はどうだ一

だが今日となつては一刻も早く實行に移ることぢや」

鐵誠は泥手をパッパッとたゝいて部屋の隅につみ重ねてある黄色い火藥袋を掴んだ。

「おい、無暗でもちだすなよ、貴殿の品ぢや」

「ふゝ、知つておるよ、愈々明日かな」

「———」

「ほれ、この場に及んでも尚かくさうとする、それが一黨の分裂を招來した原因ぢや、ふん新参者めが」

「え?何と申す?」

亮之助は鐵誠を睨んだ。

「さうではないか、血卍組には小佛幡の契ひと云ふがあるのぢや、さう易々と崩れるはずではなかつた。それがこの狀ぢや」

「さう云ふ貴公こそ一黨の契ひを破つてゐるではないか」

「ふふん、泣からが笑はうが今宵一夜よ、儂は明日火定となる身ぢや、ぐづぐづしては居られぬて」

鐵誠火藥袋を掴むと、再び地下へ没し去つた。

「あゝどうしたと云ふのだらう、氣になつて叶はん、左近め鐵誠の云ひ草ではないが、まつたく狂つて居るぞ、明日の大事を控へ乍ら何たる不始末ぢや」

亮之助は双腕をグウンと張つてのち、ヌックと立上るや庭前へおりたつた。

「鐵誠坊主の火定をば何とかしてひきとめなければならぬが、愈々明日と決り、あゝまで大江戸へふれ廻してはもはや及ぶべくもないせめて今宵にも我々一味は藤摩屋敷へでも立退くより外に方法はないのだがなア、それに三藏めもあれつきり姿さへ見せぬ。明日はどうする氣であらう」

亮之助は再び座敷へ戻ると、大刀腰に、地下の鐵誠へ聲をかけた

「おい出かけてくるぞ、左近殿か戻つたら待つて居るやう傳へてくれ、ちき戻つてくる」

「おお!」

鐵誠の聲がうつろにきえた。

庭へおりたつと、はるか向ふから一點——つゞいて一點、灯影がとんでくる。

「はアてな、この畦道を——さては左近殿に三藏かな、それにしては庵まで鶏籠をつけるやうなことはない筈ぢやが、さて……」

亮之助は不安の思ひをぢつと押へて樹蔭に身をよせた。

「とつとつ、ここでよし、ここでよし」

「おお、三藏か……」

亮之助が見詰めてゐるとも知らぬ三藏、充分な貫録をとらすとあとの鶏籠の垂れをかゝげて、

「さ、お嬢様、左近様がおまちかねでございますぜ」

「おお、左近様は?」

妙香は鶏籠をおりたち邊りを見廻すとギヨツとした。暗の田甫に、ポツツリ建つた淋しい廃寺、そこを三藏が指してゐたからである。

「へ、へ、お驚きなさいますなあれが左近様の御住居でさア……」

キネマと演藝

捨丸お名殘り　今明日限り

歌舞伎座に再演してナンセンスな舞臺を呼物に相變らず好評を博してゐる高級萬歳捨丸一行は愈々今明日の二、三日限りお名殘興行をなして大連を打あげると

第六回 滿日勝繼碁戰(勝三回目)

井上氏二回先　二子番　秋元豐二郎氏　井上太市氏

○一〇一ホ十	●一〇二へ十二	○一〇三ニ二	●一〇四ハ三
○一〇五ハ二	●一〇六へ四	○一〇七ト四	●一〇八リ五
○一〇九へ五	●一一〇へ六	○一一一ホ四	●一一二ヌ八
○一一三リ七	●一一四リ八	○一一五ル七	●一一六ヌ七
○一一七ヌ六	●一一八ル八	○一一九ヲ八	●一二〇ホ五

——【6】——

懸賞當選者抽籤　賞品は來る十日に贈呈

本社演藝部主催の映畫「この母を見よ」の大連上映日及び全映畫上映週間に組合す時代劇題名の懸賞募集は既報の如く去る六月廿五日を以て締切り時代劇は片岡千惠藏主演「風雲天滿草紙」と決定し、上映日は最初發表の七月二日及プリント未着のため七月三日に初日變更の分をも當選者となし計四十五名(七月二日四十名、七月三日五名)のうちから一日午後一時半より本社會議室に於て大連警察署員、大日活館員、時面座同人立會ひの下に公平なる抽籤を行つた結果、左の如く一等二等三等の當籤者を決定した

一等當籤者　大連市西通八〇丸保ビル三階一號　上村茂雄

二等當籤者　大連市磐城町廣島屋　佐藤數男

三等當籤者　大連市西公園町二百十一吉田方　井上タキ

尚抽籤洩れの當選者左記四十二名は等外として大日活入場券を贈呈するが、最初本社にて當選者多數ある見込みにて等外百名を限り入場券贈呈を發表した處、前記の如く少數のため特に等外當選者四十二名に二枚宛贈呈することにした　當選者は七月十日午後一時より同四時の間に來社して賞品を受け取られたい

等外當選者　佐々木文明、毛利爲昭、北川生、近藤豐子、山本シゲ子、佐々木吉雄、米田憲夫、田中直三郎、加藤緒、下野チヅ子、間崎武雄、池田正雄、古賀久江、西澤マツエ、山本重太郎、鴻山榮吉、藤井久四郎、遠藤實明、川島豐十、澁谷武明、木村富士榮、竹內鶯男、永里寛子、藤井謙太郎、江頭猛、小出川千代子、是枝牛次、柾木吉次郎、富山恒美、杉本壽鶴子、高岡キヌ、米末廣次、落水眞澄、落水清一、原田卓洋、辻村勇、大串津代志、高橋正吉、小木曾皎、白石利夫、番留清吉、平野文雄

風雲天滿草紙

大衆讀み物とした佐々木味津三の原作を松本有義が脚色して新進監督岡田敬のメガホンで花形俳優として人氣の絶頂にある片岡千惠藏が大鹽平八郎に扮し觀客を充分に惹きつけるサスペンスの聲に認められた時代劇として期待されてゐる【七月三日から大日活上映】

明三日より愈よ上映　讀者優待割引

本社主催の映畫「この母を見よ」の會は愈々明三日より大日活において片岡千惠藏主演時代劇「風雲天滿草紙」と共に上映開催するが讀者は本紙すり込みの優待券を持參すれば階上九十錢を七十錢に階下七十錢を五十錢に割引するから利用されたい

『この母を見よ』
讀者優待割引券
七月三日から大日活で
この券持參者に限り
階上七十錢　階下五十錢
後援　滿洲日報社

『この母を見よ』
讀者優待割引券
七月三日から大日活で
この券持參者に限り
階上七十錢　階下五十錢
後援　滿洲日報社

洋畫は常盤座にまかせて各館は知らぬ顔かと思へば夏場に入つたこの頃頻りに上映が傳へられる▲帝國館がキートンの「キヤメラマン」に次いで昨夜ジョンバリの「山の王者」を試寫▲そのうちにダグラス大會をやらうかと計畫をすゝめてゐる▲また大日活でも暫く沈默してゐたが館主の內地行でメトロの「コサック」「大飛行艦隊」契約の噂▲パラマウントからも「踊る人生」のトーキーその他が近く來る筈でシーズン外れの洋畫戰が始まりさうである▲寶館問題はきのふ道具代二千圓、河合保證金一千圓、敷金三千圓の計六千圓を渡し七月十五日から吉田氏が經營することに決り▲吉田席を盟主に淡月、八千久、鳥彦、小川席が保證人で大檢の映畫界進出といつた形になつたとのこと

ラヂオ

大連 JQAK　七月三日午後七時三十分

▲ラヂオ體操
▲支那語講座「第四十七課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲ハーモニカ(一)春のほゝえみ(二)分列式行進曲(三)其の他一回永田彰男
▲萬歳と俗謡　小倉丸、鈴丸
▲落語「犬の眼」櫻川歌助
▲支那劇「宋十回」連東倶樂部々員
▲料理獻立
▲天氣豫報

南北滿洲の農作は昨年同樣

今後の氣象次第で稍々增收か

滿鐵調査課調査

滿鐵調査課調査六月二十二日現在南北滿洲農作々況を概觀するに

例年發芽期より生育期に入る五月の氣溫は槪して低溫なるに、降雨の影響を受け、本年のそれは南北滿共鎭氏一度乃至二度の高溫を示し、又例年四、五月の候は

雨量の 不足を感ずるものであるが南滿及北滿共前年に比し多く、ために一般に播種作業順調に進んだ、發芽整一にして土壤の保水良好なりし爲め小滿當時(五月二十二日)頗る良好なる作況を持續したが、長春以北より北滿一帶にかけ五月下旬より六月中旬に亘り、多少氣溫の低下を見、加ふるに南滿(四平街以南本線に沿ふ背後地)にありては降雨前年の半以下に減少したるを以て、一昨各作物共生育を頓挫せる傾きあり、然れ共龜裂を生ぜしむる迄の旱天に至らず、幸ひ本期日後(二十四日)に至り慈雨沛然と臻るを以て作況

回復せ るもの丶如くである、毎年鄭家屯より洮南方面は降水の不足を訴ふるも本春來時に鄭通沿線は至極順調なる氣象狀態にあり作況佳良、吉長及吉敦沿線も亦降水の分布適量にして各作物共生育良好である、以上の如き氣象なるを以て南滿にありては水稻、小麥等は作柄不良なるも、大豆及高粱は播種の適期を得たるため六月に於ける一時的旱天に對して些して大なる支障なきもの丶如く回復氣象順適ならば主要作物は前年と大差なき收量を擧げ得べく、或は多少の增收を窺し得べきかと推せらる、北滿に於ける五月の氣象狀態は低溫と曇天、蒙風多く降水稍不足せる地域ありて一時生育を阻止せられたるの憾みあつたが六月中旬に入り氣象漸く常態に復し其後順調なる

發育を なしつ丶あるが草丈幾分例年より短小の感あり、北滿に於ける粟作は不良なるが大豆、小麥作は作柄最も良好にして前年に比し平均一%內外の增收を豫想されてゐる各種別收穫豫想並に前年度收穫高との比較を示せば左の如くである(單位地)

	本年度豫想	前年度實收
大豆	四、九〇四、九〇〇	四、八〇四、五〇〇
其他豆類	三五六、五〇〇	三四七、一〇〇
高粱	四、六六〇、一〇〇	四、六六八、三〇〇
粟	三、三六五、六〇〇	三、三四九、七〇〇
玉蜀黍	一、四〇三、七八〇	一、三八一、六〇〇
小麥	一、四〇二一、九〇〇	一、三〇八、七〇〇
水稻	一四〇、九六〇	一三六、七〇〇
陸稻	一五二、一〇〇	一五六、一三〇
其他雜穀	一、七五六、九〇〇	一、八〇三、六〇〇

更に各地方別に穀類收穫豫想を示せば左の如くである

地方	
奉天以南地方	二、四四三、一〇〇
京奉線地方	九六六、一七〇
開原地方	一、四〇四、六〇〇
瀋海線地方	六六四、四〇〇
長公地方	一、三六八、六六〇
四洮線地方	一、二〇九、四〇〇
吉長線地方	一、〇一〇、五〇〇
間島地方	三六八、六〇〇
東支南部線	一、七〇八、一〇〇
哈爾濱管區	四六〇、五一〇
東支東部線	一、〇一四、一五〇
松花江下流地	一、四〇九、六〇〇
呼海線地方	一、一〇五、一〇〇
東支西部線地方	二、八三〇、五三〇
北部其他地方	三五一、一〇〇
合計	一六、三〇九、〇一〇

輸出入禁止制限撤廢議定書

樞府を通過

【東京二日發電通】二日午前十時から宮中に樞密院定例本會議開催され御諮詢案

一、輸入及び輸出禁止及び制限撤廢の爲め條約實施に關する議定書承認の件

を原案通り可決十時半散會した

日銀の利下げ今豫測出來ぬ

貿易狀況等も見る必要がある

◇―井上藏相語る

【東京二日發電通】世界の金利狀態は最近に至つて頗に低下し、金解禁前の根據薄となつてゐる日銀の金利は之を世界的に見れば寧ろ著るしく割高となり、その引下げは解禁善後策としても必ずしも不合理ならざる情勢となつてゐる今日、今後郵便貯金利下げ、不景氣にて市場金利が更に下落すれば下半期には或は日銀の利下げが實現するのではないかと觀測されてゐる之に關し藏相は語る

郵便貯金の利下げをやれば貯蓄銀行も利下げするだらうし、一般に金利低下の大勢が釀成されるだらうと云ふ事は考へられる然し金解禁後我が國金融界は全く國際經濟と有機的關係を保つてゐるから日銀利下げの事は外國貿易の成行を度外視しては考慮出來ない、目下の處では貿易は今月邊りから好轉するだらうと思つてゐるが果して夫れが永續するかどうか樣子を見ねば判らぬ、且つ日銀の金利は必ずしも市場金利を左右指導し得る力ある狀態にはないから今の處日銀の利下げをやれるかどうか何とも豫測出來ない

重要工業減產

五月中の生產狀況

大連民政署調査による五月中の重要工業百二十五工場の生產高は六百八十二萬二百十七圓にして前月より百三十二萬二千六百五十九圓を減少した、之を企業別に比較對照すれば左の如くである(單位圓)

企業別	五月中	四月中
紡織工業	一六四、六〇五	一五三、八〇〇
金屬工業	七一、八〇六	九九、〇〇五
機械器具	六〇〇、三〇六	[illegible]
窯業	四五九、一四二	[illegible]
化學工業	四、九〇四、四三〇	六、四三八、二二七
內油坊	四、六六九、一二七	六、一二〇、〇九九
其他	三三五、一八六	三〇八、〇八八
製材木製	一六六、三一一	六〇、七一三
食料品	八〇六、三〇九	一〇〇、九八一
其他	[illegible]	[illegible]

なほ五月中生產高を品種別に示せば左の如し(單位圓)

△綿糸一五七、一六七△麻袋八六、三一〇△黃麻纖糸三、四八　六△黃麻醋三三、五五一△麻糸四、〇九一△特殊鋼二四、四一〇△電氣抵抗線一九〇△ボールト・ナット・ワッシャー一八、九三〇△リベット四、二四九△フキスパイキ二八、一〇六△諸機械器具及同部分品六二五、五二二△電氣用機器五、六五九△照明用機器電球一六、一二五△陶磁器飲食用七、六五〇△同衞生用二三二△同電氣用四、三九七△硝子及硝子製品飲食用一二、四七〇△同ゲージ一、六一九△同照明用八四一△同壜類三、九四五△同板硝子一〇三、五〇三△煉瓦及耐火物煉瓦二八、五六四△同モルタル八四△同煉瓦四一四△同硬質舖道煉瓦四、〇〇三△同ホーロータイル一、〇〇三四△セメント三三四、一八〇△セメントタイル四九二△モルタル管七七八△石灰三、一五〇△土管七九〇△壓縮瓦斯酸素八三〇五△同水素二、九四〇△塗料ペイント二九、〇九〇△同ワニス五〇三△同ピース二、六四三△顏料亞鉛華六、六六六△同胡粉一、三三一△同硫酸バリウム四七四△同寶鉛一、一二〇△石鹼化粧用四、〇一五△同洗濯用六、二七九△同粉石鹼三四八△同其他七〇三△コールター四九七六△大豆油一、四〇二、一麻子油六、二〇〇△小五五△蘇子油四一、四〇〇△牛脂五六〇△蠟燭二、七六九△ボイル油七六三五△乾燥劑四八六△大豆硬化油二七、三一八△護謨製品タイヤ一、一二〇△同靴三七五△同護謨靴底六七六△同其の他一三〇△紙五、五一五△大豆絞粕(粉)六六、〇三六△同(圓)二、四八、四三〇△同(撒)二四、九〇二六三六△蘇子粕九、五〇〇△小麻子粕三、八〇〇△動物質肥料六六、八四五△鑛物質配合肥料一、五九二△硫酸アンモニア七〇〇△コークス一三、九七二△石炭ガス七五、二〇〇△製材板二〇、五六三△同角一四、四一三△同其他二、一一〇△洋家具一九、二二五△グルタミン酸曹達三一、九二〇△澱粉七、九三二△醬油二八、四〇七△味噌一〇、九五三△ソース二四六△粕五〇△清涼飲料水一七、〇〇八△菓子一五、七六〇△パン四、三六五△白米五四、九五三△製氷一四、七七五△皮革靴九、七二四△防水布二、八一七△燐寸一二、一三八△ドロマイト粉八四六一▲マグネシヤ粉一九、三二五△リグノイド五、四四〇△家畜飼料一二、九五〇△合計六八二〇、二一七

田村さんの……株名義書替へ

大審院の判決令が證明

◇…眞僞のほどは知らぬが、過般豆信專務に決定した田村半三氏は規定違反であるから無效であると一部株主――勿論反田村派――が主張し、近く訴訟を提起すると騷いでゐるさうだ

◇…と云ふのは豆信の定款に二百株以上の株主でなければ專務になるを得ずといふ規定があるところが田村君は當時幸か不幸か一株も所有してゐなかつた、又六月一日から總會當日までは株式名義書替停止期間になつてゐる、にも拘らず田村君は六月二十五日に和田啓三君の持株三百株を自己名義に書替へてしまつた、この行爲はたしかに法律違反だといふにある

◇…素人考へでは違反と考へるのは尤も千萬であるが、豈圖らんや大審院の判決令では「會社の業務施行に差し障りなく、又會社の同意を得れば書替停止期間に於ても書替へてもよろしい」といふ意味が立派に記されて居り、又か丶る行爲は度々行はれたことである

◇…或人の話では引き受けないと思つてゐた田村君がオーライと腹癒せだらう、又或る人は――かアッサリ云つてしまつたのでそのことで騷いでゐる株主はいやしくも豆信株主たるものにはないヨタだらうと

◇…どつちにしても田村さんせつかく御注意肝腎で御座る

植民地鹽業政策の確立統一會議

大藏、拓務兩當局

植民地當業者等を網羅開催

【東京特電二日發】拓務省では各植民地における鹽業政策の確立統一、改善を圖るため大藏、拓務兩省當局および各植民地當事者、當業者を網羅する會議を開く計畫で今春、適當の時機に之を開催する豫定であつたが議會の解散その他により機會を失して其運びに至らなかつた、然るに朝鮮の外鹽管理令も特別議會を通過し、また大藏省專賣局も本年における外鹽および植民地鹽購入量を決定したので機會に近く右會議を招集すべく着々その準備中であるが該會議を經て審議すべき議題は

一、不良鹽田の整理、二、各種再製方法の改善

三、生產費の低減

四、積出方法の改良

五、工業用鹽の品質向上

六、漁業鹽の擴張

消費組合問題

經調分科會

滿鐵消費組合問題を審議する關東廳經濟調査會第一號第三分科會は二日正午から大連ヤマトホテルに於て開會の筈

昨年度に於る滿鐵の業績(五)

資產償却及び除却金並に利益金配當と社內保留金

二

次に同年度における會社の資產償却及び除却金が何うなつて居るかに就て見るに、その本年度の總額は二千百十六萬六千圓でこれを前年度の償却及び除却高二千三百九十五萬二千圓に對比すれば二百七十八萬六千圓の減少である、その內償却は會社の內規に依るもので あるからそれが前年度と同樣に行はれてゐることは云ふまでもない又除却金も年度內に減却撤廢した分は無論之を引落してあるがたゞ

イ、社債差額塡補金が前年度に比し百二萬を減少したこと

ロ、前年度は撫順炭礦における露天掘開鑿費の償却を百三十四萬圓ほど餘分に整理したが四年度には之を見合せたこと

ハ、奉天、大連などの代用社宅の買收に依り昨年度は特別償却を六十三萬圓ほど餘分にしたこと等に依つて右合計二百九十九萬餘圓だけ前年度に比し必然的に減少を示した、故にこの特殊事情を除いて見ると一般的の償却及び除却金は前記二百七十八萬圓との差額たる約二十萬圓だけ却つて多く行はれて居る譯である、而して株主總會において說明された四年度の損益勘定における資產償却及び除却金を見ると、その總額は一千七百十萬七千餘圓でこれを前年度の二千九十八萬五千圓に比較すれば三百八十七萬八千餘圓の減少となつて居るが、これは中間的未決濟勘定――會社では之を中間勘定と云ひ、その分が三年度は二百九十六萬六千圓、四年度は四百五萬八千圓――を除いた分、即ち損益勘定負擔に屬する分だけの減少であるが、若し夫れ其の損益勘定以外の償却及び除却金を前年度に比較して見ると寧ろ百九萬二千圓(中間勘定の四年度差額)の增加を示して居る。以て會社の四年度決算が決して無理をして居ない一端を推知する事が出來やう

三

最後に總會で承認された利益金處分並に社內留保金に就いて見るに同年度收支差引の純益金は前述の通り四千五百五十萬餘圓であるが此の純益金の外に、前項の述べた資產償却及び除却の總額が二千百十六萬圓あるから之を加へると、總益金は六千六百十六萬圓を示した計算である、而して利益金處分を見ると此の內から株式配當、役員賞與等三千八十五萬圓を處分する事になつたから結局其差引三千五百八十一萬圓が積立金その他の社內留保金として同年度に新に生じた金額である、その他會社の積立金は本期において法定及び特別積立金並に繰越金等を合計して一億九千九百餘萬圓の巨額を示して實に悠々たる大會社振りを示して居る(完)

上海在銀が漸次減少

◇

奧地需要の擡頭と海外輸送の增加で

支那の銀需要は最近都合に旺盛となり、上海在銀の減少しつ丶あることは既報の如くであるが、銀の大洪水で困つてゐた當時よりも最近は約三百五六十萬兩の激減を示してゐる、これは最近海外より銀輸入がないこと及び三井銀行が銀塊をロンドン逆送を開始して以來イクイタブル銀行及びナショナルシティー銀行の孟買輸送を斷行し又其の他二三の銀行でも逆送の準備をしてをり海外輸送が多くなり、又國內の需要は長江一帶の農作物の出廻りは盛であるがそれ以外に上海への金塊出廻りにより銀塊の奧地需要が旺盛になつたこと即ち廣東、汕頭、厦門等の河南方面より一日平均百條から百五六十條見當の金塊出廻りがあり、それの引き當として銀が相當南方に輸送されてゐる、尙現在上海在荷金塊は二萬條であるが今月中旬には約四萬條以上になるであらうと豫想されてゐる

不況を語る手形交換

不渡も增加　六月中狀況

六月中に於ける大連組合銀行の手形交換高は左の如く金勘定は二萬七千五十五枚、この金額六千八百七萬四千四百九十八圓にして前月より二千五百二十五枚、一千百五十一萬三千五百八圓を激減し、前年同月との較に至つては八百七十一枚、一千六百五萬千七百十圓を減じてゐる、この現象は一般財界の不況によることいふまでもない次に銀勘定は枚數九千八百八枚、この金額七千三十四萬二千五百三十三圓にして前月に比ぶれば四百三十八枚を減じ、五百七萬二千百二十四圓を增し前年同月に比ぶれば枚數は千九百四十枚の增加なるも金額は殆ど倍加してゐる、これが原因については銀價の暴落と錢鈔市場の殷賑によるものと觀られてゐる

▲金勘定

	枚數	金額
六月中	二七、〇五五	六八、〇七四、四九八
前月中	二九、五八〇	七九、五八八、〇〇六
前年同	二七、九二六	八六、一二六、二〇八

▲銀勘定

	枚數	金額
六月中	九、八〇八	七〇、三四二、五三三
前月中	九、五三六	六五、二七〇、四〇九
前年同	七、一〇八	三三、六〇七、三六九

なほ不渡手形は七枚、五千四百五十九圓五十錢は入金し、取引停止者は二名であつた、然しこの外表面的に現はれず取引當事者間に於て解決した不渡が相當多數あつた模樣である

國際運輸臨時總會

千秋、野木氏專務、平取締決定

國際運輸會社では既報の如く二日午前十時より同社に於て臨時株主總會を開催專務平田驥一郎氏、取締役吉村英吉氏の辭任を承認すると共に重役の改選を行ふ所あつたがその結果前鞍山製鐵所長千秋寬氏專務取締役に就任、營業課長代理野木定吉氏、取締役に昇進と共に營業課長も兼務、哈爾濱取締役は從前通り哈爾濱支店長を兼務することに決定、直ちに事務の引繼を行ふと共に一般社員に對しても就任、辭任の挨拶を爲す所があつた、尙平田、吉村兩氏共當分當地に於て靜養の筈である

田村豆信專務

豆信專務に就任した田村半三氏は二日二十時半着列車で奧地より歸連の筈

黃塵

◇…本年度上半期貿易も二億一千七百一萬圓の入超に終り輸出入共極度の不振を示したが上半期は果して好轉を期待し得るかどうか。

◇…昨今各方面に期待されてゐる政府の經濟政策轉換などよりも國民は寧ろ貿易の轉換如何に多くの關心を置く必要があらう。

◇…ところが最近東電の報ずるところによれば銀塊相場の落潮と共に久しく途絕えてゐた對支商談も弗々復活し初めたと言ふ。

◇…即ち上海を初め各地より引合殊に綿布砂糖雜貨類などの取引も急に活氣づいて來たので銀價さへ安定すれば對支輸出は反動的に活氣づくのではあるまいかとみられてゐる。

◇…貿易の前途に一縷の光明を認めたことは幸ひである、窮すれば通ずるといふこともある、極端な悲觀人氣に支配されて餘りに悲觀的になる必要もあるまい

市況

特產

仕手關係で高粱低落

今朝の市場は銀市の騰り商狀を眺め大豆は軟調、高粱は出廻り減少にもか丶はらず專ら仕手關係で低落を呈した

錢鈔

仕手關係で鈔票軟調

株式

內地株低落當市は騰り

錢鈔七十錢高

商品

前場

市場電報(二日)

銀塊及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

爲替相場(二日)

奧地市況(二日)

手形交換(二日)

社説

奉天側は輕々しく動く勿れ

[illegible]

◇

今日までのところ、大體、支那の戰局は南軍に不利、すくなくとも攻勢が轉じて守勢となつてゐることは事實であり、それに濟南は北軍に奪取され、韓軍は山東の一角に野垂れ死をせねばならないかと觀られてゐる。とにかく北軍が優勢、隴海線の南軍は一進一退、大局に大變化なしとするも、徐州の形勢は必ずしも南軍に有利にあらず、つひに南京側は張群氏らを派して張學良氏らを口說き落さんと努めてゐる。この南京側の窮餘の窮策が果して成功するや否や、それは結局、南北兩軍の實力如何にあらうと思はれる。戰費に窮乏してゐる兩軍は、例の奧の手たる政治的解決によつて局面を打開せんとするのであらうが、奉天側はこの際、うか／＼と動き出すものとは思はれぬ。

◇

もと／＼支那の戰爭は、ただ軍閥の抗爭するのみであつて、その間に大義名分といふものが些かも認められぬ。南京政權といつたところで、主義主張において何ら中央政權たるの實を示して居らぬのである。地方の軍閥も、中央の軍閥も共に抗爭のために抗爭し、內亂のために內亂してゐるのであるから、誰か烏の雌雄を知らんやといふことになる。それで結局、勝てば官、負くれば賊といふことになるのであるが、近代的國家統制としての理想も目的もなく、ただ私利私慾のために自派の勢力を擴大せんとするに存する。されば結局するところ、幾分にても實力の強く統御力の優つてゐる方に中央政權の名を與へねばならぬことになる。この意味において南京政權は確かに中央政權たるの資格を、曲りなりながら兎も角も有してゐたのであつたが、最近の如き情勢では、如何とも確然としたことを斷言し得ぬのである。

◇

天下の大勢、今日の如く未だ山のものとも、海のものとも結着せぬ過渡の時代に當り、奉天側が輕々に動くといふことは、決して賢明なることとはいへぬ。あるひは個人的に親疎の關係などあらんかなれども、これを支那の大局、一般民衆の治安、利益幸福といふ點から考察するならば、奉天側として、こゝ暫く形勢を觀望すべきではあるまいか。奉天といふものは天下の大勢に對し千鈞の重きを示しつゝあるのである。この千鈞の重きにある奉天が動くときは、すくなくとも天下の事が定まる秋であらねばならぬ。それぐらゐのが奉天側にあつて然るべしと思ふのである。天下は一に定らん。ただその一に定るのは何時のことか。ここに問題が存する。

◇

よし今日、奉天側が乘り出したにせよ、直ちに天下が定るものといふことは出來ぬ。彊弩の末、魯縞を穿つ能はずで、關外の實力は容易に關內に伸びることは出來ぬのである。また奉天側が南方か、それとも北方かを援助するにしても、結局は三すくみに陷ることは支那の歷史上、地理上、當然に會すべき運命にありといはねばならぬ。北方側は北平に中華民國臨時政府を組織し、大に氣勢を揚げんとしてゐるが、これ天下を三分して一を保たんとするに外ならぬのであり、よしまた蔣介石氏の武運つたなく徐州に破れ、蚌埠を失ひ下野外遊するやうなことがあつたにしても、北方の勢力が長江以南にまで伸び、北方から南方を統制するやうなことは可能とは思はれない。かくて戰局は如何に展開するとも、結局、最後の解決に到達せずして有耶無耶に終るものと觀ねばならぬ。」

根本的財政經濟對策の確立を濱口首相に進言

政府は實際家の意見を聽け

昨日仙石總裁から

【東京二日發電通】仙石滿鐵總裁は二日午前十時二十分官邸に濱口首相を訪ひ「政府近來の財界對策を見るに總て枝葉末節に囚はれてゐる政府はこれ等の實行に先だち解禁後の財政經濟上の實相を究めこれに依り國難匡救根本方針を確立しこれに適應すべき施設を爲すべきである、即ち政府は虛心坦懷に有力な實際家から意見を聽かねばならぬ」と根本的財政經濟對策の確立を進言し濱口首相も愼重に考慮を拂ふべき旨を答へて同總裁は十一時半辭去した

枝葉末節よりもその根本を究めよ

首相と會見後總裁語る

【東京二日發電通】仙石滿鐵總裁は濱口首相訪問後左の如く語る

我が國は今や財政經濟上未曾有の國難に直面してゐるから政府は宜しく其の根本對策を確立せねばならぬ、電話會社の創立も良い、證券投資の獎勵も良からう、然しこんな事は枝葉末節に過ぎない、先づ我が國が金解禁後に於て財政經濟上如何なる狀態におかれてゐるかを究めてこれにより施政の策を樹つべきである病人は先づ名醫をして其の病狀を良く診斷せしめねばならぬ投藥は末の事である。國、鄉兩男が財界對策につき濱口首相に進言したと云ふがそれよりも兩男は何故率先身を挺して働かぬのか、井上藏相がいくら財界不況對策を考へても何にもならぬ、井上藏相が今迄どんな仕事をして來たか兎角政府の役人等の考へる事は枝葉末節である、國難匡救策につき政府は先づ有力實業家を迎へて國家の現狀を究め根本的對應策を決めてかゝるべきだ、こんな事は政府が虛心坦懷にやれば一週間で大丈夫だ自分は今日此の事を進言した

各關係大臣が會合し最後の斷案を下す

場合により滿鐵側からも參加

製鋼所問題色めく

【東京特電二日發】仙石總裁は濱口首相と會見の際、昭和製鋼所問題について政府の最後的態度決定について急速にこれを取運ばんことを要望するところあつたが、其結果政府側では既報拓務省に於いて計畫中の拓務、大藏兩大臣の會合を更に擴張して濱口首相以下、大藏、陸軍、外務、拓務、商工の各關係大臣が近く會合して色々協議しなほ必要に應じては滿鐵側からも仙石總裁並びに伍堂新理事等も之に參加し愈々本問題の根本的解決について具體的協議をなすことゝなつた

相談の上で早く片附ける

總裁と記者の問答

【東京特電二日發】濱口首相と會見した仙石滿鐵總裁を二日午後五時麻布富士見町の總裁自邸に訪問し懸案の昭和製鋼所問題を中心として左の如き問答を交した

記者、今朝總理とお會ひになつたが御要談の內容は

總裁、昭和製鋼所の問題が主ぢやあの問題も何時迄も放つたらかしとくわけにいかんから早く片をつける樣、皆寄つて相談したら良からうと濱口に話したのぢや

記者、それで近く關係閣僚でも寄合ふことになるのですか

總裁、多分そんなことになるのぢやらう、手續は政府でやる、わしは知らん

記者、鞍山設置の決定說が傳はつて滿鮮各地で大分センセイションを起したが

總裁、世間では憶測で色々なことを云ふ奴があると見えるわい、困つたことぢや

記者、まだその問題は決定してゐないのですか

總裁、第一政府の肚が定まらにやわしには分らん、やるもやらぬも、亦場所を何處にするかも皆がよく相談して上のことぢや

記者、愈々最後的決定も近づいた譯ですね

總裁、ウム、それも相談した上でなければわしにも分らん

記者、製鐵獎勵金交付について大藏大臣との諒解が出來たといふ說は

總裁、いやまだなか／＼そんなところまでは行つてゐない

記者、伍堂氏が理事に決つたさうで

總裁、今まだ手續中ぢやらう

記者、昭和製鋼社長はどうなります

總裁、そんなことはどうでもよい

青州依然危險

【青島特電二日發】韓復榘氏は第二十師曹福林軍の主力に昨日膠濟沿線、益都に急に出動を命じた、此の全線に四個の鐵橋が守勢上有利の地點として此戰線に於いて愈々最後の一戰を交ゆるものゝ如くである、目下青州は韓軍の駐兵少き爲め再び遊擊隊の襲擊を杞憂して張店の領事館稻士主任は昨夜周村張店に在つた警官を青州に集めると同時に殘留の二十四名に對し引上準備を命じた

勞働法案で共同戰線を張る

無產各黨が運動開始

【東京二日發電通】資本家團體の反對を惹起した政府の勞働組合法案は漸次骨抜きとなる傾向あり各無產黨は二日會合協議の結果、勞働組合法獲得無產黨共同鬪爭委員會を設置し自由、的勞働組合法獲得、團結權の自由、罷業權の自由、勞働組合の政治行動自由資本家的勞働組合法反對等をスローガンとして勞働大衆の努力を背景に素志の貫徹を期する事となつた、尙勞農黨はスローガン問題で談合はず參加を保留した

濟南奪還の命令を發す

蔣氏軍事會議を招集

【南京二日發電通】蔣介石氏は一日徐州に歸り軍事會議を招集協議の結果第一第二軍團各部に對し一週間を期し濟南を回復すべしとの命令を發し蔣介石氏は同時に總司令部を徐州の北方二十八哩の津浦線梅邨店に移した

西山派が贊成打電

【北平一日發電通】西山派は本日全體會議を開いた結果閻錫山氏の臨時政府組織を贊成する事を決議しその旨直に閻錫山氏宛打電した

山西軍と妥協か

防備は嚴重

【青島特電二日發】劉珍年、高桂滋南軍の態度が面白からざるところより韓復榘軍は今月濰縣驛構內に五千餘の部下を集めて防備の任に當ることを私かに訓示した、また目下周村に於いて韓復榘軍と山西軍の妥協折衝を重ねてゐるが、成立の見込はあるらしい

韓軍南行の準備整ふ

汽船を用意し

【青島特電二日發】山東の時局に對し南京政府は膠濟沿線に於ける韓軍が山西軍と最後の一戰を交えて萬一敗北の場合、海路青島より南行さす爲め泰順號と圖南號の二隻が第四埠頭に繫留され其の命を待つてゐる

北方政府組織に關し馮氏は閻氏に一任

積極的準備を開始す

【北平二日發電通】閻錫山氏は北方臨時政府組織に關し馮玉祥氏に代表を派し意見を求めた處、馮玉祥氏は一切を閻錫山氏に任すと贊成の意を表したので閻錫山氏は積極的準備を始める事となつた

新政府建設急速進展の事情

實現は徐州占領後か

【天津特電二日發】反蔣派は最近濟南を攻略し天津海關を收めてから外交關係が從來と異つたことや又は長引く戰爭に因る財政問題等で急に政府組織問題が閻錫山氏を中心として擡頭して來た、傳へられる所に據れば閻錫山氏は最近傳公祠にて各方面の代表と協議した結果各派代表として閻錫山、馮玉祥、張學良、李宗仁、汪精衛、唐紹儀、許崇智七氏を政府委員に推し、主席は右委員の互選とする方針を決定したと傳へられるが、これについて太原方面では右七氏は黨員であるから黨部より選出しなくともこれを黨政府と稱しても差支へない故に政府の產出方法は何等の困難を感じないがただ注意すべきは河南方面の戰爭で

一、軍事が最短期間內に終結するとせば政府の組織も急ぐ必要あるが否らざれば尙ほ研究すべきである

二、然るに閻錫山氏は津浦線に在る頃は政府組織の意を有たなかつたが今日急にこれが必要を感じたことは軍事の發展を知るに足る

と論じてゐる者あり、しかして反蔣派が注目する戰爭は頻りに優勢なやうに宣傳されてゐるが事實は依然一勝一敗らしく遽に前途樂觀を許さないものがあるやうで恐らく徐州占領を見なくては新政府は實現し難いものであらうと見られてゐる

支那の元勳

王士珍氏逝く

【北平一日發電通】元老王士珍氏は今朝七時死去した、享年六十七歲、因に王氏は曾て馮國璋、段祺瑞等と共に北洋の三傑と稱せられ人格高く陸軍總長、京師臨時治安維持會長として活動した民國の元勳である

ドイツにおける失業問題の對策

救濟費用は誰が出す

(中)

勞働大臣ステーガーワルトはドイツ失業者の救濟の爲めに二十億マルク(邦貨約十億圓)と言ふ巨額の金を本年は國民が負擔せねばならぬと言つてゐる、大變な事である、二十億マルクと一口に言つてしまへば簡單であるが、此の金が何處から出て又如何に使ふのか說明の必要があらう

▼▲

勞働省の見積りによれば失業者一人に付一ヶ年に支拂ふ失業保險は約一千〇三十マルク平均である(この中には失業保險局の經費も含んでゐる)所で昨年度は一ヶ年を通して凡そ百萬人平均の失業者があるものとして豫算を作つてゐたが、本年度は百六十萬人平均の失業を生ずるものと見積られてゐる、さうするとこれだけでも早十六億五千萬マルク要る、これに前記の「危急救濟」の爲に三億五千萬マルク掛かる見込みである、即ち合計二十億マルクである

▼▲

所が現在の失業保險掛金の率(賃金の三分五厘)を以てすると十億千五百萬マルクしか集らぬ、即ち失業保險の勘定だけで既に六億三千五百萬マルクの缺損を生ずる此の缺損を補塡する爲めに政府は左の如き提案を目下議會に出してゐる

(一)掛金率を一分方引上げて四分五厘とする事、之を七月一日以降に實施すれば本年度に於て約二億マルクの掛金增收となる

(二)保險金拂戾に制限を加へて一億マルク方節約する事

(三)國庫より三億三千五百萬マルクを補助する事

保險拂戾しに加へんとする制限といふのは十七歲以下の年少者及び六十五歲以上の老年者を除外する事、子供なき者には拂戾額を減らす事其他數項を提案してゐる

▼▲

右を簡單に言ふと二十億マルクの中で十三億は失業保險掛金(雇主と勞働者の折半負擔)から出すが、殘りの七億マルク(失業保險不足補助及び「危急救濟費」)は政府の負擔で豫算に計上される、この外に昨年度に於ける失業救濟費の不足額として約八億マルク(失業保險不足補助五億、「危急救濟」超過三億)を政府から議會に要求してゐる、失業保險法實施以來年々左の如き不足を示してゐるのは注意を要する次第である

會計年度	失業保險不足額　百萬マルク
一九二七年(自十月一日至三月末日)	八二
一九二八年(自四月一日至三月末日)	一六六
一九二九年	四四七
一九三〇年(右同)	
合計	六九五

又失業保險不足補塡の外に「危急救濟費」として毎年二、三億マルク或はそれ以上を政府から支出してゐる、これは五分の四を中央政府が負擔し、五分の一は地方行政區が負擔するもので一般豫算に計上する

選擧棄權防止のため投票場增設を決議

明年の府縣會議員選擧から希望

民政黨革正委員會

【東京二日發電通】民政黨の選擧革正委員會は二日午後三時開會左の決議をなし五時散會した

一、棄權防止のため投票場を成るべく多數設置するを必要なりと認む、故に內務省に於ては明年行はるゝ府縣會議員總選擧に實行し得る樣至急準備されん事を望む

小泉案と貴院批判

電話會社に注目

【東京二日發電通】小泉遞相の景氣回復策五項目につき貴族院側は電話架設特殊會社設置案は財界に相當の話柄を提供するであらうが結局は一部大資本家を利するに過ぎまい、郵便貯金利下げは金利政策の立前から日銀利下げを先決とせねばならぬが社會政策的資金融通を條件とする事は結構である、銀行界は極度の警戒氣分で長期貸附を差し控へてゐる現狀においては郵便貯金利下げもさ程の影響も及ぼす事はあるまい、小兒保險は郵貯利下げの補ひにはならうが財界好轉策としては成果が疑はしい電力統制は豫て唱へられてゐるが實行至難でこれ亦財界對策としてどれだけ効果があるかは疑はしいとし電話架設事業會社案に注目する外他の四項には効果を期待してゐない

組閣一周年の記念晚餐會

若槻全權の歡迎を兼ねて

首相官邸にて開催

【東京二日發電通】政府は若槻全權歡迎をかねて二日午後六時首相官邸に組閣一周年記念晚餐會を開いた、出席者は若槻全權、濱口首相以下各閣僚、鈴木樞長、川崎長官等列席星ヶ岡茶寮の純日本料理を取り寄せ黑松白鷹の滿を引き濱口首相から全權の勞に對して感謝の辭を述べ若槻全權からは又感謝を籠めて答辭あり、次で組閣一周年を祝し乾杯して九時散會した

黨本部で祝賀會

兩院議員三百名出席

【東京二日發電通】民政黨は二日午後三時から組閣一周年を回顧し更に今後二周年を迎ふる勇氣を貯へる爲めとあつて本部に記念祝賀會を開いたが、政府側からは小泉遞相、松田拓相、川崎法制局長官、中島、戶田兩首相秘書官等も列席して兩院議員等三百餘名と共に歸りを肴にビールの滿を引き「兩陛下萬歲」「民政黨及濱口內閣萬歲」を唱和して散會した

政府を極力支持して政策實現に努力

富田幹事長の聲明

【東京特電二日發】民政黨富田幹事長は二日の組閣一周年記念祝賀會で大要左の如き聲明をなした

昨年七月二日現內閣成立以來約一ヶ年を回顧すればまことに感慨無量である、政友會內閣の惡政の跡を受けて綱紀を肅正し財政の緊縮を圖り遂に我國經濟界多年の宿題であつた金解禁を斷行した、斯くて二月の總選擧においては嚴正に選擧を行ふて二百七十餘名の當選を獲て絕對多數を確保し政局は安定して我黨の政策は着々實施せらるることゝなつた、ロンドン會議は圓滿協定を見て世界の平和に貢獻し國民負擔の輕減を得せしむることが出來た等の如きは一ヶ年間の功績として近來稀に見るところであり現內閣當初の苦心と努力に對して深く敬意を表さなければならぬ、時勢に鑑み我財界建直しの大使命を果す爲めには更に一層の奮鬪を要する、よつて吾人は極力現內閣を支持し過去一ヶ年は未だ序幕に過ぎぬ以上幾年も永續せしめて我黨の政策を充分に實現せねばならぬ

滿鐵貨客運賃の引下を要求

遼寧商工聯合會決議

【奉天特電二日發】東三省商會聯合會は二十八、三十兩日豫備會議を開き議案を整理し一日午前十時から遼寧商工總會にて正式會議を開催した、各商會提案は次の如し

▲營口、安東、蓋平、開原、黑山、新民、遼陽七縣共同提出
(一)國貨獎勵(二)國貨生產調查(三)國貨陳列所設立(四)國貨旬刊發行(五)國貨工場獎勵(六)外國品使用節約(七)海外貿易獎勵及大通商會新設立(八)國貨輸出に關する各項(九)金票投機取締

▲黑龍江省聯合商會提出
(一)國貨獎勵(二)幣制統一(三)外國品購買制限(四)商埠地速開(五)銀本位制固守(六)內爭停止(七)臨時商人團體機關組織

▲長春總商會提出
(一)國貨工場の普遍的設立獎勵(二)國家銀行貸出增額請求(三)滿鐵客貨運賃值下げ請求(四)煙長支線敷設

右長春提案の第三項の理由として銀價暴落の今日現行運賃は高率に失すると詳細なる數字を擧げて指摘し值下げ交涉を要請し第四項の煙長鐵道敷設については前項の滿鐵運賃值下げ交涉が無効なりし場合はこれが對抗策として吉海鐵道の煙筒山驛から長春までの支線を敷設し南行客貨を滿鐵線に依らず瀋海線を經て支那鐵道に聯絡運搬すべしといふ意見であつて多數議案中この長春提出の二項が最も注目されてゐる

滿鐵明年度豫算

七月中に提出の豫定

滿鐵の昭和五年度豫算は職制改正の爲めに殆ど全部實行不能となつたので各箇所に對し本年六月十五日以降年度末までの經費豫算を提出すべきやう示達してあるが新設箇所の如きは規程を定め定員の補充を待つてから豫算作成の運びとなるので當分の內は豫算なしで必要に應じ總務部の支出を受けてゐる、又昭和六年度事業費豫算は例年より遲れて七月一杯に提出するのだと

勤續從業者表彰

電氣協會第二回總會

滿洲電氣協會主催の滿二十年以上勤續滿洲電氣從業者表彰式は二日午後二時から大連滿鐵社員俱樂部樓上に於て行はれた、出席者約二百名、植田副會長の挨拶に次いで大平會長の式辭あり、大平會長の手から滿二十年以上繼續滿洲電氣從業者日本人三十九名、總代北川芳州氏に支那人二十六名、總代王賢士氏にソレ／＼表彰狀授與され終つて別記の如き關東長官(水谷地方課長代讀)滿鐵總裁(岡田文書課長)村井大連商工會議所會頭の祝辭あり、北川氏被表彰者總代として答辭を述べ閉式したが、引續き第二回定時總會に移り

▲第一號議案　昭和四年度會務報告
▲第二號議案　定款及び細則改正案
▲第三號議案　昭和四年度會計決算書
▲第四號議案　昭和五年度收支豫算書

を原案通り可決、同四時半から協和會館に於て「分子の世界」と題し旅工大教授「滿洲の鑛產資源」と題し村上地質調查所長の講演あり、聽衆約三百五十名同六時五十分閉會、同七時半から社員俱樂部に於て懇親會開かれたが非常な盛會であつた

尙三日は午前九時から一同遞信展覽會、天の川發電所を見學し午後二時から乙埠頭出發甘井子築港を視察の豫定である

旅大の日程

次官と局長

小坂拓務次官並に資源局長官の旅大訪問日程打合の爲め沿線出張中の日下殖產課長は二日歸任したが宇佐美長官一行は九日夜大連着十日旅順に於て動員計畫事務打合せをなし十二、十三日は大連滯在、小坂次官一行は十日夜着連十一日旅順にて太田長官と會見十二、十三日は大連に滯在し十四日の連絡船で同時に歸國する由であるが、小坂次官は十三日午前中、宇佐美長官は同午後一般市民及び新聞記者と會見し民意を聽く由

人事

▲森本克己氏(警務課長)　九日入港のうらる丸にて着任の豫定
▲佐藤敬吉氏(秘書課理事官)　一日出帆の定期船にて東上十二日歸任の筈
▲源田松三氏(財務課長)　二日赴連即日歸旅
▲水谷秀雄氏(地方課長)　同上

安眠子

炎天の下に坐禪して原の中で往生した男がある▲一日午後三時頃市外駒澤町上馬四〇三の草の茂つた叢中に毛布を敷いて兩手を組み虫の息で仆れてゐる紳士があつた▲附近の子供が發見し大騷ぎとなり世田ヶ谷署で手當を加へたが遂に絕命した▲右は二日朝に至り上馬町會議員戶澤衛門弟逸郎(三〇)と判明、同人は札幌農大出身で最近坐禪に凝り過ぎ一日數頭の暑さ盛りに、心頭を滅却すれば火も亦涼しと獨語しつゝ家を出かけ前記の原中で坐禪中心臟麻痺を起したものと判明した【東京特電二日發】

特產

定期後場(銀建)

限月	寄付	高値	安値	大引
▲大豆(強調)單位厘				
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			
▲豆粕(保合)單位厘				
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			
▲豆油(保合)單位錢				
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			
▲高粱(強調)單位厘				
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保(袋込)	[illegible]	[illegible]
大豆(裸物)	[illegible]	[illegible]
普通大豆	不申	
豆粕	[illegible]	[illegible]
豆油	不申	
高粱	不申	
包米	不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高期近	[illegible]			

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品

後場

銘柄	約定期	値段	棚數
綿糸(低落)			
輻助	十月限	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]		
麻袋(出來不申)			

神戶粕豆(二日)

銘柄	前場	後場
大豆現物	[illegible]	[illegible]
先物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]
先物	[illegible]	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆油現物	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品當中	[illegible]	[illegible]
豆信當中	[illegible]	[illegible]
豆新當中	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
當中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
銘柄	[illegible]	
寄値	[illegible]	
引値	[illegible]	
高値	[illegible]	
安値	[illegible]	

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

奉天

各小學校兒童が山間、海濱へ聚落
今夏の日割決定す

本年も樂しい夏休みを眼前に控へ在奉各小學校でも山に海に溫泉に思ひ〳〵の聚落を計畫してゐるが決定せる聚落の日割は左の通りである

▲海濱聚落（星ケ浦）春日小學校（七十五名）七月廿五日より八月一日迄、敷島小學校（廿九名）加茂小學校（十三名）彌生小學校（六十名）敎專附屬小學校（七十五名）八月三日より八月十日迄

▲山間聚落　春日小學校（卅五名）八月一日より八月十日迄、彌生小學校（十三名）敷島小學校（十二名）

▲溫泉聚落（熊岳城）彌生小學校（廿名）敷島小學校（四名）加茂小學校（六名）敎專附屬小學校（十五名）七月十六日より七月卅日迄、春日小學校（廿五名）七月卅一日より八月十四日迄

外來チーム試合日程

今夏來奉し奉天滿倶と接戰を交へる內地よりの野球チームは大體左の如くで七月廿日前後には奉天に於て州外聯盟野球大會を擧行する由である

▲八幡製鐵所　七月十四、五日頃來奉

▲法政大學　七月廿五、六日頃來奉

▲その他七月中に明大野球チームも迎へ一戰を交へる計畫を進めてゐる

▲八月に入つては名古屋、長崎兩高商野球團も來奉する筈

滿洲見本市出席者

本月七、八、九三日間大連に開催される滿洲見本市の日支視察團の組織に就ては過般來地方事務所勸業係と奉天輸入組合が中心となつて奔走中であつたが此程人選その他全部決定し目下出發準備に取掛つてゐるが參加人員及び役員は次の如くである

▲日本側　百五名、團長菅原憲亮、副團長膽尻彌太郞、中村政市、上田利一、入江英一郞

▲支那側　三十名、團長姜蔭喬、副團長王卿鈸

右の外東道役として滿鐵側內海、吉田兩氏、輸入組合より玉林、矢部兩氏が參加し團員の隨行者を加へて總計百五十名に達すべく五六兩日隨意出張することになつてゐる、之に就き輸入組合の某氏は語る

支那側は城內、附屬地とも見本市に多大の期待を掛けてゐるが川口支商の勢力、信用失墜が奉天支商の見本市に於ける仕入振りに如何に影響するかゞ興味ある問題であるが更に現在の銀安に依つて支商の購買力が著しく減殺され居る時に見本市が支商の購買慾をどれだけ唆るかも大きな疑問である

ハーモニカ演奏會

世界的ハーモニスト佐藤秀郞氏のハーモニカ演奏會は滿鐵勞務課主催の下に來る七月十一日午後七時半から春日小學校講堂に於て開催される由

人事

▲藤根滿鐵々道部長一行五名　一日來奉同夜葫蘆島へ

▲保々元滿鐵地方部長　卅日夜安東へ

▲日下關東廳殖產課長　卅日來奉

▲森岡領事　卅日來奉

▲松島農務課長　卅日四平街へ

▲水谷關東廳地方課長　卅日歸旅

▲デゲイ氏（駐哈ベルギー領事）卅日哈爾賓より來奉

▲鈹部奉天郵便局長　大連で開かれた局長會議に出席せる同氏は二日朝歸奉

鞍山

滿鐵中等學校の壯烈な聯合演習
けふ拂曉戰で幕を閉づ

滿鐵中等學校の聯合野外演習は既報の如く海城野砲兵第二十二聯隊の一ケ中隊の參加あり一日午前四時より高町附近に於て南北兩軍接戰し火花を散らし勇敢なる白兵戰が行はれ、少憩後午後から戰備行軍等を行ひ兩軍離れて露營なし三日朝拂曉戰にて全く演習修了の筈である

魚セリ市場の設立を計畫
衛生と市價安定から

現在鞍山に於ける魚菜の需給狀態一を見るに鮮魚は殆ど獨占的に華人小賣商の手に依つて大連其他の方面の卸商より仕入れ需用者に販賣し、野菜果物は一部鮮魚同樣の方法に依り他は附近部落より華人行商人の手に依り搬入販賣せらるゝため小賣商行商人の手心に依り價格を左右せられ、市價安定せず漸次高騰しつゝあり且つ取引の不完全なる爲め新鮮なる物資の供給を望み得られず消毒、洗滌等の不完全より來る衛生上寒心すべき點多く依て此弊を除去し以て生活の合理化を期せんには魚菜市場を設立し漁場及生產地より直接仕入をなし又附近部落の生產品は之を一ヶ所に集收せしめ需給關係に依りて公正なる價格を以て小賣商に配分せば自然標準の價格現出せられ新鮮なる物資を需用者に供給すること得また消毒洗滌等も完全を期し得らるゝものを信じ此の理由に依り左記諸氏に於て當地に魚鱲市場の設立を發起し設立目論見書及定款を作製し申請中であると

相谷彥三郞、三宅玉次郞、伊藤益太、堀磯右衛門、大惠新治郞、神田藤兵衛、叶井貫一、加藤政人、菊地鎭助

青訓開所記念
一日盛んに行ふ

鞍山青年訓練所では一日が開所第三周年記念日に相當するので一日午後七時より守備隊東方高地ゴルフ山に於て有志多數を招き生徒の野營會を催した、日向主事の挨拶あり生徒の炊爨した夕飯の馳走に舌鼓をならし盛會裡散會した

富永能雄氏歡迎宴

鞍山製鐵部次長に就任した富永能雄氏の歡迎宴は三日午後七時より小學校横テニスコートに於て盛大に開催されることに決定した

負傷の藤澤特務曹長

鞍山守備隊の藤澤甲子男特務曹長は既報の如く對爐山附近に於て三十日夜匪賊三名の爲め左大腿部に貫通銃創を負ふたことは既報の如くだが、一日午前九時二十一分發列車にて遼陽衛戍病院に入院した、氏は昨年大石橋より轉任した頗る元氣な軍人で小川一等卒の仇を取つてやると日頃から心掛けて居た元氣ものであつたと

結婚披露宴

鞍山北四條町福間盛三郞氏長女は製鐵所の藤津甚一氏と婚約整ひ一日午後七時より飯森に於て知人二十數名を招き披露宴を張つたが頗る盛宴であつた

檢閱演習擧行

奉天步兵第三十三聯隊の檢閱演習は三十日より鞍山附近に於て擧行されてゐるが十二日頃まで引續き擧行せられると

四平街

吾等の四平街危機に瀕す
決議文を要路に打電
打通線問題の市民大會

打通線の値下對策に關する市民大會は既報の如く市民協會、商聯支部、特產商組合聯合發起の下に三十日午後八時より滿鐵倶樂部において開催、定刻山添市民協會長は世界經濟界の行詰りの原因より滿洲の現狀、更に本市民大會開催理由につき詳說する處あり、同氏を座長に推し續いて大村久男、松田琢海、添田澤三、竹本二丸、佐藤龜記、昌圖公司田中の諸氏熱烈なる雄辯を揮つて演說會を終了、直ちに起草委員を擧げて左記決議文を作成し各要路へ打電すると同時に陳情書をも發して飽くまで目的の徹底に努めることに決定した

決議文

滿鐵並行線たる支那鐵道の完成と殊に銀塊暴落に依る運賃の差額に基因し貿易は將に杜絕せんとす、我が四平街の前途は一大危機に瀕せり此の際徹底的に滿鐵會社を鞭撻し最善の對策を講究せられんことを切望す

右は內閣總理大臣、外相、拓相、關東廳長官、朝鮮總督、奉天總領事、政友會、憲政會、靑年聯盟、滿鐵總裁、各地商工會宛に打電し、滿鐵總裁に對しては左記の通り打電した

滿鐵並行線たる支那鐵道の完成と殊に銀塊暴落に依る運賃の差額に基因し貿易は將に杜絕せんとす我が四平街の前途は貴會社と等しく一大危機に瀕せり此際速に最善の對策を斷行せられんことを切望す

吉林

住民發砲事件で犯人捕縛の請願
同賓縣公民代表が
吉林省政府及び民政廳に

吉林省政府及民政廳は二十五日同賓縣公民十萬人の代表王柳村なる者より

同賓縣內黃玉河、金沙河住民は光緒三十二年官有地の拂下を受け爾來完全に納稅の義務を果して居る、然るに今春來前熱河都統闞朝璽の姪に當る闞興邦及劉振鏞、高化南、陳希古、尤玉書、李棟臣、劉澤武、姜友梅、鄧雲章等の

一派は 田賦局の地券を捏造して大膽にも右民有地を沒收せんと企て、其同類たる一面坡駐屯陸軍第二十六旅第四十一團長劉漢武は一ケ月前部下連長鄧雲章の指揮する二百餘名の軍隊を該地に派遣したが、彼等は二十五日上官の命令と稱し威嚇手段に依つて住民を驅逐せんとしたが住民等は却つて其不法行爲を詰問し頑として應じなかつた爲め鄧連長は

騎虎の 勢ひで軍隊を指揮し住民に向つて發砲し遂に住民の死者十名負傷者二十二名を出す不祥事件を惹起した、願くは張主席に請ひ速かに人を派して右兇犯者を逮捕懲辦せられたし

との急報に接したので、省政府は直ちに同賓縣長に對し事件の眞相調査を命ずる一方、副司令官代理燕參謀長は劉團長に向つて吉林へ出頭の電命を發する所あつたが、劉團長は命に應じて二十七日夕來吉目下取調を受けてゐる

石射總領事赴奉を見合せ

石射吉林總領事は七月一日より奉天總領事館に於て開かれる筈であつた全鐵領事々務打合會が無期延期となつたので赴奉を見合せる事となつた

尾川氏妻女

吉林新開門外吉林藥房川住忠造氏妻女綾子さんは女兒分娩後腸チブスに罹り東洋醫院に入院隔離加療中であつたが、醫員や近親者の手厚き看護も其甲斐なく二十七日午後十一時四十分愛兒二人を殘して遂に死去した

金州

元金州民政支署長

今回關東廳內務局文書課長に榮轉した田邊秀雄氏は七月一日支署員一同に離任の挨拶を述べた、因に赴任はまだ確定せざるも七月五日頃の豫定なりと

貔子窩

守備隊引揚げ

軍部の都合に依り愈々引揚げる事になつた當地守備隊は一日貔子窩十五時十分發列車で出發民政署員を始め在鄕軍人小學校其他日支官民多數の見送りの裡に名殘りを留めて引揚げた

中島通譯官講演

中島通譯官は三十日當地警務課員の通譯兼掌口述試驗施行のため來貔したが本署に於ては時局柄支那事情に精通の同氏に懇望し支那時局に就て同日午後二時より振武館に於て約二時間にわたる講演を乞ふた

遼陽

更生會委員に辭表撤回を希望
田中谷口兩氏から懇談

遼陽地方委員會では一日午後一時から緊急茶話會を開催し、日坊長、石岡地方係長、平原公費主任も列席、市民更生會役員廿二名辭任の件につき懇談する處があつたが、聞く處に依れば例の廿萬圓問題も役員の努力で兎も角も目的達成の間際まで進行した折柄なればこの際愛市の念から辭表撤回せしむるやう同夜田中副議長、谷口委員の兩氏が役員と會見する事になつたと

豪農へ脅迫狀
花園村の馬賊

遼陽城東打白狐及び花園村に匪賊出沒し卅日同村豪農に對し金票五千元を同夜村外れに赤燈を標識に待ち居る故必ず持參せよ若し實行せざれば放火殺人を敢てすとの脅迫狀が舞込んでので各村聯合して壯丁と銃器を集め警戒中であると最近此の種の脅迫狀は頻々として地方の豪農資產家を脅かしてゐる

人事

▲大串鮮銀支店長　三十日急行で着任

▲酒井憲兵分隊長　は一日朝部下六名を從へ立山へ

白塔より

▲工場撤廢で困る困るの遼陽村に柳樹屯大隊が八月中に移駐する由奉天に聞く同樣、市民は歡迎に努めるべしだ▲軍司令部の遼陽移轉說がある遼陽は日露役で有名だ、母國人は日露役と云へば遼陽、首山、橘中佐の名を忘れはせぬ、此の歷史ある軍部の移轉蓋し故なきにあらず▲奉天よりも遙かに遼陽は適當地である、振興資金の五萬圓思切つて振興の爲め支出せよ▲更生會役員がまたぐれ出して辭職說がある、大會終了後の辭職などは眉唾ものだ、委員諸君、此の際だ感情だの小愼は棄て目的の貫徹に努力せよ、必ず酬ひられ市民から感謝される▲分配とか割當は當方から御免、若し割當てられたら有意義に全額を投げ出すと云ふ篤志家もあるやうだ、此の際何等かの方法で篤志家を糾合して下に厚く配分することに努力する方はありませんかな

大石橋

吾等の町を語る

大石橋

憧れの勝景蟠龍山
經濟的期待はマグネサイト

地方事務所長　河內由藏氏（寄）

日露 戰爭に娘々祭、營口線の分岐點などの關係で大石橋の名は比較的廣く知られては居るが、特產の出廻りがあるといふ程でもなし、又所謂城內といふ樣な大きな都會を控へて居る譯でもなし自然商工業の上に溌剌たる氣分を見ることは望み得ないが、在住民一般總る質朴であり、又互によく融和してゐるので、誠に住み心地よき平和鄕とでもいふべきでありませう、斯樣な土地柄として、將來に對しても大なる期待を持つことは出來ませんが、唯一つだけ望みを囑すべきものがある、それは例のマグネサイドであります

此の 鑛石は海外にも餘り多く見當らないもので、今日では僅かにドイツ、墺太利邊から少し出て居る位のものだと思つて居りますが、此の珍しき鑛物が大石橋の南から東にかけての山地一帶から殆ど無盡藏に出るのです、尤も今日の所ではマグネサイドも製鋼設備や建築材料に試驗的に使用せられて居る位の程度で比較的價格の高い關係もある爲々需要とても大したものではなく、隨つてその製造方法の如きも極めて原始的方法を採つてゐるのであるが、併し需要の增加に伴ひ何時にても大量生產をも爲し得る樣に、既に研究も遂げられて居る模樣ですから、今後製鋼事業が發達し、亦金屬マグネシウムを製造して算盤が採れる樣にでもなれば、勢マグネサイド工業も勃興し延いて土地の發展の上にも影響するところ尠からざるべきを思ふのであります

◇

大石 橋としての今一つの誇りは蟠龍山を有するといふとです、斯ういふと或は「何だ彼の赤肌を露出してる山か」といふ人もあるかも知れんがそれは恐らく蟠龍山へ登つたことのない人の言葉で一度その巓を極めたものには必ずや成程と首肯せられるに違ひない、勿論この山は箱庭式の美には或は乏しいかも知れんが、四望擴然、相模雄大、眞に滿洲の景色といふものを味はひ得られる、殊に夕陽の彼方に遼河の白帆がチラホラ隱見したり、遙かに營口の町から紫の煙が如何にも悠やかに立ちのぼる景色など、到底筆にも口にも盡し難い趣きである

◇

單に それだけではなく、春は春で桃や杏花が山一面に咲き滿ちるし、秋は秋で蔦や楓が眞紅と燃えるのみならず、彼方此方の松蔭からは初茸狩の聲が聞へて來るなど一寸滿洲には珍しい情趣です、當地の人々が我等の蟠龍山として大いにもてはやすのも無理はないことに思はれます、曰く蟠龍街、蟠龍寺、蟠龍橋、蟠龍會、蟠龍軒、蟠龍山等々、如何に當地の人士が蟠龍山に對し多大なる憧憬を有して居るかといふことが窺ひ知れるのであります

殊に山麓の杏花は兎に角、櫻が開くのである珍しいものであつたやうら、春の夕暮れに遠く遼河々畔の電燈の明滅が眺められることも樂しいものに違ひない。

この山から南西に前方溝鐵山を眺める、晩春五月、和やかな日の幾日を馬車にゆられて集ひ來る幾萬の群衆、娘々廟の祭を觀ては今更に信仰の力の偉大さが驚かれる時折、マグネサイド採取場からの連續的な爆音が聞えて來る、東亞の同工場の煙が天空に上昇してゐる。

安易に墮すな
將來の計は大石橋との提携

大石橋小學校長　谷口良友氏（寄）

わが 街に住んで滿一年になる、靜かな街、コジンマリした處である。

昨年の秋、神戶で市內の或る高等小學校の校長さんが、私の名刺を見るなり「あゝ得利寺、大石橋ですね」これが初對面の挨拶であつた、それ程に印象され追憶を有する街ではあるが、戰跡を語らうには少しく距離があるし、又それ程の歷史的雰圍氣にも乏しいのである。

昨年の春、私がこの街へ移る挨拶廻りの時、前任地の或る人は其の奧さんに「營口行の分岐點だ」といつて說明して居つた、これだけが在滿日本人の印象であるかも知れない。

◇

私の コドモ達は、此の地に移つた當時、先づ喜んだものは近い山であつた、感觸の柔かい空氣であつた、ゴミの少い道路であつた、奉天以北に在つて常住平坦な曠野許りを眺め暮したものには、近くに朝夕登れるお山、蟠龍山の在ることは明け暮れの憧がれに相違はない。

◇

穩か な自然の環境に抱擁せられて、平和と閑靜と眞摯と厚い人情味とを有てるわが街は兎もすれば、一面に沈滯と因循とに墮せんとする憂ひはないだらうか、溌剌と清新との力ある氣分を忘れたくないと思ふ。

諸わが街の生長と發展との途、これをどうして拓いて行くか、支線の營口との活路を開いて行くべきことは有志識者の夙に着眼されて居られるところであらうと思ふ、營口と大石橋との各方面の握携—これぞ必然的な將來の進路ではなからうか。

壯烈な消防演習
百度の炎熱下で擧行

一日午後二時異樣に鳴り響くサイレンに人々は消火演習の豫定地である病院前の廣場に集まつた、これより先き監督官大津署長は服裝器具の檢査に次いで想定を與へ增田監督の訓示あり、江ノ村副監督先頭に立ち火災地たる病院に向つた、屋外百十度の炎熱下に消防隊員は汗みどろとなり消防器を曳きながら驅け行く、日支の見物は黑山のやうである、軈て假設の樓屋の猛火が天に冲する時增田監督の指揮下に用意された二條のホースよりは瀧の如く奔出する水を浴びせ約三十分にして演習は終へた、續いて南町において二箇所の揚水試驗を行ひ大津監督官の講評あつて午後四時解散した

ハーモニカ演奏會

地方事務所社會係主催の下に佐藤秀次郞氏のハーモニカ獨奏會を一日午後七時より公會堂において開催したが非常な盛會であつた

哈爾賓

東拓の抵當地に派出所無斷設置
土地局に不法を抗議

東拓の抵當地たる哈爾ビンのテチマフ商會の一部に支那側警察署が無斷で派出所を設けんとするので東拓は直ちに土地局に對しその不法を糺し調査することになつた

哈市に水道敷設
いよ〳〵二百萬元の公債を發行して

市政局の哈市に水道を敷設する計畫はいよ〳〵二百萬元の公債を發行して着工することに決したが、公債の引受は支那側各銀行及公共團體の各機關で東支鐵道にも其の分擔方を交渉したが東鐵は拒絕した、尙公債二百萬元は銀高の時は別に問題ではないが今日の如く銀安の時代では果して完全に竣工できるや否や疑問であると

哈市から乞食一掃

ハルビン市政局にては本年四月から市中にうろつく乞食を一掃するため無料宿泊所を設け一定の職業を與へて自活の道ができるやう努めてゐるが、收容所には約二百數十名が雜居してゐる、最近アトランテックで慈善音樂會を開催した處七千元の收入があり、この資金によつて一層市內から乞食をなくしてしまふことにすると意氣込んでゐるが、市內の各所には今尙多數の乞食がうろついてゐる

東鐵旅客列車消毒

東鐵にては發疹チブス全く終熄したのではなく南支方面から北滿に向つて流行病の傳染して來る時期である爲め二ケ月間各旅客車の消毒を實施して來たが尙二ケ年間延長し消毒豫防を施行するに決定した

甘粕大尉視察

東支沿線の狀況視察のため前憲兵大尉甘粕氏は廿九日來哈し二、三日滯在の上南下奉天に向ふ、氏はポグラ、滿洲里を視察すると

濱江雜俎

ハルビン東鐵倶樂部では夏期休暇のため兒童に對する無賃乘車券の發行方を申請したが、總數百十一級で九十名を一班として十名の指導者が附添ひ東部線に向ふと

◇

二十日の避難民を四等でハイラルに無賃送ることを東鐵は承認した

◇

東鐵は第八區と滿洲里にあるシベリー商會の事務室倉庫等を買收した

撫順

州外十六チームが霸權爭奪戰
六日の日曜を期し
撫順空前の庭球大會

六日の日曜を期し撫順永安臺コートにおいて全滿始めての催しである州外庭球選手權大會が華々しく擧行される、參加チームは奉天、本溪湖、鐵嶺、安東、遼陽、鞍山、營口、瓦房店、鐵嶺、四平街、開原、公主嶺、長春等の十六チームを網羅し撫順庭球界未曾有の賑ひを呈する筈であるが、試合方法は明治神宮ルールを採用しトーナメント式の七回ゲームとし、各參加チーム組合せ順序、審判者その他は當日協議の筈、因に本大會は州內外對抗試合への出場資格を決定する豫選をも兼ねるものである、本大會の第一回を撫順において開催し得る事は州外聯盟撫順支部の榮譽として各幹事以下係は昨今諸準備に忙殺され、且つ各選手は當日の覇權を目指して炎天下に曝されつゝ猛練習に餘念がない

八人組の拳銃強盜
軒並に二軒を襲ふ

一日午前二時頃老虎臺雜貨商富恩多（三〇）及びその隣家張廣辰（三〇）方に連續的に八人組拳銃强盜襲ひ富恩多は兩家とも長銃を執つて應戰し大騷ぎとなり撫順署では近來になく多數の强盜團なので即時全員召集午前五時まで蟻も洩らさぬ警戒網を張つたが地理的關係上遂に長蛇を逸した、ために撫順署は同日に限り二時間遲れ午前十時出勤した、尙被害は手配早かりし爲僅少で濟んだ

赤痢患者廿九名
二日間に發生

愈々撫順も連日九十八度を超へ氷水、アイスクリームの時節となつたが食物不注意が祟り一兩日間に赤痢患者二十九名を出し衛生係でも大狼狽してゐる、パラチブス、腸チブス等も相當多くなるらしく撫順名物の傳染病書入シーズンとなつた昨今各家庭の注意が肝要

製油工場から發荷

大官屯驛二日八時發タンク車四輛で製油工場の魔女油百二十噸が初めて大連に輸送された、同工場には重油既に二千六百五十噸貯藏され工場設備の三千噸タンクも溢れそうになつたので今後は愈々大連輸送が開始された譯で今後はタンク車の都合つき次第續々輸送される筈で近く頁岩工業による油が吾が海軍で使用される事となつた

開原

各校暑中休暇

當地における各小學校の暑中休暇は左の如く決定した

▲開原小學校（自七月十五日至八月十五日）

▲開原普通學校（自七月廿一日至八月十日）

▲開原公學堂（自七月廿五日至八月十四日）

記者協會の七周年祝賀

開原記者協會にては創立第七周年記念日たる七月一日午後七時より祝賀宴を驛食堂において催した

授業時間變更
普通學校の試

開原普通學校にては本年初めての試みとして七月一日より授業を午前七時半に開始し授業時四十分遊歩時十分づゝにて午前中に五時間の課程を授業する事となしたと

教專實習生

奉天教育專門學校生徒田中、林の兩君は開原小學校において一日より十六日まで敎授實習をなすべく來校した

營口

衛生宣傳映畫
けふ營口座で

警察及び地方事務所では一般市民の衛生思想の向上普及と傳染病の發生を未然に防ぐため三日夜營口座において豫防宣傳映畫の上映及び講演を催すにつき成るべく多數の來場を希望すと

田莊臺で人質十七名を拉致す
百數十名の馬賊

田莊臺附近一帶に近頃百數名より成る優勢なる馬賊團現はれ跳梁を逞しうして居るので縣公安局においては討伐隊を派遣して討伐に從事して居るが賊勢甚だ侮り難いので、鐵軍營では討伐隊應援のため二十九日第二連長蘇中尉以下兵卒四十名を急派して應援中であるが同日午後八時頃田莊臺河岸の某材木商方に三十餘名の匪賊二隻の戎克をこぎ付け店內に闖入し人質十七名を拉致し北方に向け逃走し行方不明なので同地方の人心は恟々として居る

營、溝間にも馬賊團

營口溝幇子間の鐵道線路附近には八十餘名より成る軍服着用の匪賊團なる馬賊出沒し何時不意の襲撃を蒙るやも計られないので同鐵道管理局にては更に鐵路巡警四名の警乘員を增加し嚴重に備へて居る

南龍山部落にも馬賊

南龍山部落に每夜の如く十數名組の拳銃强盜軒別に荒し廻つてゐるので附近住民は恟々としてゐる

九里驛長披露宴

新任營口驛長九里正藏氏は三十日夜武藏野において新任披露宴を催し邦人の外支那側よりも史恭衞處長、張鹽運使、徐吉黑榷運局營口辦公處主任其他州廳主客四十名盛會であつた

保々氏來營見合

前地方部長保々隆矣氏は告別挨拶のため三日來營の筈なりしが都合により見合せたと

瓦房店

大辻松田兩氏助役に榮進

瓦房店機關區庶務係松田奉天氏は今回助役に昇進瀋頭機關區勤務を命ぜられ、列車區大辻吉五郞氏も助役に榮進し中固驛勤務を命ぜられ不日夫々赴任の筈

安東

瀨ノ口氏に激勵
荒川會頭から打電

荒川安東商議會頭は製鋼所問題について上京中の瀨ノ口副會頭に對し二十九日午後四時左の通り激勵電を發した

新義州府民は極度の恐怖に襲はる總裁の要望は大藏大臣が容れたりとするも外務大臣はそれに反對せん、極力外務省に運動せよ、近日市民大會開催せられん

全鮮武道大會
選手四十二名

朝鮮警務協會主催の全鮮武道大會は來る四日より三日間京城において開催の筈なるが平北より師範金丸柔道教士、東島劍道五段以下四十一名の選手が出場する事に決定し兩師範は三十日出發他は二日午前出發すると

電柱でブランコ

新義州府內彌勒洞五番地高宗哲長男高泰京（二〇）は豫て精神に異狀を呈して居たが二十九日家人の隙をうかゞひ府內若竹町十三番地の電柱に細紐を括りつけブランコ往生を遂げた

機關車模型火質投炭競技

滿鐵安東機關區においては近藤區長の考案に依り此程機關車模型火質投炭競技を行つたが選拔者二十四名で、採點方法は時間の緊縮、石炭配數過不足其他に依り嚴重に行はれた結果三等までの入賞者は左の通りであると

△一等八五七點山本武雄△二等七六七點森永正太郞△三等七二〇點東上床忠

人事

▲小野寺地方事務所長　は着任挨拶のため一日蓋平縣公署に出張二日歸任の筈

▲鈴木郵便局長　は局長會議に出張中の處三十日歸任した

寸閑隨筆

○滿鐵異動で茲數日は出迎ひと見送りとに忙殺されたが西村前所長の見送りを最後に一段落を告げた▲去年市民へ礎より守備隊に寄贈したラジオはろくろく聞へぬので今は全く厭物の機だ何とかせねばなるまい▲瓦房店新驛長石井忠一氏はつい先頃まで當家屯驛長で熊岳城驛長として在勤した許りで赤帽から黑帽になつた異數の躍進振には何れも驚いた▲新たに齊葉街に架設さる驛名は一は富士見橋一は月見橋と命名することになつた

支那を語り我が對策を論ず（三）

在青島　渡邊生

山東の張氏

張宗昌氏を評する者は一般に「彼は荒削りの人間にして眼を入れ膽を練るとき大人物なるべし」と、然り彼は荒削りなり而も彼に眼を入れ膽を練るの心ありや嘗て山東省財政の紊亂を見て小野顧問は日本より財政顧問を傭聘すべきを說きしも採用せず又同顧問より糴兵主義を解きたるも之亦實現に至らず、濟南に敗れ天津に潰滅するや「大予を救はんとして舊部下と離れしめたり小野顧問の糴兵主義之れより行ふを得べし」と、又曰く予は課稅によりて財を集めたるも予に私財なし、唯將元山東省銀行總辦と稅軍需要局長との二名を携へたり、彼等は各二千萬元の私財を有す、以て軍費に充つべしと云へり、卽ち、彼は依然たる傭兵主義依然たる公私混同の財政主義なり、彼にして果して亦山東に君臨し得べきか、彼は曾て軍官學校を創設し日本より教官として小出大佐を聘したりき、一週幾時間の講話幾何の成果を收めたるか、蔣介石氏が廣東に於て教育に熱したる三年間においては濟南城戰に於て二十回の逆襲を敢行したる戰鬪を得たり、張氏の軍官學校が彼の再起に幾許の寄與する處あるべきか、吾人は多少の疑問無き能はざるなり、彼の敗走——（徐州以來山東軍の敗走は實に日本人の想像し得ざるまで迅速なるものにして、一日本人は「マラソン競走の先登に立てるが如し」と云へり、一片の戰意なく敵の及ばん事を恐るゝの狀恰も徒競走の觀ありき、之れ何が故ぞ、食費二元（一ケ月）を給するのみ傭給の支給を受けざること半歲に亘る傭兵軍何を以て戰意あらんや、而も張宗昌は支給したるも悉く彼が周圍の文武官に依りて割引されて軍長に渡り、以下師旅團と長の手を經る每に着服されて遂に兵卒には一角の支給をも見るに至らざるなり、傭給不渡の傭兵が占領地に於て掠奪を恣にするは當然の事にして、日本軍にして濟南にあらざりせば其の慘狀や更に甚だしきものありたるべく昨年直魯聯合軍が南京を占領せし際の如き張宗昌の統令部下に及び之れを行はざりしが爲め却て乾坤一擲の業成らず而して、今年の南北戰に於て戰勝の行賞なきを豫知せる傭兵の動搖によつて其地盤を覆るに至れるなり、之れその第一の敗因にして、一度南京を取り二度復州を得、而も之れを守るを得ず小兒の砂丘を造るが如き遊戲に倦きたる山東軍が戰ひを避けたる第二の敗因なり卽ち南軍が勝ちしにあらずして山東軍が負けたるなり、張宗昌一人としての價値に至つては上述の如く期待すべきにあらざるも共間安福派の策動あり上述の如く張氏は南京軍に比すれば、獨り山東省民に輿望を存す、彼來らんか、或は膠東の一時的統一は成らんも、大局を制するに至つては未だしの觀無くんばあらざるなり

支那亂れん

京津方面の安福派の巨頭は南軍の驕逆に堪へず、大連在住巨商と連絡して漸く反南京政府の策動を開始せり、而も彼等は實力を有せず於是、軍資の供給にあり獨軍閥の復活を策するに至れり、一方、吳佩孚四川に立ち漢口を窺ふとは强ち流言のみにあらざるが如し、孫傳芳は奉天にあり頻りに膠東に意あるが如く軍資送付の風說ありこれ張宗昌と連絡あるものにして孫傳芳は自ら云へり「山東は通路のみ意は江蘇と安徽にあり」と、彼が五省聯盟は今猶省民に印象を殘し、南軍の虐政に苦める省民は瞬日同地方より五百萬元の資金を送らんとして南京政府に沒收されたりとの報あり、今や南京軍は瀕閻軍と堂々彈雨の裡に相見えつゝあり、之が勝敗の如何は談容易ならざるも、南軍の禍根は自軍の過多と、支那民族性と支那歷史を無視せる暴擧的施政が民心を失へるに在り、一方馮玉祥のロシアを背景とせる蓄し勁敵たるを失はず、叙上の如く南京政府の所謂統一は一場の夢に過ぎずして、今次の南北戰を機會に膠東一帶の獨立、南軍各派の分立、山東平野の南北戰も促進されつゝあるを觀る

外蒙の現狀（2）

YX生

二、統治組織

十三年三月に於ける活佛の示寂に次ぎ同年五月三十一日北京に於て調印せられたる露支協定の外蒙古獨立否認は稍く蒙古人を刺戟したるもの如く、之が動機となりて新舊兩派の接近提携を促し、遂に擧國一致の獨立內閣を組織して人心の安定を謀り政府の基礎を益々鞏固ならしめたり、而も從來赤軍の影に隱れて常に極端なる恐怖政治を敢行したる臨時軍政府が、其態度を一變して共和政府と改稱したるも此時にあり、之に伴ふて立法機關たる國民議會の生れたも亦實に此の時にあり

茲に於てか蒙古の歷史的行政區劃たる盟旗制度の廢止を斷行して封建時代の地方分權制を完全に中央に回收し得たり、此間固より過激派露人の策動ありしは明かなるも大勢の趨く所是を奈何ともし難く、遂に王公の統治權は自然的に喪失せざるを得ざるに至れり、斯くして舊制度は根本的に改められて新政行はれ、新興の氣運は蒸々として蒙古全野を覆ふに至れり、左に新生外蒙政府の機關及び現下の中心人物を示せば左の如し

▲國務總理　チェリントルジイ公（前活佛沙畢にして新王公派なるも露支蒙何れにも可なり人物溫厚長者の風あり多少の漢文を解し支那語にも通ず支那人との混血兒と稱す五十歲）

▲副總理　コンゴル（舊士謝業圖汗にして新人なり第一次革命後に於ける第一期露西亞留學生三十四、五歲

▲內務總長　チミツトルグ・エルグチン（新人）

▲外交總長　タリル・チョツブ（露支何れの語學にも通ぜず新舊何れにも屬せず强て言へば王公派に屬す三十七、八歲）

▲農商總長　姓不詳

▲外交トシモリ（次席）　タワー（舊王公派と見るべく老練にして事務一切切り廻しあり五十歲）

▲陸軍總長　ハツトンバートル王マキソルチョブ（舊三音諾顏汗にして第一革命の勳功により王に列せられたる所謂新王公派にして唯一の親露派なり曾て烏梁海長官たりしことあり人物精悍四十五、六歲）

▲財政總長　アルトンゲリル（露人顧問四人あり）（新人）

▲敎育總長　ブトカン顧問チャンブシヤルン（ポリヤード人）（ポリヤード人にして曾て庫倫の中學教師たり人物溫厚日本をも能く諒解し親日派と目して可なり四十一、二歲）

▲司法總長　トントブ（新人）

▲同トシモリ　ゴンボ・マトマジヤツプ（ポリヤード人にして曾て東京外國語學校の敎師たりしことあり能く日本を諒解し唯一の新日派なり露支語に堪能五十歲）

▲同トシモリ　バルタン・チャイサン（沙畢にして何れかと言へば王公派に屬すべく多少の漢文を解し支那語に通ず五十三、四歲）

▲參謀總長（中央軍事委員會長）ソワイボルサン（露人顧問八名）（新人 赤露士官學校出身にして露人を妻とせり三十五、六歲）

▲參謀次長　露人姓不詳

▲內防廳長（所謂國家政治保安部卽ちゲーペーウー）（露人顧問六人）ナインタブ（新人支那人との混血兒にして猶太人を妻とせり三十五、六歲

▲中央執行委員會長　タンバトルジイ（新人にして親露派中の錚々たるもの第一期露西亞留學生たり國民軍及赤露との密約締結者なり然れども蒙古人間に[illegible]勢望なし支那人を妻とす三十五六歲

▲國民議會長　アムール（新人三十五、六歲

▲國民黨主領　ヤポン・タンツン（新人曾て日本に遊歷し其姓に日本なる文字を冠す親日派と目して可なり露支語に通じ前に中央執行委員會長、駐莫斯科代表たり最近更迭して購買會に入り地方に於て專ら一般蒙人の敎化と宣傳に從事す四十二、三歲）

（此の項續く）

歐洲大戰同望　兩軍の戰術的清算（1）

K、O、生

はしがき

「次の世界大戰」を語る出版物の火の手が鎭まつて當分戰爭物には懲りたのかと思つて居ると、突如「西部戰線異狀無し」の一書が歐洲諸國の出版界に異狀を捲き起し、その後矢鱈に現はれる新作がいづれも何十版何百版と言ふ賣行で世人に目を瞠らせ、その餘波は遠く日本にまでも及んで來た

國と國、民族と民族との反感、憎惡の渦巻き返へす濁流を堰止めて居た堤に、一九一四年の夏サラエヴオで起つた拳銃の一發が小さい孔を穿つた。その孔から全堤堰が瓦落々々と崩れ出し、五大洲を血の洪水に溺れさせ、數十億人の魂とは憎み、怒り、呪ひの極に燃え立ち、人と人とは擊ち合ひ、嚙み合ひ、殺し合つた。しかしこの修羅場も今ではもうしんみりと回顧し追懷すべく、その鼻につく血腥さゝが可なり人々の實感から薄らいで來たのだと言ふ事を、かの大戰物の流行は示して居る。

それはかりでは無い、時間は常にいろいろの手品を見せてくれる魔術師だ、かの「人類の歷史の最大の失敗」が幕をひいてから今日までの十年の間に、交戰列國の政府は多く變えり舞臺が裏返しになつたおかげで、戰時中の樂屋裏の秘密が續々と暴露されつゝある。かくして一旦は大戰の犯人としてヴエルサイユに條約の上に判決文を讀まされたドイツに對する辯護說が盛んに起つて來て、ドイツ自身では勿論のこと、米佛英等における所謂修正派は、豐富なる新資料を提げ「俗論の愚蒙を啓發」すべく、幾多の浩瀚なる著書が續々公刊さるゝに至つたのもこの一兩年來のことである。

私が以下述べやうとする所は、この開戰責任問題についての煩瑣なアカデミツクな考證でも無く、戰塵の土にまみれたトムやヨゼフの物語でも無い。かの大戰の主たる戰術的展望について、身親く作戰の衝に當つた交戰諸國の參謀其他により語られたところの事實を綜合して見やうと言ふのである。

一、マルヌ會戰

戰ひは一九一四年の七月末に始まつた。機關銃の口から彈丸が飛び出すやうに、墺塞露獨佛白英の諸國から僅々十日の間に續けざまに宣戰の布告が發せられ、年末までに戰火は全世界に擴まつた。併し戰ひの主たる舞臺は結局歐洲であつて、そのうちでも露國々境と近東各地、乃至伊太利國境及び海上での衝突はいづれも第二義的のものに終り、全局を司配する主力と主力との擊し合は西部戰線と呼ばれたフランス北東境におけるそれであり、而も開戰後僅かに一ケ月、マルヌの會戰でその運命はほゞ定まつたのであつた。

普佛戰爭の後、半世紀に近き永い年月のあひだ、誓つて復讐をしやうとする佛國と、斷じて返り討をしやうとするドイツとは、共に慘憺たる苦心の限りを盡して、兵備を整へ、作戰の策謀を練り上げて來た。自由と平等の標語のもとに建られたフランス共和國が、專制國家の權化たるロシアと腐れ縁を結んだのも、その事以外に理由が有らう筈は無い。その結果としてドイツでは、一旦開戰の曉には西に佛軍を、同時に東で露軍を引受けねばならなかつた。併しこの世界最大の陸軍國の二つを同時に東西に邀擊することはドイツとしても絕對に近く、たゞ內線作戰の利によつて各個擊破の戰術を取ることのみ戰勝を可能ならしめる。問題はたゞその場合佛と露といづれを先に壓るべきかに存する（此項つゞく）

探偵小說　女妖（131）

江戸川亂步　横溝正史　作
伊藤幾久造　畫

奔馬（八）

あゝ、前代未聞の富を一手に占有する事が出來る。——而も、瀧子を初めとして、小夏と言ひ、由良子といひ、總て、その權利を持つてゐるやうな瀧子の口吻である。

信じていゝのか、疑つていゝのか、由良子が思ひ惑つたのも無理ではない。不意にこの打擊に頭が狂つたのではなからうか——。瀧子も相手のさうした氣配を感じたものか淋しさうに、

「由良子さん、あなたあたしを疑つてゐるのですね。いゝえ。無理ぢやありませんわ。誰だつてこんな氣違ひじみた話を本當にするものはありませんからね。でね、これは決してあたしの夢でも幻でもなく本當の事なのですよ。嚴として動かすことのできない眞實なのですよ」

瀧子はそこで疲れたやうに、瞼

くしつとしてゐたが、やがて、がつくりと頭を白いシーツの中に埋めて了つた。

由良子は不安さうな瞬きをしながら、瀧子の胸の上にそつと手をおいて、

「瀧子さま、暫くさうしてゐて頂戴。興奮なさるのは、今の場合一番いけない事だと思ひますわ」

瀧子はさう言はれると、眼を開いて、ニツコリと淋しさうに微笑んで、

「大丈夫——。あたしの體は決して頭いものぢやありません。唯、少し疲れてゐるだけなのです。——では先程の話の續きを致しませう。その莫大もない富——、それについていはれをお話し致しませう。ずつと昔の事、さう、このフランスがまだ共和國にならない前の事です。あの有名なフランス革命でお亡くなりになつたルイ十六世のまだ生きてゐられた時分の事です。國王の最も深い信頼を受けてゐた廷臣の內に、河內兵部といふ、非常に利殖の途に長けてゐた人がありました」

「當時フランスは日の出の勢ひでヨーロッパに君臨してゐましたが、さうしたバツクを利用して、この河內兵部は盛に外國貿易に手を出しました。何しろヨーロッパを一手に收めてゐる威のあつたフランスで、しかも國家の勢力を背景にもつてゐる事ですから、河內兵部のやる事と言つたら、何一ツとして成功しないものはありませんでした」

「無論、さうした仕事で得た利益は當然、國王のものになるべき筈でしたが、和功な河內兵部は、その間にあつて巧に自分の腹を肥やす事を忘れませんでした。しかしそれは當時としては當然のことで國王とてもよくその事を御存知でありましたが、決してそれを咎めやうとはなさいません」

「かうして河內兵部は一廷臣としては不相應な富を貯へる事が出來たのです」

「ところが、かうした時に、當然起つたのがあのフランス大革命、國王がお亡くなりになるのをきつかけに、それ迄、國王を背景にして勢力を振つてゐた人々はみんな革命軍の目の敵とされたわけです今更、あたしが云ふ迄もなく當時の恐怖狀態はあなたも御存じの筈——、貴族達はかたつぱしから斷頭臺上の露と消えたのです」

「かうした中にあつて最も國民の怨嗟の的となつてゐた河內兵部のみは、不思議に生命を全うする事が出來ました。何故？、いふ迄もなく彼の富のお蔭なのです。莫大もない彼の富——、彼を殺しては何うしてもその富を所有する事ができない、而も當時の革命政府は軍資金に缺乏してゐたのでどうしてもこの河內兵部の富を手に入れなければならなかつたのです」

瀧子はさう言つてそこで口を切つた。

由良子はこの不思議な話に耳を傾けてゐた。

家庭

完備した獨逸の幼兒保護施設
日本のやうに貰子慘殺事件は起らぬ
醫學博士 田中孝一氏談

廿世紀の歐米諸國に於てはどこでも兒童保護については、それ／＼時勢に順應したいろ／＼の施設があり、それによつて實行を進めてゐるが、中でも最も徹底的だと感じたはドイツに於ける兒童の保護政策である、どこへ行つてみても立派な小兒科病院、託兒所、盲兒院

健康相談所

など、なか／＼理想的なものが設置されてゐるが、それにも増して感じた事は國家そのものが法律の力を以て兒童を保護してゐる事である、最近起つた慘虐極まる貰ひ子殺し事件のやうな忌まはしい事などドイツ身長、體量及その兩親の系統などを

詳細に調査

し、それを一般に掲示して貰ひ人を求めるのである、而してその貰ひ人の資格は先づ第一結婚後十年を經過するも子供なき者、且つ子供を養育するだけの能力ある者等の條件を備へてゐなければならぬ、若しその貰ひ人が見付かれば、係員がそれを調査しその結果これならよいと認めた場合に最初六ケ月間子供を預けるのであるが、その期限が經過すれば更に再調査を行つて、親子となつても毫も差支へなしと認

に起る氣遣ひは少しもないのである、例へば極貧者の家庭に子供が生れると、戸主は市役所なり町村役場りに出頭して育てる事の出來ない理由を陳情すると、役場では係員を派してその子の寫眞を撮り

めた場合初めて入籍の手續をとるのである、これは一例に過ぎないのであるが、兎にも角にも何から何まですべて行屆いてゐるので、我國に於ても少し此の方面に對する研究を進めて貰ひたいと思ふ

東洋趣味豊かな 盆石の妙趣
最近は外國人間にも喜ばれてゐる
細川流盆石家 林梅圃氏談

我が國獨特

の東洋趣味を百パーセントに持つてゐる盆石の趣味は或る一部の趣味生活内に這入つてゐるに過ぎない感があるが、これは一般家庭内に這入つて行つてよいものであり、又この趣味を一度味はへば東洋人たる吾人は吾人の心底に横たはれる東洋哲學的な感覺にピッタリと合致する或る物を見出してその人の氣持をより清新にし優雅淡白ならしめ吾人の品性を陶冶し育成する上に甚だ重大な意義を持つやうになるでありませう。

この盆石の

流儀には十餘種もあるのですがその内でも細川流は古術、古法を尊重し、白砂を持つて森羅萬象を現はす事になつてゐます。他流派に於いて色物を用ひてゐるものが多くありますが、これは混雜になつて東洋精神に照して見てどうもピッタリとしないのであります。先づ第一に盆石は基礎の正しいものでなければなりません、そして景色にばかり傾いては弱いものになりますから一國一家の如く主座と云ふものを嚴格に守つて

全體の引締

めをなしてキチンと基礎の固いものにしなければなりません。又陰陽を整へて山にしろ波にしろ規律の正しいものにして大波は大きい波音を、漣はサラ／＼とした音をさながら目に見、感歎の中に音が聞えるやうに作らねばならない、小さいものを大きく廣々と見せる事も必要であります、その盆石を作る時には「奥行狹く細長く、曲らぬ樣にうつが肝要」とも云ふべき規則を守つて作つて行く事が必要であります、

今や盆石の

趣味は外人にまで喜ばれるものとなつて來てゐるやうな次第でありますが、この奥床しい趣味は獨り東洋人に喜ばれるばかりでなく廣く諸外國にも認められ、すべての人の趣味生活内に喰入らしめて人間生活を淨化して行かねばならぬものと思ひます。

緊縮ポスターの二等當選圖案
中等學校の部

健康を得るためには 混食が必要
肉食菜食の得失

肉食と菜食

との營養價値がよく問題になるが、一般に肉類を多く食べる者は神經が過敏で一時的の元氣は出るが反動的に疲勞を來す傾向があり、又菜食者は纖維の發達に富み、生殖慾や活動力が旺盛である、然るに菜食者は克己心に富み、自省力の大なる傾向がある、要するに肉食者は主として創造力に富み、菜食者は推理的で哲學的であると云ふことが出來る、元來肉食と菜食とは

無條件では

一概にどちらがよいとも言ひ得ないのであるが、健康體につき過食の場合を想像して見ると、其の害は寧ろ肉食の方にあるやうであり、病氣或は衰弱者に對する場合には菜食は不可であることは一般的に首肯せらるる處である、要するに吾人は靜止してゐるも不斷に體組織を消耗してゐるのであるから、之を何物かで補つてゆかねばならぬ、それには前にも述べた通り牛肉、鳥肉、魚肉等の

所謂動物性

蛋白質が比較的少量で代償することが出來る、之を換言すると、動物の體肉が吾々の體肉に近似してゐるから無駄な成分が少いとも言へる、だがしかし、肉食に偏することの不可なることはいろ／＼の實驗研究が之を證明してゐる、とにかく食物の營養率は各々の成分が平均してゐて始めて高いといふことが出來るので、萬一不平均を生じた場合は

過剰の成分

を體外に排泄するために養分となるべき成分の一部を共に排泄せねばならぬ、例へば過剰成分が若し酸性物質であればアルカリ性の物質で特に之を中和し中性物として體外に排泄するといふ具合に折角養分となるべきものを取り戻すことになるから非常に不經濟になる譯である、或は又此の過剰成分が腸中で異狀醱酵を起すとか、或は直接腸粘膜を刺戟して腸疾患を誘發するのである

牛肉や玉子

が滋養物であるからとて無闇矢鱈にこれを食べるなら前に述べたやうな理由で却つて悪い結果をもたらす事になり「過食は寡食に及はず」といふことになる、蛋白質は體内に於て主として酸性物を化生するが蔬菜類にはアルカリ性の物質を生ずるものの多いのとヴイタミン類の供給原料としても適當なる混食の必要ある所以である

童話 笑の木
まさゆき

一郎さんは、大へん心の弱いこどもでした。今日も友達から、さん／＼いじめられて、泣きながら或る大木の根に腰を下しました。「どうして僕は、こんなに氣が弱いのだらう？」一郎さんはさう思つて溜息をつきました。其の時、後の方で「一郎さん／＼」と呼ぶ聲がしました。「おや？誰だらう？」一郎さんはあたりをふしぎさうに見廻しました。「私は、貴方がお座りになつてゐる木ですよ、今、あなたは悪い友達から、いじめられたのを悲しんでゐるのでせう。私がいゝことを教へてあげませう」「それは、どうするの？」一郎さんは、せき込んで聞きました。「それはね、もうしばらくするとまた悪い友達が、やつて來てあなたを、いじめるに違ひありません、そのときあなたは少しも恐れず、ハヽヽヽと大聲で笑ひなさい。分りましたか」親切な木は、斯う幾度も云ひました。

間もなく、親切な木が言つたやうに、三人の悪い友達がやつて來ました。そして「一郎！なぐるぞ！」と、げんこつを作つて來ました。一郎さんはすかさず「ハヽヽヽ」と大きな聲を出して笑ひました。すると、まあどうでせう、今まで悪い友達のにらんでゐた顔が崩れて、これも一緒に「ワハヽヽ」と、さも愉快げに笑ひました。そして一郎さんは、皆に可愛がられて其の後は樂しく遊ぶ樣になりました。しかし悪い友達は、一郎さんが大木から秘密に教へて貰つた事などは、夢にも知りませんでした。（をはり）

挽肉の玉子蒸

▼……材料　挽肉、バタ少々、三ツ葉か芹、鹽、胡椒、玉子人數分、ソース

▼……調理法　挽肉に鹽と胡椒をまぜバタでいためます、それから別に三ツ葉か芹を熱湯にくゞらせて一寸位に切つて置きます先づ西洋皿にバタでいためた肉を平に盛り三つ葉の切つたのを肉の上に適宜にあしらひ眞ん中に玉子一つを割つて入れます、それを御飯蒸器でお皿のまゝ蒸します、玉子が半熟になつた時に取出し暖かいところを頂きます、トマトなどを盛合せると美しい料理が出來ます

少年少女詩
夏の雨
大森まさゆき

小雨淋しい
夏の雨
小雨しやん／＼
降つてゐる
何時になつたら
止むのやら
私や淋しい
夏の雨

……日記より……

けふのラヂオ
實用支那語會話
秩父固太郎

第四十七課

1 你贏了麼
2 我又輸了
3 怎麼又輸了
4 他打的很好
5 他是個好手啊
6 誰都比不上他
7 是那麼高啊
8 他很有法子
9 那就是大分
10 嗐、實在妙極了
11 你再不打了罷
12 我還要打
13 你不要打
14 怎麼不叫我打
15 你不是白給麼
16 輸了不要緊
17 你得好好兒練習
18 我想法子贏他
19 那麼你去打罷
20 這回一定勝

（譯文）

1 貴方勝ちましたか
2 私は又負けました
3 どうして又負けました
4 彼の人は遣り方が非常に旨い
5 彼の人は名人ですね
6 誰も彼人には適ひません
7 そんなに上手ですか
8 彼人は仲々手を知つて居ます
9 そりや天才ですね
10 ヤア、實際面白い
11 貴方はもう遣らないでせう
12 私はまだ遣りますよ
13 貴方およしなさい
14 何故私に遣らせないですか
15 貴方はむざ／＼負ける樣なものぢやないか
16 負けても構ひません
17 貴方しつかり練習なさい
18 何とか工夫して勝ちます
19 それではお遣りなさい
20 今度は乾度勝ちますよ

【新字】○比 妙。○習 勝。

スピード 時代
……四……

チリリーン、チリリリーン、M奥さんの出現かつた「坊や、坊や」
其時、坊ちやんは兵隊ゴッコの武裝で訪問先へ…
た、その背嚢は文化鍋であつた。

……完結……

美味しい 夏蜜柑の食べ方
オレンヂゼリー

◇…夏蜜柑の美味しい食べ方夏蜜柑を一個、砂糖を茶匙に二杯、果汁茶匙に三杯（罐詰ものゝ汁でもよし）マヨネーズソース五勺、食鹽少量を用意します。そこで先づ果汁を砂糖によくまぜ合せて、少量の食鹽を入れます次に夏蜜柑の皮を剝いて二、三分位の輪切りにしたものを皿に盛り、それにマヨネーズソースをかけて食べます。これは五人分です

◇…次にオレンヂを食べる方法、先づオレンヂ二個、ゼラチン六枚、砂糖三十匁、水五勺を準備します、そこでオレンヂを先づ眞ん中から二つに切りオレンヂ搾りでよく中身を搾り、皮を三十分間ほど水に浸けて置き皮を破らぬ樣にていねいにスプンで中の白い膜の薄皮を取り去り、水と砂糖を合せ、ゼラチンを溶かします、沸騰したら、火からおろして冷ます時、オレンヂの果汁を加へると出來上りです、オレンヂ二個分即ち四ツ切りに全部移して冷します

◇…これでオレンヂゼリーが出來ますが、此の方法は容器の心配がなくて出來上り具合はなかなか手際の良いものとなり、オレンヂ特有の香氣をその儘持つて居ります

第一回全滿少年野球戰【第二日】

5A—4

五回裏に形勢逆轉し 聖德校惜くも敗る

接戰に兩軍の應援團もまた熱狂

本社主催第一回全滿少年野球大會第二日目聖德對常盤の第一回戰は二日午後一時二十分より滿倶球場に於て安藤（球）源川（壘）兩氏審判の下に聖德先攻で開始、此好ゲームを見んものと觀衆多く應援の男女小學生の聲援もの凄く試合また豫期したる如く白熱化し終始觀衆をどよめく聖德無爲なるに反し常盤敵失に乘じて出で木村倉橋の好打で一擧三點を得續く二回の表に聖德必死に攻めたてゝ三點を獲て同點となる場内騷然として觀衆の聲援拍手鳴り止まず第三回表聖德二死後敵失に乘じて出で續く四回兩軍無爲四對三の接戰でラッキーファイブに入るや聖德三者凡退せるに反し常盤山内の二壘打をきつかけに敵失をよく攫んで二點を得形勢逆轉す續いて六七回に聖德全力を盡して攻め立てしも山内の好投と河田のファインプレーに遂に五A對四で聖德惜敗す時間二時二十五分

回數	一	二	三	四	五	六	七	合計
聖得點	0	3	1	0	0	0	0	4
常得點	3	0	0	0	2	0	A	5A

經過

△第一回 ▲聖德三者凡退▲常盤高木遊飛失山内三振鶴田一飛失に高木二進横田の三前に高木三壘封殺鶴田三盜木村の中前單打に二走者生還續く倉橋の中前單打に木村生還倉橋二三盜河瀨投前三點を失取

△第二回 ▲聖德辻本三前單打に出で長谷川の三前ゴロを河瀨二壘に惡投し辻本一擧本壘を衝き長谷川三進續く山田二前單打に出で藤本の投前に山田二進百井の三前に山田本壘を衝いて生還川上の中前單打久保田の二前單打に一死滿壘となつたが河野の左飛に白井併殺され同點となる▲常盤凡退

△第三回 ▲聖德二死後長谷川山田ともに二前失に生き長谷川一擧本壘を衝いて生還藤本四球百井投前▲常盤二死後横田木村ともに中前單打に出で重盜したが倉橋中飛

△第四回 ▲聖德川上四球に出でたが久保田の三飛に併殺さる河野中飛▲常盤二死後國枝左飛失に出で二三盜したが高木投前

△第五回 ▲聖德三者凡退▲常盤山内左翼線寄り二壘打鶴田二前失に生き山内三進鶴田に二盜横田の三前に山内本三間に挾擊されたが横田の二盜に投手二壘に投球この間鶴田本壘を衝いて生還横田の三盜を捕手殺さんとして三壘に惡投横田生還木村遊飛倉橋遊前一失河瀨二前失に走者三一壘に寄つたが河田二前

△第六回 ▲聖德二死後百井四球川上の右前單打に二進後走者重盜したが久保田の中前大飛球を中堅河田好走シングルでとる▲常盤高木二前一失に生き二三盜したが後援續かず

△第七回 ▲聖德河野遊前單打に出で二盜中川三振河野三盜辻本の三前に河野本壘を衝いて奮死し長谷川の遊前に止む

（聖德）久保田 河野 中川 辻本 長谷川 山田 藤本 石井 川上
5 4 8 9 2 3 1 7 6
打安犧盜振球失 29 6 0 4 3 2 77

（常盤）高木 山内 鶴田 横田 木村 倉橋 河瀨 河田 國枝
4 1 2 3 6 9 5 8 7
打安犧盜振球失 30 5 0 8 4 0 5

二壘打 山内—一 併殺 國枝—河瀨、河瀨—横田
殘壘 聖—八 常—七
試合時間 一時間五分

準決勝組合せ

右試合終了後同球場内本部に於て抽籤の結果準決勝戰組合せは左の如く決定した
▲三日午後一時より滿倶球場 日本橋小學校對常盤小學校
▲四日午後一時より滿倶球場 春日小學校對朝日小學校

沿線兒童のため聚落を開始

海濱、溫泉、山間に分けて 來る十六日から滿鐵學務課

いよ〳〵海濱聚落のシーズンとなつたので滿鐵學務課では例年通り夏期休暇を利用して管下各小學校生徒の海濱聚落を行ふことゝなり參加人員を問合せ中のところ、一千七十一名の參加希望者があつたので七月十六日から開始することゝなつた場所は大連星ヶ浦で第一期は十六日から二十三日まで人員三百二十二名、第二期は二十五日から八月一日まで三百六十六名第三期は八月三日から十日まで三百八十三名の割當であるこのほか

虚弱兒童 は熊岳城の溫泉聚落に送ることゝなり、來る十六日から三十日までの前期百四十六名、三十一日から八月十八日までの後期百五十八名の二組に分けるまた一兩年前から始めて好成績を擧げてゐる[illegible]山間聚落は本年も行ふことゝなり、本溪湖、奉天、長春、撫順、ハルビン等の自然に惠まれない地方の兒童から希望者を募つた結果、約百八十名の參加者があつたので、來る二十一日から三十日までと八月一日から十日までの二組に分けて聚落をすると

中等學校 生徒は期間未定であるが夏家河子、水明莊を利用する筈

各興行場に改築命令を發す

愈よ多年の懸案解決

久しい懸案となつてゐる大連市内の常設館及び劇場の改築問題は既報の如く關東廳保安課に於て攻究中のところ今回いよ〳〵成案を得長官の決裁を經たので一日大連署保安係を通じ各經營者に對し左の如く改築命令を發するところあつた

即ち全部の改築を第一期から第三期に分ち第一期改築は一部改築の永樂茶園で工事は今秋十月末日迄完了すべきものである、第二期としては全部改築の浪速館、高等演藝館、帝國館の三館で何れも明年九月末日迄に工事完了の豫定である、更に歌舞伎座は第三期のうちに繰り入れられ昭和七年八月末日までに工事完了を見るべき事となつてゐる

萬一右の指定期までに着工せざる者に對しては營業取消の斷乎たる處置に出づる方針にあり當業者側では目下準備に忙殺されてゐるが久しい懸案も漸くこれで解決を見た譯である

河井皇后宮大夫 十日ごろ退院か

【東京二日發電通】河井皇后宮大夫は持病の膽石のため去る二十七日以來帝大稻田内科に入院中のところ經過良好で來る十日ごろ退院の見込みである

列車から蹴落して

國債證券を奪ふ

【靜岡二日發電通】東海線第三十二列車に岐阜市高見町辯護士青木鼎（五三）氏が大垣から岐阜へ歸るため乘車したが、同辯護士は氣分不快を覺えてデッキに出たところ合乘りの白絣を着て鼻下に髭を貯へた官吏風三十五、六歲位の客が親切ごかしに介抱すると見せて二日午前三時半岐阜驛西十八番踏切附近で蹴落し重傷を負はせたうへ、車室に戻り同辯護士が網棚に載せてゐた袱紗包みの國債證券額面總額一萬二千五百圓を奪ひ下車逃走した、擬經て岐阜警察はこの事實を探知し犯人捜査に着手した

支那人の心中か

溺死體發見

二日午後一時ごろ老虎灘會館沖合に兩腕で兩腕を結び合つた支那人男女の溺死體が浮いてゐるを漁舟が發見、老虎灘海岸に引き來り大連署に屆け出たので、新妻警部補は香取警察醫と共に現場に出張檢視したところ死後數日間を經過してをり懷中の質札によれば男は市内同仁街二番地黄際周（三〇）とあり女は四十四、五歲で身元は不明である、しかし質札記入の男の氏名が果して同人か否か不明なので目下小崗子署で取調べてゐる、なほ男女が兩腕をしつかり結び合つてゐるところを見れば支那人に珍しい合意の心中らしいと

三階から幼女墜死

母親の不注意

二日午後零時十分市内浪速町三丁目瀧恒ビル内大連機關區勤務中條政清の三女リツ子（三）は自宅三階の窓で手摺にとまつて遊戲中、過つて地上に墜落し頭蓋骨を粉碎して慘死した、大連署から藤本警部補出張檢視したが母親の不注意からこの慘事を生んだものである

何が彼をさうさせた……？

激增した不良ッ子

ふた親を持たぬ者が一番多い 親達に敎へる數々

春から夏にかけ不良少年が著るしく增加するので、大連署少年係では常に家庭と學校との間で連絡をとり少年犯罪の防止と矯正に努めると共に思想の善導に力を注いでゐるが、一時影を潛めた不良兒が最近著るしく增加して來た、これは一面季節關係によるも、また現在の兒童敎育の缺陷に基くものが多々あるであらうといふので、最近少年係のブラックリストに載つてゐる邦人不良兒八十五名につき不良化する動機、性格、嗜好の三點につき調査したところ、次の如き面白い

統計が 作られた▲母の亂行から二名▲兄の放蕩を見習つて十二名▲父母の無い者廿名▲義母の見榮から二名▲病弱のため父母の溺愛のため四名▲キャンプ生活から一名▲友人を翫つた者三名▲家庭の紊亂七名▲交友の感化五名▲醫院の手に育ち贅澤となり一名▲父母の不在勝ち六名▲遺傳と母の溺愛五名▲異性の誘惑九名▲病苦二名▲父の酒癖から三名▲活動の感化三名

これによると父母の無いものが筆頭を占め、次いで父母の外出勝ちの家庭の紊亂が如何に多くの不良兒を生みつゝあるかを如實に示し、家庭敎育の

（以下、續き）缺陷を語る資料で、子供持つ親の非常な參考となつてゐる、次に性質は何れも粗暴に流れ一種の蠻傑肌を持つてゐることは從來の不良少年と何等異つたところはない、嗜好は不良兒中の四分の三までは肉食を好み、僅か四分の一が野菜を好んでゐる點などは面白い、煙草は殆ど全部のものが口にしてゐる、なほ八十五名の不良兒のうち

小學校 に在學中の者、職業に就いてゐる者は僅か十數名で大部分は中等敎育を中途退學し保護者の下で遊んでゐる者ばかりである

モダン墜落

京城から旅客機に乘つて 六百粁を四時間で

京城、大連間六百粁の蒼海、山嶽を翔破し航程四時間超スピードの飛行機の墜落があつた、まさに三〇年型の尖鋭である——去る二十日京城發の航空會社の旅客機には中年男女二人の客があつた、申込書には原籍大阪市東成區田島町二、現住所京城本町樋口一雄（三〇）及び妻キクヱ（二六）と記載してあつたが男は美貌でスマートな中年紳士らしい風采で女も脊のすらりとした美人で、飛行機が周水子飛行場に着するや兩人は疲勞の色も見せず係員にダンケと一言殘した儘として姿を消した、兩人は同日星ヶ浦ヤマトホテルに宿泊し二十二日迄居たが、同日午前十一時頃旅順へ行くと稱して宿を出て目下行方不明である、一方三十日女の實兄鐵男（假名）が京城から探しに來たが、右の事實を知りこれ亦同日直ちに旅順へ行つた

海水浴場巡り（F）

遠く俗塵を離れ白砂清澄をほこり顏

泳げる男子には面白いところ 傅家庄の海岸

桃源臺停留所から馬車鐵で三十分足らず、傅家庄海水浴場に到る、電車、馬車から自動車時代に移つた大連に未だ鐵道馬車が昔ながらの姿を留めてゐるのはスピード都市の一奇觀である。

▽……△

ガタゴトと白日を浴びて黃塵の尾をひき丘を越え、谷を渡ることは長閑さを感じる、半日の行樂にいゝ景物だ、峽間を出て海岸に着けば、俄に展く大海、眼下に渺茫として汗ばんだ面に吹きつける潮風は一思ひに臨海を忘れる程ひやりと冷たい。

▽……△

胡藤と綠松を配して白墨、赤壁を背景に、長く廻つた汀は塵も無い清淨な白砂でこれだけは大連他の何處の海水浴場にも見られぬ特長である、水の美しいことは格別で澄み切つた海底には白い小石が數へられる、其代り少し水が冷たいが俗を避ける人は途中若干の勞を我慢せば充分に清遊爽快の興趣を味いられるだらう。

▽……△

此處の海濱だけは足を切る心配は絕對にないし岸から百米突餘は淺いから婦人子供の水遊びにも面白いが傅家庄はどちらかと言へば泳げる男子にとつては此上ない面白い遊び場所だ、半哩許り前方に横はる島に舟を漕ぎ或は泳ぎ渡るなど痛快なことである、傅家庄は何處までも男性的な雅味を多分に藏してゐる。

▽……△

魚釣には海濱の岩の上、對岸の島等、到るところ太公望を喜ばす様な大魚が澄み通つた水に潑剌たる姿を見せて泳ぎ廻つてゐる、昨夏で此處の特長は今更冗言を費すまでも無く一般市民にも知れ渡つてゐるが、ほんとに海に遊び、男性的な海の大氣を充分に味はひたいなら傅家庄に行きなさいとこうお勸めする（寫眞は傅家庄海水浴場）

傳染病の豫防

大して至難でない 警察の援助と各自の注意で

昨今猛烈な勢で流行し出した赤痢は益々猖獗を極めてゐるが、赤痢が終熄する頃には夏から秋にかけてチブス、そして冬季には猩紅熱と滿洲には四季中傳染病が絕えたことがない、そしてその患者數は人口一萬人に對して約千九百八十名の割であるといふ、これに伴つて毎年多くの

人命が 失はれてゐる、これ等の滿洲特有の傳染病は從來根絕は不可能と一般に信ぜられたが滿鐵衞生課では防疫施設の完備及び系統調査等によつて完全に防止し得るとの見地から從來傳染病殊にチブス患者發生數が沿線中第一位であつた撫順に對して試驗的にこれが防止に殆ど全力を集中した結果、昨年同地の發生數は激減し奉天よりもはるかに下位となつたといふ自信を有してゐるので大いに

意氣込 んでゐる、右に關して衞生當局は語る

傳染病には立派に系統があるのであるから防止して出來ないことは無いのであるが、それには警察側の協力が是非とも必要である、滿鐵側が如何に躍起になつても强制權を持たぬから實績があがらない、沿線各地の警察署を見ると警備が中心となつて衞生係は多く保安係と兼務の有様である、馬賊に人命を奪はれるのも傳染病で倒れるのも人命の

損失に かはりはない殊に後者はその數がはるかに多いのであるから今少し警察當局の援助と各個の注意があつてほしい

あめりか丸遲る

三日朝入港豫定のあめりか丸は濃霧のため迂回航路をとり徐航を續けてゐるので本日午後三時港外着の豫定

經過不良で死亡

去る廿日午前二時、滿鐵南山寮五十八號室で林芳治（二七）から滅多斬され大連醫院に入院加療中の滿鐵社員越口勇男（二七）は其後經過思はしからず二日午前十一時半死亡した

ウインブルドン全英庭球戰

各試合とも決勝近づき白熱す

【東京特電二日發】一日ウインブルドンにおける全英庭球選手權大會本日の試合は決勝も近づいたので各試合とも力の入つた白熱戰が演ぜられた、主なる勝敗左の如し

女子單試合准々決勝
ムーデー夫人（米）｛六—一、六—二｝マットフォード孃（英）
ライアン孃（米）｛六—二、二—六、六—〇｝ナットール孃（英）
マチウ夫人（佛）｛六—二、六—一｝リッドレー孃（英）
アウセン孃（獨）｛六—二、六—一｝シエーコップス孃（米）

男子複試合四回戰
チルデン（米）｛七—五、八—六、六—二｝マンギン・ドーグ（米）
ボロトラ・ブースー（佛）｛二—六、六—二、六—一、五—七、六—四｝クロフォード・ムーン（濠）

男子複試合准々決勝
ロード・ドーグ（米）｛六—四、六—二、四—六、六—八、八—六｝ホップマン・ウイラード（濠）
アリソン・ヴァンリン（米）｛六—二、五—七、七—五、七—五｝オースチン・オリッフ（英）

海務局對記者團庭球戰

海務局對記者團の庭球試合は二日午後四時より市役所水道課テニスコートに於て擧行されたがポイントゲームは十三對十二で記者團惜敗したが、優退戰に於て記者團優退二組を殘して斷然勝つ

夕刊　滿洲日報　七月二日

小泉遞相の献策を與黨幹部は支持

不景氣打開策上妥當

【東京特電二日發】小泉遞相の提唱にかゝる五大項目に關し與黨では現下の財界不況に際し産業の振興と國民負擔の輕減、失業救濟の目的を以て立案せられたものである以上、別段異議はないとして幹部は之を支持してゐる、すなはち一、電話擴張促進に關する件は電話公債によらずして之が建設事業を民間の資本によることは大政策中に掲げてゐるところであり時、妥當であり殊に之がため財政整理、國民の利福と共に失業救濟の一助となるにおいては結構である、ただこの間、利權を伴ふ虞れがあるから之は嚴重に取締り何時にても政府で買上げの出來るやうにして置く要があらう

一、國際無電施設は無論、異議なきところであり、また電力統制と動力普及策とは與黨としても政策中に掲げてゐるところである更に小兒保險の實施も社會政策上より觀て結構である

一、郵貯利下げも產業振興の見地より黨内の大勢は贊成に傾いてゐる

と稱してゐる、從つて與黨としては、その手段方法について、なほ多少研究の餘地あるとするもその趣旨には大體贊意を表してゐる

電話擴張計畫大綱

資本八億圓の會社創立

【東京特電二日發】小泉遞相提唱の電話擴張促進計畫は電話事業に一大變革を生ずべき重大問題で資本金八億圓電話架設擴張事業會社計畫の大綱は左の如くである

組織　現官有資本を四億と評價して現物出資となして新設株式會社總資本の半額を持ち、民間募集株四億圓は有力銀行團と一般國民に持たせ、理事者は財界官界有力者を當てる

事業　一定の年架設箇數を義務數とし政府の申込み未架設のものをその儘新會社に引受けしむ、新會社は單に電話の架設改良を行ひ平常の電話事務、料金徴收等一切は從來通り遞信省において管掌する

利益金配當　政府は持株に對する配當、新會社の營業收益稅等により現在の國庫收入五千三百餘萬圓を確保す

といふにあるが、これに對す遞信局事務當局は左の如き條件を附してゐる

一、電話運用については政府現在の運用と變らぬこと

二、政府は一定の方針により監督し同命令の權利を確保し、政府の必要に應ぜしめるため民間の資本及び能力を使用す

三、株式は成る可く公衆に廣く分配し事業を政府統制下に社會化し、國民共有の精神を發揮す

四、國庫に累を及ぼさず、架設速度を倍加せしむ

五、急激な電話市價の暴落を防ぐため適當の方法を取ること

而して右計畫決定せば昭和六年四月より實施すると

實行方策が問題

山本政友政調會長評

【東京特電二日發】政友會政務調査會長山本条太郎氏は語る

小泉遞相の產業振興、國民負擔輕減に關する提案はあれだけでは批評は出來ない、遞相があれに對し幾何の決意をなし具體的方策を講ずるかゞ問題である、電話事業は誰も希望する處である、その他國際無線電信問題、小兒保險など何れの政府でも唱へて來

日銀當局と銀行家と財界安定協議

日本銀行では二十八日午前十一時より東西シンジケート銀行團の參集を求め各地方財界不況の實情を聽取し對策方法について種々意見の交換を行つた

特命檢閲經過伏奏

白川井上兩大將

【東京二日發電通】本年度特命檢閲は終了したので二日午前九時半白川、井上第一、第二兩特命檢閲使は宮中に參内天皇陛下に拜謁仰せ附けられ各檢閲經過につき委曲復命し更に午前十一時から宮中に軍事參議官會議を開き白川、井上兩大將よりそれぞれ檢閲經過の報告あり種々重要協議をなし正午近く散會したが畏き邊りでは兩檢閲使軍事參議官その他五十餘名を鳳凰の間に召させられ御陪食を賜つた

東郷元帥に諒解

【東京二日發電通】谷口軍令部長は二日午前九時東郷元帥を訪ひ新國防計畫案の内容を説明して諒解を求めた

商工人事異動

【東京二日發電通】三井商工次官、鮎川特許局長官の退官に伴ひ二日左の如く發令された

任商工次官（一等）　福岡鑛山監督局長　田島勝太郎

任特許局長官（一等）　鑛山局長　中松直郷

任鑛山局長（一等）　保險部事務官　縣田（?）

任福岡鑛山監督局長（二等）　大阪鑛山監督局長　吉田健三郎

任大阪鑛山監督局長（三等）　仙臺鑛山監督局長　大西（?）一

任仙臺鑛山監督局長（三等）　特許局事務官兼衆議院事務官　土岐定

依願免本官（各通）　商工次官　三井米松

特許局長官　鮎川才四郎

優良國產品選定

產業合理局委員會で

【東京二日發電通】一日開かれた產業合理局の國產愛用委員會優良國產品選定小委員會は優良國產品として左の種類を選定し今後各地に輸入品との對比展覽會を開くことゝなつた

一、紡織品＝毛織物（羅紗、サージ）編毛糸、麻糸及麻織物、毛メリヤス、アルパカ、絨氈

二、金屬品＝鐵ペン先、アルミ製品、剃刀、安全剃刀と換刃、ナイフ、フオーク、スプーン等

三、機械器具＝懷中時計、置時計、電氣時計、顯微鏡、双眼鏡、望遠鏡、寫眞機、活動寫眞映寫機、測量機械、計算機、扇風機、體温計、オートバイ、製圖機械その他

四、化學製品＝硝子製品、化粧品石鹼、人造香料、齒磨、染料、塗料、印刷用インキ、繪具、蓄音製品

五、飲食物＝乳製品、罐詰類

六、雜製品＝鉛筆、萬年筆、事務用機具、バイオリン、ハーモニカ、運動器具、フエルト、帽子

勞農黨で成案の勞働組合法

妥協を排して戰闘的

【東京二日發電通】勞農黨の勞働組合法案調査委員會は豫て其の階級的立場に立脚した勞働組合法案を研究中の處成案を得たので近く常任執行委員會に附議決定の上これに基く勞働組合法獲得運動を展開する事となつた、右成案は社會局案は勿論民政大衆の第五十八議會提出法案に比し一切の妥協を排した階級的戰闘的主張が各項目に現はれてゐる

仙石總裁

けさ首相訪問

【東京特電二日發】仙石總裁は二日午前十時半、首相官邸に濱口首相を訪問、何事か長時間にわたり密議するところあつた

中南米及び土國と通商條約交渉開始

外務省の貿易振興策

【東京二日發電通】外務省では＝獨逸國協定交渉の延引に鑑み最近我國と近東アジア方面の接近を圖り同方面の商港との通商關係を希望し既にエジプト、ペルシヤ、アビシニヤその他と通商條約を締結したが近くトルコとも通商條約締結の運びに至る筈で又最近敦馬に公使館設置に伴ひ中南米諸國とも貿易振興のためそれぞれ近く交渉を開始する事になつてゐる

中華民國臨時政府

黨務問題と切離して反蔣派が組織に決定

【北平一日發電通】北方政府樹立問題は閻、馮兩氏が最初の方針通り黨務問題を切離して軍政府を組織することに急轉直下決定した、即ち先づ外交、財政、交通の三部を設けて政府の第一樣式を整へ漸次必要に應じて各部を增設せんとするもので新政府は中華民國臨時政府と稱し右政府の權限を規定せる組織大綱の草案が出來上つた、斯くて半年に亘つて改組派、西山派を加へて紆餘曲折してゐた新政府樹立問題も漸く解決を告げた譯である

朱鶴翔氏太原へ

【北平一日發電通】外交處長朱鶴翔氏は閻錫山氏の招電に依り今夜發太原に急行した、右はいよいよ臨時政府組織決定につき外交處を外交部に昇格せしめる準備のためと確聞する

張學良氏雲隱れ

飛行機で葫蘆島行の筈の處　要人は今曉特別列車で赴葫

【奉天特電二日發】葫蘆島築港起工式に參列する林總領事代理三浦副領事、齋藤滿鐵理事等來賓約二百名は一日夜十一時四十分發の特別列車で葫蘆島へ向つた、この列車には張學良氏も乘車する筈であつたが、發車時間に至るも姿を見せず張群、吳鐵城兩氏や東北政務委員などの各要人は出發を延ばして輝ヶ深夜一時まで待つたが、張學良氏から明朝飛行機で行くから先きに行つてくれといふ挨拶で要人連は結局待ちぼけを喰つて出發した、而して今朝飛行機が飛んだか張學良氏は乘つてをらず何處に聞いても葫蘆島に行つたのか、奉天に居るのか皆目判らずこの總司令張學良氏雲隱れである

滿鐵理事の更迭

伍堂中將新任けふ發表

【東京二日發電通】本日左の如く辭令發表された

依願南滿洲鐵道株式會社理事を免ず　南滿洲鐵道株式會社理事　齋藤良衞

南滿洲鐵道株式會社理事を命ず　伍堂卓雄

滿鐵檢査課等に技術員を配屬

滿鐵の職制改正で檢査課、考査課能率課とお目附役が急に增えたがこれら三課の職制も廣汎に渉り、業務方面に限らず技術方面にも及ぶので各課に土木、機械技術員一名位を配屬させることゝなりその缺員は新採用に依つて補充すると、因に檢査課はまだ規定が無いのでこれから規定作成にとりかゝると

滿珠十題

湯崗子　小杉放庵

支那新登記法抗議見合す

哈市領事團會議

【長春特電二日發】支那における法人にして國民政府の發令した新登記法によらぬものは訴訟の權利無しとの認定は既報の如く在支外人に脅威を與へ一日午後三時から八木總領事、領事團主席の下に英米、佛、獨、丁、伊の各國領事出席協議したが、東北政權は外人未登記者の訴訟を認めぬと聲明したのではないから領事團は研究の程度に止め抗議することは見合せ散會した

露支紛爭損害

約四百萬金留

【ハルビン特電二日發】昨年の露支紛爭事件のため蒙つた東鐵の損害は各方面に亘り詳細調査中であつたが完成した、管理局側の發表によると東鐵の財產その他を合算して三百九十八萬七十五金留に達したと

專門委員會進行

支露正式會議は近く開催　東鐵秘書長烏氏談

【ハルビン特電一日發】東鐵督辦公署秘書長烏瀾生氏は露支正式會議について語る

モスクワからの電報によると專門委員會議は進行中で近く正式會議が開催されることになるであらう、莫德惠全權がベルリンに向つたとか又向ふ意志があると傳へられるが、會議が終了せぬ限り西歐には出發しないと想ふ

伍堂中將の研究設計工作に有益

副論文の「部分品標準化」も八幡製鐵所にて應用有益

【東京特電一日發】昭和製鋼所社長伍堂卓雄氏はかねて東京帝大工學部に「打込嵌合の研究」と題する學位論文を提出中であつたが、今回同教授會を通過したので、近く工學博士の學位を授けられることは既報の如くであるが、右について丸ビル内昭和製鋼會社に同氏を訪へば生憎不在で秘書の梅津氏が代つて語る

その論文は非常に專門的なものであるから私にはよく分らないが大體聞いてゐるところをいへば、緊縮量を有する軸を手槌で轂に打込む作業、即ち打込嵌合に關し、組織的に研究したもので、精密な實驗により、例へばある轂に打込むためにある輿へられたる槌の打擊が果して充分なりや否やなどに關し簡單な判定基礎を與へるのを目的とした研究である、而してこの研究の結果は實驗により與へられた實測價値と理論式の與へる計算價値との比較において、兩者が一致することを示し、機械部分の設計上及び工作上に應用し非常に有益なる指針を與へるものであると謂はれてゐる、尚ほ右は主論文であるが、これと共に副論文として「リミットゲーヂの實施」即ち部分品の標準化に關する實驗についても提出された筈であるが、これは外國における研究を伍堂氏が吳工廠において我國において初めて實驗されたもので八幡製鐵所その他でも既に應用してゐる頗る有益な實驗と聞いてゐる

▲西山左内氏（關東廳財務部長）一日午後八時入京す

▲加藤順次郎氏（元關東廳遞信局長）大連郵便局新築落成式に參列の爲め來滿し續いて沿線の遞信業務視察中の處來る三日歸連同上

▲波田率天運輸事務所長　三日午前九時發急行にて赴任の筈

▲山崎元幹氏（滿鐵交渉部涉外課長）五日出帆のアメリカ丸で歸國する筈

慈惠病院改稱認可

『聖愛病院』と

大連慈惠病院は宗教變更並びに名稱變更方につき豫て關東廳に認可申請中であつたが三十日附認可の指令があり同時に今後は理事三名增員になり八名となり、名稱も聖愛病院と變更された

華語受驗講習會

滿鐵華語檢定受驗講習會は中日文化協會主催の下に來る十日から九月九日まで（午後三時三十分―午後四時三十分）同協會内にて開催すべく講師は佐々木盛一、朱中揖、鄭仲礎三氏にて會費一ケ月三圓、申込は來る九日正午まで

走馬燈

荻川

滿鐵（其四）

不生產的と云ふよりは、或はそれを犧牲的と云ふが適當かも知れぬが、凡そ在滿邦人の事業に移し得て、而も滿鐵の經營しあるものは、總て之を民營に移す爲め、暫く之に犧牲を拂ふ、傍系會社たぞか即ち其過渡の形式と觀るべきか、そうして其傍系形式を、再び直營に還元するは其會社から民營に移し得るを移し、民營では手が屆かぬだけを犧牲的に滿鐵で預つて置き、以て斯業の民間に於ける發達を待つものなら、是ぞ傍系形式から更に歩を進めた職となる。

◇

國際場裡に於ける滿鐵は、支那との共榮共存、列國との平等均一に立脚し、其處なる邦人の發展を促す使命を有すとせば、此邦人に對しての仕事は、斯く國實に、斯く貢献されねばならぬと思ふが、巷の噂たる、傍系會社を直營への還元、それが行はるゝとせば、どのように行はるるものにや、滿鐵の肚裏はともあれ、其實現を觀ねば、噂だけで容易にこれへ批評を下されぬはこゝである、併し巷の噂を聽くだけでも愉快なは、其還元が進歩なれかしと祈ればこそで、何もそれが滿鐵の肚を探っての噂でなくとも好い。

◇

噂は對者を付つて立つこともあるが、對者に望むところあり、之が醞釀されて噂を作すこともある、若しこゝでの巷の噂が、前者であつて、而もそれが進歩を意味するなら、大に喜ぶ、さなくて後者とすれば、滿鐵當局は、此巷の噂に耳を傾けて、遊園、病院と旅館のみならんや、未成既成の澤山なる傍系會社、之に對し進歩せる處理こそ願はしく巷噂には賴れないが、愧之に聽き値はあるものなり、若し夫れ船渠及び大汽となれば、如上と全然に其の主旨を異にすと考へる。

◇

之は不生產的、犧牲的でない、生產的、積極的であるべきもの乃ち滿鐵純粹の事業たる、鐵道交通並に採炭と製鐵、それを生きるが上に生かさんとして、之を大汽によつて滿洲の外に延長する、そうなると大汽の事業のみか、當今の企畫にかゝる京濱阪神及び名古屋の埠頭建設等をも含めて、亦滿洲唯一の船渠をとして最も面白い滿鐵當局は勿論の餘地あるべきも、噂の内の噂の組織と對比して、大に研究在の組織と對比して、大に研究論、滿洲に繫あるものは、之に深き注意を拂ふべきでないか。

大觀小觀

貧乏をすると色々の智慧が出るもの。困難、汝を玉にす。

◇

遞信省から色々な智慧が飛び出した。又さん大臣だけに、また大雜把な案ではあるが。

◇

これを纏つたら相當、合理化の實を結ばん。

◇

遞鐵官吏の恩給など、何といふても合理化を要する。恩給亡國の說ある所以。

◇

官吏の退職せんとするや大抵、官等を進め給料を上げる。

◇

これ上司が國家の義務となるべき負擔を規定するものにして國民の負擔は輕減せられぬ。

◇

井上藏相の天引論、それも合理化、併し大藏省としては恩給の合理化も必要でないか。

◇

國民陛下、聾唖學校、盲學校に行啓、畏き限り。

天氣豫報

三日（南の風）曇霧或は驟雨模樣

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二二、九	二九、二
旅順	二二、八	二七、二
營口	二八、一	二八、四
奉天	二九、九	三三、四
長春	二九、三	三三、一

滿潮　午前二時五十分　午後三時十分

干潮　午前九時十分　午後九時五十五分

皇后陛下の「有がたき思召に」關係者一同が感泣す

けふ東京聾啞・盲兩校に行啓 親しく授業をご覽

【東京二日發電通】皇后陛下には二日午前九時五十分自動車にて宮城御出門、同十時五分小石川指ケ谷町東京聾啞學校に行啓、校長の御先導にて幼稚園兒の讀唇授業、初等科生の立膝遊戲、手眞似による話等を御覽あり、便殿にて御晝食を召され午後一時同校御出門、雜司ケ谷の東京盲學校へ御成り師範部のマツサージ實習を最初に各科生の手工、體操、國語、理科等の授業振りを御覽終つて講堂における同校職員生徒の演ずる奏曲「五月晴れ」田邊尚雄氏指揮の日本管絃樂「親愛の夜」その他數曲を興深くお聞き遊ばされ午後三時半御還啓遊ばされるはずであるが、可憐なる不具兒童に對する御憐愍の有難き思召しに關係者一同感泣した

高松宮兩殿下 ロンドン港お成り

夜は日本大使館の晩餐會へ

【ロンドン一日發電通】高松宮、同妃兩殿下には今朝ロンドン港に御成りロンドン港の公式賓客としてヨツト、セント、カザリン號にお乘組同船上に於て御晝餐を召させられテームス河を御遊覽後三時半御歸還遊ばされた、なほ兩殿下は同夜兩殿下御歡迎の日本大使館晩餐會に成らせられた、會は内外の貴顯五百餘名參加しロンドン社交界の花形全部綺羅星の如く網羅した頗る盛大なるものであつた

海員の失業救濟を陳情

日本海員組合から 拓務・内務・遞信各省に

【東京特電二日發】日本海員組合の堀内副組合長、山川横濱、加藤芝浦兩支部長の三氏は一日拓務、内務、遞信各省を訪問して海員の失業救濟に關し陳情書を提出した右は海運界の不況による船員の失業者益々增加し海軍共同會、船員職業紹介所などにおける求職者のみでも既に四千名を突破するに至つたゝめで、日本海員組合では目下計畫中の失業對策の外に海員救濟會における新海員の養成中止並びに日本國旗掲揚船なるにも拘らず依然中國民國船員を使傭してゐる大連汽船その他に對して日本船には邦人船員を使傭すべしとの運動を捲き起したものである

日本船には邦人船員を

【東京特電二日發】別項海員總會の日本船には邦人船員を乘せよとの要求の對象となつた大連汽船は榮古丸(七、一四四噸)滿洲丸(五二六六噸)甘井子丸(四、八〇四噸)以下四十隻を所有してゐるがその中二十三隻は下級乘組員二千七百名のうち中華民國人を使傭して人件費の節約を行つてをり、組合の調査によると三千五百噸級の

船舶で 日本人船員を使傭すれば人員三十名、食料一ケ月千九百七圓であるに反し中國人船員を使傭すれば三十五名、千八十五圓で足り經常人件費のみで一ケ月一船につき八百廿二圓の節約をなし得ると、海員組合としては職に營業上の利益を擧げるためにのみ大連汽船を傭き、しかも失業者激增の今日、日本國旗掲揚船舶に對し中國人を乘船せしむる向に對しては徹底的に抗爭運動を續ける意嚮であると

柔道研究に 印度から留學

【東京二日發電通】詩聖タゴールの望みで高木五段は昨秋印度に赴き柔道の指南をしてゐるがその弟子デシユパンデ(二三)は、印度最初の柔道研究留學生として一日入京直ちに講道館で相田六段の指南を受ける事となつた

都市對抗 野球戰

參加各チーム 猛練習を開始

【東京特電二日發】いよ〳〵一ケ月の後に迫つた第四回全國都市對抗野球大會は今年はあらたにダークホースとして臺灣新チームが參加することゝなつたが、前年の優勝チーム大連滿倶チームを首めとして東京、大阪、神戸、京都、横濱、函館(オーション)の各推薦チームはそれ〴〵猛烈なる練習を開始しつゝあり一方、豫選において決せられるチームについては既に九州の鹿兒島鐵道が優勝して參加資格を得たるほか、五日以後二日もしくは四日間にわたつて

雌雄を 決するもの實に四十七チームに達し、九州の八チーム、または朝鮮、千葉、神奈川、仙臺、足利などにて行はれた豫選の豫選を加ふれば、推薦が半を占めるこの大會としては非常な盛況といふべきであらう、因みに各地の豫選日取左の如し

▲全關東豫選高崎市にて五日より四日間(前回勝者高崎高陽クラブ)▲東海六縣豫選名古屋にて五日より三日間▲甲信越豫選長野にて十九日より三日間(前回勝者長野保線)▲東北豫選仙臺にて五日より二日間(前回勝者仙臺鐵道局)▲朝鮮豫選京城にて五日よりリーグ戰式にて▲臺灣豫選臺北にて五日より三日間▲中國豫選呉にて十九日より二日間

紛糾の電燈問題 急轉直下解決せん

逢廓側漸く軟化して

市内逢坂町遊廓の電燈メートル制改正問題は滿電側と遊廓組合が前後卅餘回に亘つて折衝を重ねた結果、滿電側が最後の妥協案として提示せる向ふ一ケ年間舊料金より一割五分を引いたものを最低料金とし以上に達した場合は一キロワツトを五錢で供給するといふ案を逢廓側は一蹴し飽くまで約束燈存續を固持して讓らず爲めに

滿電側 は妥協の餘地なしとし停電の意志をほのめかして大連署の諒解をまで求めたことは既報の通りであるが、其後滿電側では遞信局の慫慂もあり事態の惡化を避けて圓滿解決に向つて屢々折衝を重ねた結果、逢廓側の態度も非常に軟化し、電燈のメートル制は時代の趨勢として認むべきであるとの議論すら擡頭し、最初廓側が主張してゐた約束燈存續の議論は漸次影を潜め、昨今組合内の空氣はメートル制改正は

大勢上 避け難きものであるからこの際潔く承認し、改正に伴ふ條件を有利に導かんとするに傾いて來た、從つて今後展開される問題はメートル制改正の結果、舊料金より遙か多額のメートル料を支拂ふことゝなる樣、有利な條件を滿電と結ぶべく組合側は目下熟議中であるが、近く滿電側と最後の會見を行ふ筈である、組合側の改正に伴ふ希望條件の内容は不明であるが、仄聞するに

舊料金 より二割乃至二割五分を引いたものを最低料金となし、以上に達した場合は一キロ五錢で供給を受く、但し同條件は年限を附さず半永久的に實施されたい

といふのが大體の肚らしい、これに對して滿電側が如何なる回答に出づるかは注目されてゐるが、廓組合が根本問題たるメートル制改正を認むるとまで軟化した今日滿電側も相當好意の下にある程度の條件は容るゝものと見られ紛糾に紛糾を重ねた電燈問題も近く急轉直下解決を見る模樣である

關東州漁撈海員會 けふ盛大に發會

「あく迄勞資協調を……」

關東州海上勞働界の一エポツクたる關東州漁撈海員會の發會式は既報の如く市内海務協會集會所において二日午後一時より開催されたが同會は主として關東州に出入し漁撈に從事する海員を以つて組織されたもので、人格の向上、知識の發達、自他の福利增進を圖り、相互の共濟を目的とするもので、會員は正會員、準會員の二種に分ち正會員を日本人、準會員をその他とするもので、一時半より開會した、先づ同會發會にいたりたる肝煎り役だつた綾氏假議長となり、會則その他に就き

協議を 進め常務員六名、評議員一船につき一名、幹事として關東海務局海務課長本田又吉氏を選出、午後三時半散會した、本間主事は語る

あく迄勞資協調を旨として兩者の間に融和を計り、會員一同の福利を增進させやうとするもので漁港附近に事務所を常置して大いにやるつもりであります

故畑大將の三十日祭 故畑英太郎大將三十日祭をかねた葬儀は二十九日午後二時より三時までの間において九段偕行社で神式により執行、三時から四時まで一般參列者の拜禮があつた(寫眞は靈前の右から葬儀委員長阿部陸相代理、左側未亡人、令息英一氏、玉串を供へるは久邇宮家御使)

「死人に口なし」

若狹町の怪室死事件 共犯檢擧は難しい

大連實業藥劑師會正副會長の室死事件から端なくも暴露した市内若狹町小島藥局内地下室のモヒ密造事件はその後大連署司法係で怪事件の裏面に相當連類者あるものと睨み連日

活動を 續けてゐるが、二日午前一時藥劑師會幹事で小島副會長と藥學校の同窓であつた市内山縣通り一三三番地小松藥局主小松茂が屢々小島方に出入した形跡あり召喚取調べたところ「小島は人格者として師事こそしてゐたが斯かる犯罪を行つてゐたとは少しも知らなかつた」と今更の如く驚いてゐたが、小島萱島兩名が如何に秘密を嚴守してゐたかゞ窺はれ從つて「死人に口なし」で共犯關係を擧げることは目下のところ至難と見られてゐる、なほ密造モヒの

賣捌先 に就いては目下留置中の小島藥局店員鯉沼儀(二三)を嚴重取調たが同人もかつて一度も密賣に關係したことなく全く小島萱島兩名が自からの手で奥地に向け密輸してゐたものらしく鯉沼は二日宅下げとなつた、なほ小島の妻女トミ、同人の姉ヨモ及び萱島の弟で市内敷島町十三番地嘉納合名會社員萱島鐵雄(二三)も二日召喚參考人として取調を受けたが、犯罪捜査の端緒となるべき資料は得られなかつた模樣である、從つて同事件は最初の見込みほど進展せずこの程度で有耶無耶に終るものと見られてゐる

雨功首藤畫伯個展

自然を如實に寫すことから發足して精進の一路を蒼にまで到達したいとの願望のもとに默々として斯畫の老辿つてその門下よりは帝展日本畫の審查員福田平八郎畫伯を生んだ雨功首藤積畫伯が今回滿洲見學のため來連したのを機會に七月一、二日間市内敷島町大連商工會議所に於て個人展覽會を催した

星ケ浦の避暑客

サツパリない ホテル大祟り

殺人的銀安に祟られて例年夏季初めの昨今は南支及び北滿方面より避暑觀光客殺到する星ケ浦ヤマトホテルも今年はこれが影響し華人方面の避暑客は殆どなく南支方面の外人は何れも自然銀價の低落して居る青島及び芝罘、秦皇島方面に向ひ現在同ホテルの貸別莊等は例年の半數にも達せず、昨年新築したばかりの簡易ホテルの如きは殆どガラ空同樣な狀態であるため同ホテルの三好支配人は過般宣傳ビラ一萬枚を攜帶して南支方面から北滿一帶にかけ觀光避暑客歡迎のため出張してゐる

『近刊便り』

『巨人野間』の名を以て世界に知られた講談社長野間清治氏の『體驗を語る』は處世成功の秘訣を説いたもので、濱口首相初め大官名士の推獎もあり、各地の學校、諸團體では副讀本として續々申込ある由

不景氣を示す 海の動き

海務局が六月中の統計によると昨年四月に比し恐ろしい減り方で入港船三百隻、總噸數七十四萬八千四百二十九噸、檢疫人員四萬四千九百三十八名である、これを昨年に比較すると七十二隻、十一萬三千九十八噸、人員で一萬三千九百八十一名の減少で、餘りにもはつきりと海運界の不景氣を物語つてゐる此分では今から今年の夏枯時の大連埠頭の淋しさが察しられる

市營卸賣市場の改善まだ決らぬ

大問題だ愼重考慮善處す 田中大連市長談

大連市營卸賣市場の改善は市當面の問題であり、曾て石本市長時代にも態々七名の市會議員を内地および上海、香港にまで出張させその調査書類も提出されてをり、現田中市長もまた自ら京阪地方に出張し調査の上大いに改善する處あらんとする矢先、巷間には早くも市議等の

策動に より革新派、福鐵派の合流となり社長に貝瀬謹吾氏を專務に笠原氏就任するやに傳へられてゐる、果して事實とせば一部策士のために二十五萬市民の利福が左右される譯で容易ならぬ問題として各方面から重視されてゐるが、右に關して田中市長は左の如く語る

昨年市會議員の調査した書類には全然眼を通してゐない、と云ふのは之れが先入主となつて

對策を 過るやうでは面白くないから右の書類には少しも眼を通さずに私は私としての案を樹てるべく視察して來た、而して前市會議員の調査書類に目を通し採長補短の法を執る心算であつた、今回の視察の結果複式とも單一とも言明出來ない、勿論市營單一とも會社單一とも決定してゐない、内地でも京都は會社單一制を採つてゐるが横濱、大阪で之れに倣ふ意嚮が見えた、大連市營市場の制度を會社

單一制 にする等は私として耳よりの話であり又誰にもソンな意見を漏した事實がない、若し私が會社單一制に改正すべく肚を決めた時は之れは偶然の一致であらう、私としては事重大であるが故に愼重考慮して善處する心算である

連鎖商店街に夜店を出す

大連連鎖商店では夏期避暑散策客の吸集策として大連銀座通り、常盤町電車通りに面した步道に各商店が進出して浪速町式夜店を開くべくかねて所轄小崗子署に出願中であつたが、近く許可される筈であると

遞信展覽會 開期延期 來る五日まで

大連郵便局新廳舍内に開催中の遞信展覽會は二日閉會の豫定であつたが、連日入場者殺到し開催三日目の一日の入場者一萬四千人に達し非常な人氣を呼んでゐるので、遞信局では更に五日まで開期を延期し、開會時間も一時間早めて午前九時から開會することにした

星ケ浦警官派出所

けふ地鎭祭愈よ着工

星ケ浦居住の有力者發起によつて總工費七千圓を以て新築する沙河口署星ケ浦派出所は二日午後四時より各關係者立會のうへ地鎭祭を行ひいよ〳〵三日より大連三田組の手によつて工事に着手することゝなつたがこれが竣工は八月下旬の豫定にて九月上旬には同所に移轉する運びになる筈であると

孟買で同盟休校

【ボンベー一日發電通】ボンベー市立各學校は前印度國議會議長ネール氏逮捕に對する抗議として全部同盟休校をなし、對英ボイコツトを高唱して市中を行列してゐるなほ當地の工場中三十二工場は休業を宣し株式取引所その他市場も閉場しヒンヅー人商店は皆英國品不買同盟の看板を掲げて閉店示威運動を行つてゐる

編物講習會

大連常盤小學校保護者會では目下滯在中なる東京倉持手藝研究部の鷲尾主事を招聘して二日から四日(午後一時―同四時)まで高速度器械により編物講習會を開催するが、これを使用すれば一日にセーター一枚、靴下二足、肩掛四枚位の能率を容易にあげ得ると、因に本器は一組三圓

五龍背溫泉

安奉線五龍背溫泉は一日より旅館會社の直營となり、面目一新して旅客本位に經營することゝなつたと

艶色生膽祕譚（一〇）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

焔陣（一）

亮之助はその宵に限つて何故かおちつかず怪しい胸さわぎをさへ覺えた。

「鐵誠どの、鐵誠どの」

奥の間の縁下から火定の密座まで進んでゐる地下道の入口をのぞきこんで呼ぶと、

「おーい！」

ふてくされた様な答へ、やがて鐵誠泥まみれな顏をヌツとつきだした。

亮之助はひどく氣配はしげに、

「左近どのは血相變へて出ていつたまゝ、いまだに戻つて來ぬし、それにあの三藏め……」

「みんな狂つてゐるのぢや、得手勝手をしをる！」

鐵誠はひどく不服さうだつた。

「さう云ふ貴公はどうだ」

「俺か、俺もその一人だらうよ、だが今日となつては一刻も早く實行に移ることぢや」

鐵誠は泥手をパタパタとたゝいて部屋の隅につみ重ねてある黄色い火藥袋を摑んだ。

「おい、無斷でもちだすなよ、貴殿の品ぢや」

「ふ、ふ、知つておるよ、愈々明日かな」

「――――」

「ほれ、この場に及んでも何かくさうとする、それが一黨の分裂を招來した原因ぢや、ふん新參者めが」

「え？何と申す？」

亮之助は鐵誠を睨んだ。

「さうではないか、血卍組には小佛組の契ひと云ふがあるのぢや、さう易々と崩れるはずではなかつた。それがこの状ぢや」

「さう云ふ貴公こそ一黨の契ひを破つてゐるではないか」

「ふふん、泣かうが笑はうが今宵一夜よ、俺は明日火定となる身ぢや、ぐづぐづしては居られぬて」

鐵誠火藥袋を摑むと、再び地下へ姿を消してしまつた。

「ああどうしたと云ふのだらう、氣になつて叶はん、左近め鐵誠の云ひ草ではないが、まつたく狂つて居るぞ、明日の大事を控へ乍ら何たる不始末ぢや」

亮之助は双腕をグウンと張つてのち、ヌツクと立上るや庭前へおりたつた。

「鐵誠坊主の火定をば何とかしてひきとめなければならぬが、愈々明日と決り、あゝまで大江戸へふれ廻してはもはや及ぶべくもないせめて今宵にも我々一味は藤屋屋敷へでも立退くより外に方法はないのだがなア、それに三藏めもあれつきり姿さへ見せぬ。明日はどうする氣であらう」

亮之助は再び座敷へ戻ると、大刀腰に、地下の鐵誠へ聲をかけた

「おい出かけてくるぞ、左近殿か三藏が戻つたら待つて居るやう傳へてくれ、ぢき戻つてくる」

「おお！」

鐵誠の聲がうつろにきえた。

庭へおりたつと、はるか向ふから一點――つづいて一點、灯影がとんでくる。

「はアてな、この畦道を――さては左近殿に三藏かな、それにしては庵まで駕籠をつけるやうなことはない筈ぢやが、さて……」

亮之助は不安の思ひをぢつと押へて樹蔭に身をよせた。

と、近づき來る駕籠屋のかけ聲

「とつとつ、ここでよし、ここでよし」

「おお、三藏か……」

亮之助が見詰めてゐるとも知らぬ三藏、充分な賃錢をとらすとあとの駕籠の垂れをかゝげて、

「さ、お嬢様、左近様がおまちかねでございますぜ」

「おお、左近様は？」

妙香は駕籠をおりたち邊りを見廻すとギヨツとした。

暗の田甫に、ポツツリ建つた淋しい庵室、そこを三藏が指してゐたからである。

「へ、へ、お驚きなさいますなあれが左近様の御住居でさア……」

懸賞當選者抽籤

賞品は來る十日に贈呈

本社演藝部主催の映畫「この母を見よ」の大連上映日及び全映畫上映週間に組合す時代劇題名の懸賞募集は既報の如く去る六月廿五日を以て締切り時代劇は片岡千惠藏主演「風雲天滿草紙」と決定し、上映日は最初發表の七月二日及プリント未着のため七月三日に初日變更の分をも當選者となし計四十五名（七月二日四十名、七月三日五名）のうちから一日午後一時半より本社會議室に於て大連警察署員、大日活館員、當面座同人立會ひの下に公平なる抽籤を行つた結果、左の如く一等二等三等の當籤者を決定した

一等當籤者　大連市西通八〇丸保ビル三階一號　上村茂雄

二等當籤者　大連市磐城町廣島屋　佐藤數男

三等當籤者　大連市西公園町二百十一吉田方　井上タキ

尚抽籤洩れの當選者左記四十二名は等外として大日活入場券を贈呈するが、最初本社にて當選者多數ある見込みにて等外百名を限り入場券贈呈を發表した處、前記の如く少數のため特に等外當選者四十二名に二枚宛贈呈することにした當選者は七月十日午後一時より同四時の間に來社して賞品を受け取られたい

等外當選者

佐々木文明、毛利爲昭、北川生、近藤豐子、山本シゲ子、佐々木吉雄、米田憲夫、田中直三郎、加藤緒、下野チヅ子、間崎武雄、池田正雄、古賀久江、西澤マツエ、山本重太郎、瀉山榮吉、藤井久四郎、遠藤實明、川島豐十、澁谷武明、木村富士榮、竹内鷲男、永里寛子、藤井謙太郎、江頭猛、小出川千代子、是枝牛次、椎木吉次郎、富山恒美、杉本壽鶴子、高岡キヌ、米末廣次、落水眞澄、落水清一、原田卓洋、辻村勇、大串津代志、高橋正吉、小木曾餃、白石利夫、番留清吉平野文雄

風雲天滿草紙

大衆讀み物とした佐々木味津三の原作を松本有義が脚色して新進監督岡田敬のメガホンで花形俳優として人氣の絶頂にある片岡千惠藏が大鹽平八郎に扮し觀客を充分に惹きつけるサスペンスの豐に盛られた時代劇として期待されてゐる【七月三日から大日活上映】

キネマと演藝

捨丸お名殘り　今明日限り

歌舞伎座に再演してナンセンスな舞臺を呼物に相變らず好評を博してゐる高級萬歳捨丸一行は愈々今明日の二、三日限りお名殘興行をなして大連を打あげると

明三日より愈よ上映　讀者優待割引

本社主催の映畫「この母を見よ」の會は愈々明三日より大日活において片岡千惠藏主演時代劇「風雲天滿草紙」と共に上映開催するが讀者は本紙すり込みの優待券を持參すれば階上九十錢を七十錢に階下七十錢を五十錢に割引するから利用されたい

洋劇は常盤座にまかせて各館は知らぬ顏かと思へば夏場に入つたこの頃頻りに上映が傳へられる▲帝國館がキートンの「キヤメラマン」に次いで昨夜ジヨンバリの「山の王者」を試寫▲そのうちにダグラス大會をやらうかと計畫をすゝめてゐる▲また大日活でも暫く沈默してゐたが館主の内地行でメトロの「コサツク」「大飛行艦隊」契約の噂▲パラマウントからも「踊る人生」のトーキーその他が近く來る筈でシーズン外れの洋畫戰が始まりさうである▲寶館問題はきのふ道具代二千圓、河合保證金一千圓、敷金三千圓の計六千圓を渡し七月十五日から吉田氏が經營することに決り▲吉田席主に淡月、入千久、鳥彥、小川席が保證人で大檢の映畫界進出といつた形になつたとのこと

ラヂオ

大連 JQAK

十月三日午後七時三十分

▲ラヂオ體操
▲支那語講座「第四十七課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲ハーモニカ（一）春のほゝえみ（二）分列式行進曲（三）其の他一回永田彰男
▲落語「犬の眼」櫻川歌助
▲萬歳と俗謠　小倉丸、鈴丸
▲支那劇「宋十回」連東倶樂部々員
▲料理獻立
▲天氣豫報

滿日勝繼碁戰

第六回　滿日勝繼碁戰（井上氏二回勝三回目）　先二二子番　秋元豊三郎氏　井上太市氏

手	着點
○一〇一	ホ十
●一〇二	ヘ十二
○一〇三	ニ二
●一〇四	ハ三
○一〇五	ハ二
●一〇六	ヘ四
○一〇七	ト四
●一〇八	リ五
○一〇九	ヘ五
●一一〇	ヘ六
○一一一	ホ四
●一一二	ヌ八
○一一三	リ七
●一一四	リ八
○一一五	ル七
●一一六	ヌ七
○一一七	ヌ六
●一一八	ル八
○一一九	ヌ八
●一二〇	ホ五

―【6】―

南北滿洲の農作は昨年同樣

今後の氣象次第で稍々增收か

滿鐵調査課調査

滿鐵興業部調査課調査六月二十二日現在南北滿洲農作々況を概觀するに

例年發芽期より生育期に入る五月の氣温は概して低温なるに、降雨の影響を受け、本年のそれは南北滿共概ね一度乃至二度の高温を示し、又例年四、五月の候は

雨量の 不足を感ずるものであるが南滿及北滿共前年に比し多く、ために一般に播種作業順調に進んだ、發芽整一にして土壤の保水良好なりし爲め小滿當時（五月二十二日）頗る良好なる作況を持續したが、長春以北より北滿一帶にかけ五月下旬より六月中旬に亘り、多少氣温の低下を見、加ふるに南滿（四平街以南本線に沿ふ背後地）にありては降雨前年の半以下に減少したるを以て、一昨各作物共生育を頓挫せる傾きあり、然れ共龜裂を生ぜしむる迄の旱天に至らず、幸ひ本期日後（二十四日）に至り慈雨沛然と臻るを以て作況

回復せ るもの〻如くである、毎年鄭家屯より洮南方面は降水の不足を訴ふるも本春來特に鄭通沿線は至極順調なる氣象狀態にあり作況佳良、吉長及吉敦沿線も亦降水の分布適量にして各作物共生育良好である 以上の如く氣象なるを以て南滿にありては水稻、小麥等は作柄不良なるも、大豆及高粱は播種の適期を得たるため六月に於ける一時的旱天に對して些して大なる支障なきもの〻如く回復氣象順適ならば主要作物は前年と大差なき收量を擧げ得べく、或は多少の增收を獲し得べきかと推せらる、北滿に於ける五月の氣象狀態は低温と曇天、曇風多く降水稍不足せる地域ありて一時生育を阻止せられたるの憾みあつたが六月中旬に入り氣象漸く常態に復し其後順調なる

發育を なしつ〻あるが草丈幾分例年より短小の感あり、北滿に於ける粟作は不良なるが大豆、小麥作は作柄最も良好にして前年に比し平均一%內外の增收を豫想されてゐる各種別收穫豫想並に前年度收穫高との比較を示せば左の如くである（單位瓲）

	本年度豫想	前年度實收
大豆	四、九四〇、六四〇	四、八五四、五五〇
其他豆類	三六六、五〇〇	三四七、一〇〇
高粱	四、六二〇、一八〇	四、六六八、三八〇
粟	三、二六五、六〇〇	三、三四九、七〇〇
玉蜀黍	一、四五二、七〇〇	一、六二一、六一〇
小麥	一、四二一、九四〇	一、三〇六、七六〇
水稻	一四四、九八〇	一三六、七九〇
陸稻	一四五、一二〇	一三六、一二〇
其他		
雜穀	一、七六六、九一〇	一、八〇三、六〇〇

更に各地方別に穀類收穫豫想を示せば左の如くである

地方	
奉天以南地方	二、四九三、一九〇
京奉線地方	九九六、一一〇
開原地方	一、四四四、六〇〇
瀋海線地方	六六四、四三〇
長公地方	一、八八一、六六〇
四洮線地方	一、二九九、四三〇
吉長線地方	一、〇〇八、一八〇
間島地方	三八五、六〇〇
東支南部線	一、七七八、一三〇
哈爾賓管區	四八六、五三〇
東支東部線	一、〇一四、三五〇
松花江下流線地	一、四四七、六〇〇
呼海線地方	一、二五五、八〇〇
東支西部線地方	二、八八〇、五五〇
北部其他地方	六五三、一五〇
合計	一八、二九九、〇一〇

輸出入禁止制限撤廢議定書

樞府を通過

【東京二日發電通】二日午前十時から宮中に樞密院定例本會議開催され御諮詢案

一、輸入及び輸出禁止及び制限撤廢の爲め條約實施に關する議定書承認の件

を原案通り可決十時半散會した

日銀の利下げ今豫測出來ぬ

貿易狀況等も見る必要がある

◇—井上藏相語る

【東京二日發電通】世界の金利狀態は最近に至つて頓に低下し、金解禁前の標準となつてゐる日銀の金利は之を世界的に見れば寧ろ著るしく割高となり、その引下げは解禁善後策としても必ずしも不合理ならざる情勢となつてゐる今日、今後郵便貯金利下げ、不景氣にて市場金利が更に下落すれば下半期には或は日銀の利下げが實現するのではないかと觀測されてゐる之に關し藏相は語る

郵便貯金の利下げをやれば貯蓄銀行も利下げするだらうし、一般に金利低下の大勢が釀成されるだらうと云ふ事は考へられる然し金解禁後我が國金融界は全く國際經濟と有機的關係を保つてゐるから日銀利下げの事は外國貿易の成行を度外視しては考慮出來ない、目下の處では貿易は今月邊りから好轉するだらうと思つてゐるが果して夫れが永續すかどうか樣子を見ねば判らぬ、且つ日銀の金利は必ずしも市場金利を左右指導し得る力ある狀態にはないから今の處日銀の利下げをやれるかどうか何とも豫測出來ない

田村さんの……株名義書替へ

大審院の判決令が證明

◇…眞僞のほどは知らぬが、過般豆信專務に決定した田村羊三氏は規定違反であるから無效であると一部株主—勿論反田村派—が主張し、近く訴訟を提起すると騷いでゐるそうだ

◇…と云ふのは豆信の定款に「百株以上の株主でなければ專務になる事を得ず」といふ規定があるところが田村君は當時幸か不幸か一株も所有してゐなかつた、又六月一日から總會當日までは株式名儀書替停止期間になつてゐる、にも拘らず田村君は六月二十五日に和田啓三君の持株三百株を自己名義に書替へてしまつた、この行爲はたしかに法律違反だといふにある

◇…素人考へでは違反と考へるのは尤も千萬であるが、當局らんや大審院の判決令では「會社の業務施行に差し障りなく、又會社の同意を得れば書替停止期間に於ても書替へてもよろしい」といふ意味が立派に記されて居り、又か〻る行爲は度々行はれたことである

◇…或人の話では引き受けないと思つてゐた田村君がオーライとアッサリ云つてしまつたのでその腹癒せだらう、又或る人は—かゝることで騷いでゐる株主はいやしくも豆信株主たるものにはない筈だ、ヨタだらうと

◇…どつちにしても田村さんせつかく御注意肝腎で御座る

重要工業減產

五月中の生產狀況

大連民政署調査による五月中の重要工業百二十五工場の生產高は六百八十二萬二百十七圓にして前月より百三十二萬二千六百五十九圓を減少した、之を企業別に批較對照すれば左の如くである（單位圓）

企業別	五月中	四月中
紡織工業	六四、六〇五	二五三、八八〇
金屬工業	七一、一八六	五九、〇八五
機械器具業	六〇七、一〇六	五〇七、六〇四
化學工業	四、九四九、四一三	六、四四八、一一三
內油坊	四、六九九、三〇七	六、一四〇、〇四九
其他	三三五、一八六	三四八、〇八八
製材木製	一八六、三六九	一七〇、九八一
食料品		
其他	四〇、八五五	六一、七〇三

なほ五月中生產高を品種別に示せば左の如し（單位圓）

△綿糸一五七、一六七△麻袋八六、三一〇△黃麻織糸三、四八〇△黃麻繩三三、五五一△麻糸四、〇九一△特殊鋼二四、四一〇△電氣抵抗線一九〇△ボールト・ナット・ワッシャー八、九三〇△リベット四、二四九△フキツシヤー・ボールト五、三〇一△スパイキ二八、一〇六△諸機械器具及同部分品六二五、五二二△電氣用機器五、六五九△照明用機器電球一六、一二五△陶磁器飲食用七、六五〇△同衞生用二三二△同電氣用四、三九七△硝子及硝子製品飲食用一二、四七〇△同ゲージ一、六一九△同照明用八四一△同壜類三、九四五△同板硝子一〇三、五〇三△煉瓦及耐火物煉瓦二八、五六四四△同モルタル八四△同煉瓦四一四一三△同硬質鋪道煉瓦四、〇〇〇△同ホーロータイル一、〇三四△セメント三三四、一八〇△セメントタイル四九二△モルタル管七七八△石灰三、一五〇△土管七九〇△脫縮瓦斯酸素八三〇五△同水素二、九四〇△塗料ペイント二九、〇九〇△同ワニス五〇三△同ピース二、六四三△顏料亞鉛華六、六六六△同胡粉一、三三一△同硫酸バリウム四七四△同寶鉛一、一二〇△石鹸化粧用四、〇一五△同洗濯用六、二七九△同粉石鹸三四八△同其他七〇三△コールター四九七六△大豆油一、四〇二、一五五△蘇子油四一、四〇〇△小麻子油六、二〇〇△牛脂五六〇△蠟燭二、七六九△ボイル油七六三五△乾燥劑四八六△大豆硬化油二七、三一八△護謨製品タイヤ一、一二〇△同靴三七五△同護謨靴底六七六△同其の他一三〇△紙五、五一五△大豆絞箱（粉）六六、〇三六△同（撒）二四八、四三〇△同（圓）二、九〇二六三六△蘇子粕九、五〇〇△小麻子粕三、八〇〇△動物質配合肥料六六、八四五△鑛物質配合肥料一、五九二△硫酸アンモニア七〇〇△コークス一三、九七二△石炭ガス七五、二〇〇△製材板二〇、五六三△同角一四、四一三△同其他二、一一〇△洋家具一九、二二五△グルタミン酸曹達三一、九二〇△澱粉七、九三二△醬油二八、四〇七△味噌一〇、九五三△ソース二四六△粕五〇△淸涼飲料水一七、〇〇八三六五△菓子一五、七六〇△パン四、三六五△白米五四、九五三△製氷一四、七七五△皮革靴九、八一七二四△防水布二、八一七△燐寸一二、一三八△ドロマイト粉八四六一▲マグネシヤ粉一九、三二五△リグノイド五、四四〇△家畜飼料一二、九五〇△合計六八二〇、二一七

昨年度に於る滿鐵の業績（五）

資產償却及び除却金

並に利益金配當と社內保留金

二

次に同年度における會社の資產償却及び除却金が何うなつて居るかに就て見るに、その本年度の總額は二千百十六萬六千圓でこれを前年度の償却及び除却高二千三百九十五萬二千圓に對比すれば二百七十八萬六千圓の減少である、その內償却は會社の內規に依るものであるからそれが前年度と同樣に行はれてゐることは云ふまでもない又除却金も年度內に減却整理したものは無論之を脫落してあつたゞ

イ、社債差額塡補金が前年度に比し百二萬を減少したこと

ロ、前年度は撫順炭礦における露天掘開鑿費の償却を百二十四萬圓ほど餘分に整理したが四年度には之を見合せたこと

ハ、奉天、大連などの代用社宅の買收に依り昨年度は特別償却を六十三萬圓ほど餘分にしたこと

等に依つて右合計二百九十九萬餘圓だけ前年度に比し必然的に減少を示した、故にこの特殊事情を除いて見ると一般的の償却及び除却金は前記二百七十八萬圓との差額たる約二十萬圓だけ却つて多く行はれて居る譯である、而して株主總會において說明された四年度の損益勘定における資產償却及び除却金を見ると、その總額は一千七百十萬七千餘圓でこれを前年度の二千九十八萬五千圓に比較すれば三百八十七萬八千餘圓の減少となつて居るが、これは中間的未決濟勘定—會社では之を中間勘定と云ひ、その分が三年度は二百九十六萬六千圓、四年度は四百五萬八千圓—を除いた分、即ち損益勘定負擔に屬する分だけの減少であるが、若し夫れ其の損益勘定以外の償却及び除却金を前年度に比較して見ると寧ろ百九萬二千圓（中間勘定の兩年度差額）の增加を示して居る。以て會社の四年度決算が決して無理をして居ない一端を推知する事が出來やう

三

最後に總會で承認された利益金處分並に社內留保金に就いて見るに同年度收支差引の純益金は前述の通り四千五百五十萬餘圓であるが此の純益金の外に、前項の述べた資產償却及び除却の總額が二千十六萬圓あるから之を加へると、總益金は六千六百十六萬圓を示した計算である、而して利益金處分を見ると此の內から株式配當、役員賞與等三千八十五萬圓を處分する事になつたから結局其差引三千五百八十一萬圓が積立金その他所謂社內留保金として同年度に新に生じた金額である、その他會社の積立金は本期において法定及び特別積立金並に繰越金等を合計して一億九千九百餘萬圓の巨額を示し實に悠々たる大會社振りを示して居る（完）

消費組合問題

經調分科會

滿鐵消費組合問題を審議する關東廳經濟調査會第一號第三分科會は

植民地鹽業政策の確立統一會議

大藏、拓務兩當局

植民地當業者等を網羅開催

【東京特電二日發】拓務省では各植民地における鹽業政策の確立統一、改善を圖るため大藏、拓務兩省當局および各植民地當事者、當業者を網羅する會議を開く計畫で今春、適當の時機に之を開催する豫定であつたが議會の解散その他により機會を失して其運びに至らなかつた、然るに朝鮮の外鹽管理令も特別議會を通過し、また大藏省專賣局も本年における外鹽およぶ植民地鹽輸入量を決定したのを機會に近く右會議を招集すべく着々その準備中であるが該會議を經て審議すべき議題は

一、不良鹽田の整理、二、各種再製方法の改善
三、生產費の低減
四、積出方法の改良
五、工業用鹽の品質向上
六、漁業鹽の擴張

二日正午から大連ヤマトホテルに於て開會の筈

上海在銀が漸次減少

◇奧地需要の擡頭と海外輸送の增加で

支那の銀需要は最近割合に旺盛となり、上海在銀の減少しつゝあることは既報の如くであるが、銀の近は約三百五六十萬兩の激減を示してゐる、これは最近海外より銀輸入がないこと及び三井銀行が銀塊をロンドン逆送を開始して以來イクイタブル銀行及びナショナルシテイー銀行の孟買輸送を斷行し又其の他二三の銀行でも逆送の準備をしてをり海外輸送が多くなり、又國內の需要は長江一帶の農作物の出廻りは盛であるがそれ以外に上海への金塊出廻りにより銀塊の奧地需要が旺盛になつたこと即ち廣東、汕頭、厦門等の河南方面より一日平均百條から百五六十條見當の金塊出廻りがあり、それの引き當として銀が相當南方に輸送されてゐる、尙現在上海在荷金塊は二萬條であるが今月中旬には約四萬條以上になるであらうと豫想されてゐる

手形交換

不況を語る

不渡も增加 六月中狀況

六月中に於ける大連組合銀行の手形交換高は左の如く金勘定は二萬七千五十五枚、この金額六千八百七萬四千四百九十八圓にして前月より二千五百二十五枚、一千百五十一萬三千五百八圓を激減し、前年同月との比較に至つては八百七十一枚、一千六百五萬千七百十圓を減じてゐる、この現象は一般財界の不況によることいふまでもない次に銀勘定は枚數九千八十八枚、この金額七千三十四萬二千五百三十三圓にして前月に比ぶれば四百三十八枚を減じ、五百七萬二千百二十四圓を增し前年同月に比ぶれば枚數は千九百四十枚の增加なるも金額は殆ど倍加してゐる、これが原因については銀價の暴落と錢鈔市場の殷盛によるものと觀られてゐる

	枚數	金額
▲金勘定		
六月中	二七、〇五五	六八、〇七四、四九八
前月中	二九、五八〇	七九、五八七、〇〇六
前年同	二七、九二六	八四、一二六、二〇八
▲銀勘定		
六月中	九、〇八八	七〇、三四二、五三三
前月中	九、五二六	六五、二七〇、四〇九
前年同	七、一四八	三五、八〇二、三九九

なほ不渡手形は七枚、五千四百五十九圓五十錢は入金し、殘り二千百四十圓にして、この內五枚、二千四百五十九圓にして、この外表面的に現はれず取引停止者は二名であつた、然しこの外表面的に現はれず取引當事者間に於て解決した不渡が相當多數あつた模樣である

國際運輸臨時總會

千秋、野木氏專務、平取締決定

國際運輸會社では既報の如く二日午前十時より同社に於て臨時株主總會を開催專務平田驥一郎氏、取締役吉村英吉氏の辭任を承認すると共に重役の改選を行ふ所あつたがその結果前鞍山製鐵所長千秋寬氏專務取締役に就任、營業課長代理野木定吉氏、取締役に昇進と共に決定、直ちに事務の引繼を行ふと共に一般社員に對しても就任、離任の挨拶を爲す所があつた、尙平田、吉村兩氏共當分當地に於て靜養の筈である

田村豆信專務

豆信專務に就任した田村羊三氏は二日二十時半着列車で奧地より歸連の筈

黃塵

◇…本年度上半期貿易も二億一千七百一萬圓の入超に終り輸出入共極度の不振を示したが上半期は果して好轉を期待し得るかどうか。

◇…昨今各方面に期待されてゐる政府の經濟政策轉換などよりも國民は寧ろ貿易の轉換如何に多くの關心を置く必要があらう。

◇…ところが最近東電の報ずるところによれば銀塊相場の落着と共に久しく途絕えてゐた對支商談も弗々復活し初めたと言ふ。

◇…即ち上海を初め各地より引合あり綿布砂糖雜貨類などの取引も急に活氣づいて來たので銀價さへ安定すれば對支輸出は反動的に活氣づくのではあるまいか

◇…貿易の前途に一線の光明を認められてゐることは幸ひであるが、これを通ずるといふことに關しては悲觀人氣に支配されないことが要的になる必要があらう

市況

特產

仕手關係で高粱低落

今朝の市場は銀市の軟化に大豆は軟調、高粱は銀安にもかゝはらず專ら仕手關係で低落を呈した

◇定期前場

（以下、大豆・豆粕・豆油・高粱等の定期・現物相場表）

錢鈔

仕手關係で鈔票軟調

今朝の海外材料としては十五片十六分の十一（同事）米英は四十八錢（同事）米日は四十九十一と（八分の一高）米金は休み地場鈔票は…

◇現物取引 ◇定期取引

商品

前場

株式

內地株低落 當市は睨り 錢鈔七十錢高

銀

市場電報

銀塊及爲替（二日）

大阪株式 東京株式 大阪期米 東京期米 大阪綿糸 大阪棉花 神戶豆粕 横濱生糸 印度麻袋

爲替相場（二日）

手形交換（二日）

奧地市況（二日前場）

（相場表多數、細字のため省略なし判讀困難）

滿洲日報

社說

奉天側は輕々しく動く勿れ

抗爭は年中の行事と觀るべく、五十年來、現狀の如きが支那の常態ともいへる。併し、南北兩軍が士氣に、軍費に疲弊困憊し切つては、戰局の捗々しく開展せぬも當然といはねばならぬ。そこで南も北も、奉天側に秋波を送り、何か將來に約束し、以て局面を有利に打開せんと努める。これ窮餘の窮策として、全く無理からぬところである。いま一息といふところで勝つか敗けるかの岐路に立つてゐるのであるから、當面の戰爭よりも、奉天側を動さんとすることに努力することは當然、而して萬やむを得ずんば、居中調停、否、一歩を進めて武力調停をも辭せぬといふ情勢にある。

◇

今日までのところ、大體、支那の戰局は南軍に不利、すくなくとも攻勢が轉じて守勢となつてゐることは事實であり、それに濟南は北軍に奪取され、韓軍は山東の一角に野垂れ死をせねばならないかと觀られてゐる。とにかく北軍が優勢、隴海線の兩軍は一進一退、大局に大變化なしとするも、徐州の形勢は必ずしも南軍に有利にあらず、つひに南京側は張群氏らを派して張學良氏らを口說き落さんと努めてゐる。この南京側の窮餘の窮策が果して成功するや否や、それは結局、南北兩軍の實力如何にあらうと思はれる。戰費に窮乏してゐる兩軍は、例の奧の手たる政治的解決によつて局面を打開せんとするのであらうが、奉天側はこの際、うか／＼と動き出すものとは思はれぬ。

◇

もと／＼支那の戰爭は、ただ軍閥の抗爭するのみであつて、その間に大義名分といふものが些かも認められぬ。南京政權といつたところで、主義主張において何ら中央政權たるの實を示して居らぬのである。地方の軍閥も、中央の軍閥も共に抗爭のために抗爭し、內亂のために內亂してゐるのであるから、誰か烏の雌雄を知らんやといふことになる。それで結局、勝てば官、負くれば賊といふことになるのであるが、近代的國家統制としての理想も目的もなく、ただ私利私慾のために自派の努力を擴大せんとするに在する。されば結局するところ、幾分にても實力の強く統制力の優つてゐる方に中央政權の名を與へねばならぬことになる。この意味において南京政權は確かに中央政權たるの資格を、曲りなりながら兎も角も有してゐたのであつたが、最近の如き情勢では、如何とも確然としたことを斷言し得ぬのである。

◇

天下の大勢、今日の如く未だ山のものとも、海のものとも結着せぬ過渡の時代に當り、奉天側が輕々に動くといふことは、決して賢明なることゝはいへぬ。あるひは個人的に親疎の關係などあらんかなれども、これを支那の大局、一般民衆の治安、利益幸福といふ點から考察するならば、奉天側として、こゝ暫く形勢を觀望すべきではあるまいか。奉天といふものは天下の大勢に對し千鈞の重きを示しつゝあるのである。この千鈞の重きにある奉天が動くときは、すくなくとも天下の事が定まる秋であらねばならぬ。それ[illegible]ゐるのが奉天側にあつて然るべしと思ふのである。天下は一に定らん。ただその一に定るのは何時のことか。そこに問題が存する。

◇

よし今日、奉天側が乘り出したにせよ、直ちに天下が定るものといふことは出來ぬ。疆弩の末、魯縞を穿つ能はずで、關外の實力は容易に關內に伸ぶることは出來ぬのである。また奉天側が南方か、それとも北方かを援助するにしても、結局は三すくみに陷ることは支那の歷史上、地理上、當然に會すべき運命にありといはねばならぬ。北方側は北平に中華民國臨時政府を組織し、大に氣勢を揚げんとしてゐるが、これ天下を三分して一を保たんとするに外ならぬのであり、よしまた蔣介石氏の武運つたなく徐州に破れ、蚌埠を失ひ下野外遊するやうなことがあつたにしても、北方の勢力が長江以南にまで伸び、北方から南方を統制するやうなことは可能とは思はれない。かくて戰局は如何に展開するとも、結局、最後の解決に到達せずして有耶無耶に終るものと觀ねばならぬ。

一日小泉遞相から閣議に新政策を獻策

『產業振興と國民負擔の輕減は現下の重大問題だ』

【東京一日發電通】小泉遞相は今日の閣議に於て別項の如き新政策を獻策したが、同相は去る三十日濱口首相を訪問し右獻策に對し豫じめ諒解を求め指導精神に關する諒解を得るやう說明し更に中野遞信次官をして井上藏相と計數上の諒解を得しめつゝあり、更に俵、江木、安達、町田、松田の各相にも豫じめ折衝諒解を求めつゝあつたもので、與黨側では富田幹事長等と打合せるところあり、いよいよ本日の閣議に於て公に獻策するに至つたものである、而して今後之が實現についての各方面との折衝は主として中野次官が當るものと見られてゐる、なほ遞相は一日午後四時半江木鐵相を訪問し右問題に關し懇談するところあつた

開陳した意見內容

【東京一日發電通】小泉遞相が一日の閣議にてその所管事務に關して開陳したる意見の內容左の如し

產業振興と國民負擔の輕減は現下の重大問題にして失業對策の如きは根底を此處に置くべきである、今遞信大臣の權限內に於て財界の人心作興に寄與すべき事業につき意見を述べ度い

一、**電話擴張** 促進に關する件、電話事業は生產事業たるに拘らず國家財政は其の需要激增に伴はず、電話架設は一般社會の要求を充し得ず普通電話の申込推積數は十八萬に達し且多額の負擔金を課すので利用者の範圍を狹め經濟文化の發達を阻害するもの尠からず、故に之れを補ふため遞信省にて何等かの方策を講じ度いと考究中である

一、**國際無線** 電話設備に關する件、長距離無線電話の發達に鑑み我國にても世界主要都市と聯絡すべく遞信省としては大體計畫を定め民間資金に依り成るべく速かに實現を圖る方針である

一、**電力統制** に關する件、電力事業は經濟界不況のため收益遞減を來してゐるが諸種の事情より推し電力事業の前途は悲觀すべきものではない、依つて遞信省は電氣事業調査會の答申に依り供給地域制度の確立、料金認可方針の勵行、發電、送電各電綱計畫の完成等に向つて統制の步を進め斯業界の不安を除き公衆の福利を進めんとしつゝあるが之に伴ふ必要法律案を次期議會に提出の豫定である

一、**小兒保險** 實施の件、下級階級の保險的需要を充すを目的にするもので一歲以上十二歲以下を加入年齡資格となす生死混合小兒保險制度を設け度い

一、**郵便貯金** 利率引下げの件、郵便貯金利下は無條件に實行する事は出來ぬ、產業資金特に中、小商工業者の金融、社會政策的公共資金に對して低利の融通をなすことを條件として始めて郵便貯金利下を考ふべきである、斯くする事によつて始めて貯金者から利率に於て失ふ處を低利金融に依て一般社會に還元する事が出來るのである

經濟產業振興のため政府自ら陣頭に起つ秋

獻策したる小泉遞相の談（東京特電一日發）

現內閣 が非常の決意を以て斷行した經濟財政の根本的建直しに關する諸政策は漸やくその第一段の效果をおさむるに至つた、茲において政府は整理緊縮と金解禁によつて堅められた財界の基礎に立つて、產業經濟政策の筋書を確立し、國家の權力と信用とを傾注して、これを激勵し助成せねばならぬ、今日財界は不合理な不安に襲はれ、何れの一角にも積極的自信を以て經濟產業の振興に邁進する**曙光が** 見出されぬ、茲において政府は自ら陣頭に立つて局面打開の方策を授け、政權によつて、これが發展を保護すべき時機に到達してゐる、自分は所管事務に關連し、大藏、商工その他各省と直接、間接に交涉を進めてきたが、郵便貯金利下も一般產業經濟政策の一部分として考慮することは必要であらう、しかし更に進んで考へれば今日わが國に產業の興らざるは單に金融關係だけの理由でなく政府は**金融を** 統制すると共に、產業資金の需要を喚起すべき事業の整理、統制、振興に盡力せねばならぬ、國產愛用を高唱して輸入を防遏することは必要であるが、これを一層具體化して基礎產業の確立に向つて資本を誘導すべきである、即ち國策によつて必要と認めらるゝ幼稚產業に對しては凡ゆる保護を加へ保育せねばならぬ、資本の隱匿逃亡を防ぎ大いに產業に**活氣を** 呈せしむるに足るものである、然らば郵貯利下は產業政策に呼應するものであり而して政府の政策は茲に首尾一貫する次第となるのである

遞相の決心かたし

【東京一日發電通】小泉遞相は今日の閣議に於て新政策につき提案するところあつたが、遞相は右に對し可成り堅固な決心を有してゐるものゝ如く、郵貯利下の如きも亦右政策と交換的に行ひ度いとの意見を有し居り少なくも現內閣の不景氣對策に向つて一石を投じたものである、之に對し首相、藏相が如何なる態度を示すか最も注目されるところである

小泉案と貴院批判 電話會社に注目

【東京二日發電通】小泉遞相の景氣回復策九項目につき貴族院側は財界に相當の話柄を提供するであらうが結局は一部大資本家を利するに過ぎまい、郵便貯金利下げは金利政策の立前から日銀利下げを先決とせねばならぬが社會政策的資金融通を條件とする事は結構である、銀行界は極度の警戒氣分で長期貸附を差控へてゐる現狀においては郵便貯金利下げもさ程の影響も及ぼす事はあるまい、小兒保險は郵貯利下げの補ひにはならうが財界好轉策としては成果が疑はしい、電力統制は豫て唱へられてゐるが實行至難でこれ亦財界對策としてどれだけ效果があるかは疑はしいとし電話架設事業會社案に注目するとし其他の四項には效果を期待してゐない

天皇陛下畏くも獻上の御茶亭に御命名

「花蔭亭」「澄空亭」並に「嚶鳴亭」と 一日宮內省發表

【東京特電一日發】天皇陛下の御即位を奉祝して全國官吏から獻上の御茶亭は匠寮の手で吹上御苑と那須御用邸の御內苑に御造營中のところ、いづれも完成に近づいたので、天皇陛下には一日朝、亭の御命名あらせられ、宮內省より左の如く發表された

花蔭亭（吹上御苑內御小憩所）澄空亭（那須御料地內御小憩所）嚶鳴亭（同上）

花蔭亭はバンガロー風の洋館建にして坪二百餘坪、特に耐震の鐵筋コンクリート建の新樣式であり、御命名のゆかりは、明治大帝御製「おのかしつとめをおへてのちにこそ花の蔭には立つへかりけれ」におよりになつたもので、澄空亭は同じく、明治大帝の「朝みどり澄みわたりたる大空の廣きを己が心ともかな」に、また嚶鳴亭は詩、小雅伐木篇「木を伐ること丁々たり、鳥鳴くこと嚶々たり」とあるによらせられたものである

四年度實績豫想九億二千萬圓

歲計上赤字は出るまいが新規餘剩金はなし

【東京一日發電通】五年四月末昭和四年度國庫現計は一日大藏省より發表されたがそれによれば經常歲入中租稅收入實績は八億一千四百十二萬二千圓にして四年度實行豫算面に於ける租稅收入は九億百四十萬六千圓となつてゐるが、前年度實績に徵し六月末歲入實績を**豫想す** るに四年度實行豫算面に比し增加の目立つものは

（單位千圓）

稅目	金額
所得稅	二一・六〇〇
相續稅	五・〇〇〇
酒稅	七・〇〇〇
砂糖消費稅	二・二〇〇

減少の目立つものは

稅目	金額
織物消費稅	三・二〇〇
取引稅	二・六〇〇
關稅	一三・九〇〇

にして之に租稅收入全體について見れば四年度實績豫想は九億二千五十萬圓となつて豫算面に比し千五十萬圓の增加となる、一方印紙收入官業、官有財產收入について見るに印紙收入は實績豫想七千九百萬圓にして**豫算面** 八千六百萬圓に比し七百萬圓の減少で、官業、官有財產收入は四億七千七百萬圓にて豫算面四億九千萬圓に比し千三百萬圓の減となり、また雜收入にありては實績豫想千六百萬圓、豫算面千八百萬圓に比し二百萬圓の減となり結局經常歲入は右增減額を差引計千二百萬圓の歲入缺陷となることが殆ど確定的となつた、尤も歲出不要額が一千萬圓見當ある見込みで歲計上赤字の出ることはあるまいが新規餘剩金はない

滿鐵貨客運賃の引下を要求

遼寧商工聯合會決議

【奉天特電二日發】東三省商會聯合會は二十八、三十兩日豫備會議を開き議案を整理し一日午前十時から遼寧商工總會にて正式會議を開催した、各商會提案は次の如し

▲營口、安東、蓋平、開原、黑山、新民、遼陽七縣共同提出

（一）國貨獎勵（二）國貨生產調査（三）國貨陳列所設立（四）國貨旬刊發行（五）國貨工場獎勵（六）外國品使用節約（七）海外貿易獎勵及大通商會新設立（八）國貨輸出に關する各項（九）金票投機取締

▲黑龍江省聯合商會提出

（一）國貨獎勵（二）幣制統一（三）外國品購買制限（四）商埠地速開（五）銀本位制固守（六）內爭停止（七）臨時商人團體機關組織

▲長春總商會提出

（一）國貨工場の普遍的設立獎勵（二）國家銀行貸出增額請求（三）滿鐵客貨運賃値下げ請求（四）洮長支線敷設

右長春提案の第三項の理由として銀價暴落の今日現行運賃は高率に失すると詳細なる數字を擧げて指摘し値下げ交涉を要請し第四項の洮長鐵道敷設については前項の滿鐵運賃値下げ交涉が無效なりし場合はこれが對抗策として吉海鐵道の煙筒山驛から長春までの支線を敷設し南行客貨を滿鐵線に依らず瀋海線を經て支那鐵道に聯絡運搬すべしといふ意見であつて多數議案中この長春提出の二項が最も注目されてゐる

製鋼所の鞍山決定說少し先走り過ぎだ

近く開く閣議で何れ決まらう ＝小村拓務次官談＝

【東京特電一日發】一日午前十一時半小村拓務次官は記者團と定例會見の際左の如く語つた

昭和製鋼所の鞍山決定說は少し先走り過ぎだ、實はあちらに行つてゐる**小坂次官** からも電報で問ひ合はせて來たので驚いてゐる次第だ、現在のところではほんとうにまだそんなことは決つてゐない、近く開く閣議で何れ決定する事と思ふ、事業計畫についてもその後審議會の修正案が出來てゐるが、大體昭和二年頃に立案されたものでその頃とは世界的に一般情勢も變つて鐵の需給などの關係も違つてゐるから原案がその儘採用されるかどうかも判らぬ

拓務省の 對案といふやうなものもないことはない、滿鐵理事の後任はいづれ近く決定を見るだらうが、社員より昇任の所謂社員理事一名、製鋼所をやるとすればその擔任理事一名は間違ひない、これは伍堂氏あたりが適任ではないかと思ふ、その他に若し齋藤理事が辭る事になれば交涉部長として國際事情に通じた後任者の任命を見る譯だが、それは多分**外務省畑** から出るであらうが、必ずしも現任者とは限らない、對支、對滿事情などにも詳しく東京でも局長位をやつた人を任じたらよいと思つてゐる

新政府建設急速進展の事情

實現は徐州占領後か

【天津特電二日發】反蔣派は最近濟南を攻略し天津海關を收めてから外交關係が從來と異つたことや又は長引く戰爭に因る財政問題等で急に政府組織問題が閻錫山氏を中心として擡頭して來た、傳へらるる所に據れば閻錫山氏は最近同公館にて各方面の代表と協議した結果各派代表として閻錫山、馮玉祥、張學良、李宗仁、汪兆銘、唐紹儀、許崇智七氏を政府委員に推し主席は右委員の互選とする方針を決定したと傳へられるが、これについて太原方面では右七氏は何れも黨員であるから黨部より產出しなくともこれを黨政府と稱しても差支へない故に政府の產出方法は何等の困難を感じないがただ注意すべきは河南方面の戰爭で一、軍事が最短期間內に終結するとせば政府の組織も急ぐ必要あるか否らざれば尙ほ研究すべきである、二、然るに閻錫山氏は津浦線に在る頃は政府組織の意を有たなかつたが今日急にこれが必要を感じたことは軍事の發展を知るに足ると論じてゐる者あり、しかして反蔣派が注目する戰爭は頻りに優勢なやうに宣傳されてゐるが事實は依然一勝一敗らしく遽に前途樂觀を許さないものがあるやうで恐らく徐州占領をりしなくては新政府は實現し難いものであらうと見られてゐる

南方の申込 學良氏拒絕

【北平一日發電通】確報によれば張學良氏は蔣介石氏の特使張群氏に對し予は東北邊防司令長官の職務すら完全に執行する能はざるに全國陸海空軍副司令の重任は到底負ひ難しと拒絕したと

北軍漸やく盛返す 隴海線の戰況

【北平一日發電通】隴海線の戰況は北軍漸次盛返し一旦南軍に占領された杞縣も二十八日西北軍が奪回し南軍は歸德に退却した

注目される韓軍の行動

【青島特電一日發】濰縣にありて虎視耽々たる韓復榘氏は常州路六號に公館を設け張聯甲氏を處長としたが今後の韓軍の行動は注目さる

隴海線の總攻擊 馮玉祥氏命令を發す

【北平一日發電通】馮玉祥氏は昨日附隴海線全線に對し總攻擊令を發した

西山派が贊成打電

【北平一日發電通】西山派は本日全體會議を開いた結果閻錫山氏の臨時政府組織を贊成する事を決議しその旨直に閻錫山氏宛打電した

支那の元勳 王士珍氏逝く

【北平一日發電通】元老王士珍氏は今朝七時死去した、享年六十七歲、因に王氏は曾て馮國璋、段祺瑞等と共に北洋の三傑と稱せられ人格高く陸軍總長、京師臨時治安維持會長として活動した民國の元勳である

奉天商議會頭に庵谷忱氏を推し

副會頭に石田、藤田兩氏

【奉天特電一日發】未だ曾て見ない興味を惹いてゐた奉天商議の正副會頭及び會計委員の互選は一日午後三時より同所會議室において開かれた、議員會で推薦された出席議員二十七名（三名缺席）先づ吉川氏が座長に擧げられ、會頭選擧に移る、選擧方法につき議論百出したが結局銓衡委員を擧げることになり、座長指名で九名の委員を選び、銓衡の結果、鵜尻氏から庵谷氏を推薦することになつたことを報告し、滿場一致で可決、次で副會頭及會計委員二名宛を互選で無記名により八名の銓衡委員を擧げ銓衡をなすこと一時間、漸く銓衡委員の河野氏から石田、藤田兩氏を副會頭に、西尾一五郎、入江英一郎兩氏を會計委員に推薦することを報告、これまた滿場一致で可決し、六時五十分頃散會した

滿鐵明年度豫算

七月中に提出の豫定

滿鐵の昭和五年度豫算は職制改正の爲めに殆ど全部實行不能となつたので各箇所に對し本年六月十五日以降年度末までの經費豫算を提出すべきやう示達してあるが新設箇所の如きは規程を定め定員の補充を待つてから豫算作成となるので當分の內は豫算なしで必要に應じ總務部の支出を受けてゐる、又昭和六年度事業費豫算は例年より遲れて七月一杯に提出するのだと

專門校入學檢定

第九回專門學校入學資格檢定試驗は七日から十二日まで關東廳において施行の筈であるが受驗志願者は三十四人であつた

鮮銀手持證券處理方針

【京城特電二日發】朝鮮銀行の手持有價證券はその優秀なものと雖も株式低落の影響を多少なりとも受けたものとを平均する時は敢て銷却の必要を認めざるもその儘に置くことは銀行の內容に堅實を加へる所以でないのでその評價値下げの影響あるものに限り充分の銷却を行ふ方針であるよし

日支連絡電話料引下

七月分の日支連絡電話料金は當地遞信局で支那側と協定した左記の通り決定したが依然銀安續きで六月分より一通話時の通話料金天津へ三十錢、北平へ三十五錢、濟南へ二十錢方何れも低廉になつたと

事務官會議延期

本月七、八日開會の筈であつた關東廳の州外事務官會議は都合に依り無期延期となつた

中等教員檢定試驗

【東京二日發電通】文部省本年度の師範學校、中學校、高等女學校の中等教員檢定豫備試驗は來る九月三十日より十月四日迄五日間東京お茶の水女高師內にて行はれる施行科目は修身、國語、漢文、歷史、地理、數學、家事、裁縫、手藝の九科目で出願締切りは七月三十日限りである

歐洲大豆市場振はず 酒井氏視察談

豆油の需要減で歐洲の大豆市場はこれまでにない寂寥で、ハンブルグ埠頭には消化しきれないストックが八十萬噸あり、昨年末は十二ポンド暴落したが六月上旬には七ポンド半のこれまでにないレコードを示した、一般歐洲の財界は極度の不振で失業者の洪水に各國とも惱まされてゐる（ハルビン特信）

米國の陸軍 飛機に力を注ぐ 栗林少佐語る

米國の軍事編成は傭兵制を採用してゐるのであるが、萬一の場合は義勇兵を募集するので徵兵制と比して自ら違ふ點がある、武器は金があるだけ新進のものが採用され完備してゐる、特に飛行機に力を加へてゐる

歐亞聯絡列車から

織田豐臣時代の史料に富む葡國

スペイン公使館 井澤氏歸朝談

卅日の歐亞直通連絡列車でスペイン公使館井澤實氏夫妻、門鐵技師志賀靖、中島、實業家酒井茂、陸軍少佐栗林忠道氏等五名來哈鐵道省の派遣員は名古屋ホテルに小憩した、井澤氏の土產話—ポルトガルは日本と一番早く交涉があつたので織田時代から豐臣時代の研究は日本歷史より詳しいのには驚いた、種ケ島鐵砲で有名なだけ何だか懷しい氣がした、通商條約は未だ締結はされてないが行く行くは締結する必要がある

入江公所長赴任

【東京特電二日發】入江奉天公所長は二日午前十時離京、赴任の途に就いた

あめりか丸船客

【門司特電一日發】三日大連入港豫定のあめりか丸の主たる船客

堀三之助、森御蔭、篠崎嘉郎、鈴木連三、高橋龍一、大高俊雄、井上輝夫、由解新七、內海榮一、大林幸太郎、伊藤次郎、大谷敬二郎、宮本登、小林可七、加藤孫三郎、中西英之、川口浩、高北新治郎、園田平太郎、阿部彥三郎、竹中政一

人事

▲ストブレ氏（大連駐在ドイツ總領事）二日午前十一時挨拶のため太田關東長官を訪問する由

安殿子

「世の中には船に醉つて困ると云ふ人はあるが反對に船に醉はぬから困つたと云ふのは俺ばかりぢやらう……」これは仙石滿鐵總裁の話だ▲ソノ仙石總裁の「船に醉はぬから困つた」と云ふ話の顛末が頗る面白い▲それは何んでも仙石老が未だ若い、歐洲諸國を飛び廻つた頃の話—或時某地から某地へ通ふ汽船に乘つた▲無頓着なその頃の仙石氏は、落したのかソレとも貧乏して居たのか—記者は聞き洩らしたが—兎に角その時懷中は、汽船の切符一枚限りの無一文だつた▲ソコで晝飯時が來ても、夕飯時が來ても、食堂に行く譯には行かない（多分食事料と運賃は別だと見える）仕方がないので船室に閉ぢ籠つてヂツト我慢して居た▲同船の親切な英國人が心配して「君、何故食堂に行かぬ、船に醉つたのか？」と訊く、眞逆「金が無いから」とも云へないので「然うだ」と答へて寢轉ンで居る▲翌朝、船は某地點に着いた、親切な英人は「君、此處で二三時間餘裕がある、上陸して船醉ひをさまし食事をし給へ」と勸める▲こちらはソレ處ではない、上陸したら益々腹が減る——ソコで「お腹が減らない」と何んか云つて到頭誤魔化して了つた▲「あの時、船に醉へば一層始末がよいのに、コノ俺と來たら、酒には醉つても船には却々醉はぬ性分ぢや」と總裁は微苦笑▲「おまけにその時の海と來たら恰るで油を流したやうな大なぎぢやつた、お蔭で（日本人は海に弱い）とかなんとか冷やかされたもンぢや、醉はぬものを醉ふた振りするのは全く苦いもンぢやハツハハ」と遂に大笑（東京支局發）

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百六十四車

▲普通大豆 不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲豆油（保合）單位[illegible]

限月	寄付	高值	安值	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三千五百箱

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五十四車

▲包米 不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	七九〇〇	七九〇〇

大豆（裸物）出來高 四十車

普通大豆 不申

豆粕 二五九〇 二五九〇

出來高 九千枚

豆油 不申

高粱 不申

包米 不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高值	安值	大引
近	五五二〇	五五三五	五五一五	五五三五

出來高 期近 二百八十四萬

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對[illegible]
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）一萬圓（銀對洋）六千圓

商品

後場

綿糸（低落）

銘柄	約定期	値段
福助	十月限	一九二

出來高 二十梱

麻袋（出來不申）

滿日地方版

奉天

各小學校兒童が 山間、海濱へ聚落 今夏の日割決定す

本年も樂しい夏休みを眼前に控へ在奉各小學校でも山に海に溫泉に思ひ〳〵の聚落を計畫してゐるが決定せる聚落の日割は左の通りである

▲海濱聚落（星ヶ浦）春日小學校（七十五名）七月廿五日より八月一日迄、敷島小學校（廿九名）加茂小學校（十三名）敎專附屬小學校（六十名）彌生小學校（七十五名）八月三日より八月十日迄

▲山間聚落 春日小學校（卅五名）八月一日より八月十日迄、彌生小學校（十三名）敷島小學校（十二名）

▲溫泉聚落（熊岳城） 彌生小學校（廿名）敷島小學校（四名）加茂小學校（六名）敎專附屬小學校（十五名）七月十六日より七月卅日迄、春日小學校（廿五名）七月卅一日より八月十四日迄

外來チーム 試合日程

今夏來奉し奉天滿倶と接戰を交へる內地よりの野球チームは大體左の如くで七月廿日前後には奉天に於て州外聯盟野球大會を擧行する由である

▲八幡製鐵所 七月十四、五日頃來奉

▲法政大學 七月廿五、六日頃來奉

▲その他七月中に明大野球チームも迎へ一戰を交へる計畫を進めてゐる

▲八月に入つては名古屋、長崎兩高商野球團も來奉する筈

滿洲見本市 出席者

本月七、八、九三日間大連に開催される滿洲見本市の日支視察團の組織に就ては過般來地方事務所勸業係と奉天輸入組合が中心となつて奔走中であつたが此程人選その他全部決定し目下出發準備に取掛つてゐるが參加人員及び役員は次の如くである

▲日本側 百五名、團長菅原德亮、副團長鹽尻彌太郎、中村政市、上田利一、入江英一郎

▲支那側 三十名、團長姜蔭喬、副團長王輿敏

右の外東道役として滿鐵側內海、吉田兩氏、輸入組合より玉林、矢部兩氏が參加し團員の隨行者を加へて總計百五十名に達すべく五六日隨意赴連することになつてゐる、之に就き輸入組合の某氏は語る

支那側は城內、附屬地とも見本市に多大の期待を掛けてゐるが川口支商の勢力、雇用夫隊が奉天支商の仕入振りに如何に影響するか[illegible]興味ある問題であるが更に現在の銀安に依つて支商の購買力が著しく減殺され居る時に見本市が支商の購買慾をどれだけ喚るかも大きな疑問である

ハーモニカ演奏會

世界的ハーモニスト佐藤秀郎氏の來連を機に滿鐵勞務課主催の下に來る七月十一日午後七時から春日小學校講堂に於て開催される由

人事

▲藤根滿鐵々道部長一行五名 一日來奉同夜胡蘆島へ

▲保々元滿鐵地方部長 卅日夜安東へ

▲日下關東廳殖產課長 卅日來奉

▲森岡領事 卅日來奉

▲松島農務課長 卅日四平街へ

▲水谷關東廳地方課長 卅日歸旅

▲デゲイ氏（駐哈ベルギー領事） 卅日哈爾賓より來奉

▲岐部奉天郵便局長 大連で開かれた局長會議に出席せる同氏は二日朝歸奉

鞍山

滿鐵中等學校の 壯烈な聯合演習 けふ拂曉戰で幕を閉づ

滿鐵中等學校の聯合野外演習は既報の如く海城野砲兵第二十二聯隊の一ケ中隊の參加あり一日午前四時より臺町附近に於て南北兩軍接戰し火花を散らし勇敢なる白兵戰が行はれ、少憩後午後から戰備行軍等を行ひ兩軍離れて露營なし三日朝拂曉戰にて全く演習修了の筈である

魚セリ市場の 設立を計畫 衛生と市價安定から

現在鞍山に於ける魚菜の需給狀態を見るに鮮魚は殆ど獨占的に華人小賣商の手に依つて大連其他の方面の卸商より仕入れ需用者に販賣し、野菜果物は一部鮮魚同樣の方法に依り他は附近部落より華人行商人の手に依り搬入販賣せらるゝため小賣商行商人の手心に依り價格を左右せられ、市價安定せず漸次高騰しつゝあり且つ取扱の不完全なる爲め新鮮なる物資の供給を望み得られず消毒、洗滌等の不完全より來る衛生上寒心すべき點多く依て此弊を除去し以て生活の合理化を期せんには魚菜市場を設立し漁場及生產地より直接仕入をなし又附近部落の生產品は之を一ケ所に集收せしめ需給關係に依りて公正なる價格を以て小賣商に配分せば自然標準の價格現出せられ新鮮なる物資を需用者に供給することを得また消毒洗滌等も完全を期し得らるゝものを信じ此の理由に依り左記諸氏に於て當地に魚鳥市場の設立を發起し設立目論見書及定款を作製し申請中であると

相谷彥三郎、三宅玉次郎、伊藤益太、堀磯右衛門、大惠新治郎、神田藤兵衛、叶井貫一、加藤政人、菊地鎭助

青訓開所記念 一日盛んに行ふ

鞍山青年訓練所では一日が開所第三周年記念日に相當するので一日午後七時より守備隊東方高地ゴルフ山に於て有志多數を招き生徒の野營會を催した、日向主事の挨拶あり生徒の炊爨した夕飯の馳走に舌鼓をならし盛會裡散會した

富永能雄氏歡迎宴

鞍山製鐵部次長に就任した富永能雄氏の歡迎宴は三日午後七時より小學校横テニスコートに於て盛大に開催されることに決定した

負傷の藤澤特務曹長

鞍山守備隊の藤澤甲子男特務曹長は既報の如く對爐山附近に於て三十日夜匪賊三名の爲め左大腿部に貫通銃創を負ふたことは既報の如くだが、一日午前九時二十一分發列車にて遼陽衛戍病院に入院した 氏は昨年大石橋より轉任した頗る元氣な軍人で小川一等卒の仇を取つてやると日頃から心掛けて居た元氣ものであつたと

結婚披露宴

鞍山北四條町福間盛三郎氏長女は製鐵所の藤津甚一氏と婚約整ひ一日午後七時より鞍山に於て知人二十數名を招き披露宴を張つたが頗る盛宴であつた

檢閱演習擧行

奉天步兵第三十三聯隊の檢閱演習は三十日より鞍山附近に於て擧行されてゐるが十二日頃まで引續き擧行せられると

大石橋

吾等の町を語る

憧れの勝景蟠龍山 經濟的期待はマグネサイト

地方事務所長 河內由藏氏（寄）

日露 戰爭に娘々祭、營口線の分岐點などの關係で大石橋の名は比較的廣く知られては居るが、特產の出廻りがあるといふ程でもなし、又所謂城內といふ樣な大きな都會を控へて居る譯でもなし自然商工業の上に潑剌たる氣分を見ることは望み得ないが、在住民一般頗る質朴であり、又互によく融和してゐるので、誠に住み心地よき平和鄕とでもいふべきでありませう、斯樣な土地柄として、將來に對しても大なる期待を持つことは出來ませんが、唯一つだけ望みを囑すべきものがある、それは例のマグネサイドであります ◇

此の 礦石は海外にも餘り多く見當らないもので、今日では僅かにドイツ、墺太利邊から少し出て居る位のものだと思つて居りますが、此の珍しき鑛物が大石橋の南から東にかけての山地一帶から殆ど無盡藏に出るのです、尤も今日の所ではマグネサイドも製鋼設備や建築材料に試驗的に使用せられて居る位の程度で比較的價格の高い關係もある爲め需要とても大したものではなく、隨つてその製造方法の如きも極めて原始的方法を採つてゐるのであるが、併し需要の增加に伴ひ何時にても大量生產をも爲し得る樣に、既に研究も遂げられて居る模樣ですから、今後製鋼事業が發達し、赤金屬マグネシウムを製造して算盤が採れる樣にでもなれば、勢マグネサイド工業も勃興し延いて土地の發展の上にも影響するところ尠からざるべきを思ふのであります ◇

大石 橋としての今一つの誇りは蟠龍山を有するといふとです斯ういふと或は「何だ彼の赤肌を露出してゐる山か」といふ人もあるかも知れんがそれは恐らく蟠龍山へ登つたとのない人の言葉で一度その嶺を極めたものには必ずや成程と首肯せらるゝに違ひない、勿論この山は羅馬式の美には或は乏しいかも知れんが、四圍瀰然、規模雄大、眞に滿洲の景色といふものを味はひ得られる、殊に夕陽の彼方に遼河の白帆がチラホラ隱見したり、遙かに營口の町から紫の煙が如何にも悠やかに立ちのぼる景色など、到底筆にも口にも盡し難い趣きである ◇

單に それだけではなく、春は春で桃や杏花が山一面に咲き滿ちるし、秋は秋で蔦や楓が眞紅と燃えるのみならず、彼方此方の松蔭からは初茸狩の聲が聞へて來るなど一寸滿洲には珍しい情趣ですことに思はれます、曰く蟠龍街、蟠龍寺、蟠龍山として當地の人々が我等の蟠龍山として大いにもてはやすのも無理はない等々、如何に當地の人士が蟠龍山に對し多大なる憧憬を有して居るかといふことが窺ひ知れるのであります

殊に山麓の杏花は兎に角、櫻が開くのである珍しいものであつたよう、春の夕暮れに遠く遼河々畔の電燈の明滅が眺められることも樂しいものに違ひない。

この山から南西に前方迷鎭山を眺める、晚春五月、和やかな日の幾日を馬車にゆられて集ひ來る幾萬の群衆、娘々廟の祭を覩ては今更に信仰の力の偉大さが驚かれる時折、マグネサイド採取場から連續的な爆音が聞えて來る、東麓の同工場の煙が天空に上昇してゐる。

安易に墮すな 將來の計は大石橋との提携

大石橋小學校長 谷口良友氏（寄）

わが 街に住んで滿一年になる、靜かな街、コジンマリした處である。

昨年の秋、神戶で市內の或る高等小學校の校長さんが、私の名刺を見るなり「あゝ得利寺、大石橋は日露戰爭の激戰地ですねえ」これが初對面の挨拶であつた、それ程に印象され追憶を有する街ではあるが、戰跡を語らうには少しく距離があるし、又それ程の歷史的雰圍氣にも乏しいのである。

昨年の春、私がこの街に移る挨拶廻りの時、前任地の或る人は其の奧さんに「營口行の分岐點だ」といつて說明して居つた、これだけが在滿日本人の印象であるかも知れない。 ◇

私の コドモ達は、此の地に移つた當時、先づ喜んだものは近い山であつた、感觸の柔かい空氣であつた、ゴミの少い道路であつた、奉天以北に在つて常住平坦な驅郡許りを眺め暮したものには、近くに朝夕登れるお山、蟠龍山の有ることは明け暮れの憧がれに値したに相違はない。 ◇

穩か な自然の環境に抱擁せられて、平和と閑靜と眞率と厚い人情味とを有てるわが街は兎もすれば、一面に沈滯と因循とに墮せんとする憂ひはないだらうか、潑剌と淸新との力ある氣分を忘れたくないと思ふ。

偖わが街の生長と發展との途、これをどうして拓いて行くか、支線の終點營口との活路を開いて行くべきことは有志識者の夙に着眼されて居られるところであらうと思ふ、營口と大石橋との各方面の提攜—これぞ必然的な將來の進路ではなからうか。

四平街

吾等の四平街 危機に瀕す 決議文を要路に打電 打通線問題の市民大會

打通線の値下對策に關する市民大會は既報の如く市民協會、青聯支部、特產商組合聯合發起の下に三十日午後八時より滿鐵倶樂部において開催、定刻山添市民協會長は世界經濟界の行詰りの原因より滿洲の現狀、更に本市民大會開催理由につき詳說する處あり、同氏を座長に推し續いて大村久男、松田琢海、添田澤三、竹本二丸、佐藤龜記、昌圖公司田中の諸氏熱烈なる雄辯を揮つて演說會を終了、直ちに起草委員を擧げて左記決議文を作成し各要路へ打電すると同時に陳情書をも發して飽くまで目的の徹底に努めることに決定した

決議文

滿鐵並行線たる支那鐵道の完成と殊に銀塊暴落に依る運賃の差額に基因し貿易は將に杜絕せんとす、我が四平街の前途は一大危機に瀕せり此の際滿鐵會社を鞭撻し最善の對策を講究せられんことを切望す

右は內閣總理大臣、外相、拓相、關東廳長官、朝鮮總督、奉天總領事、政友會、憲政會、青年聯盟、各地商工會宛に打電し、滿鐵總裁に對しては左記の通り打電した

滿鐵並行線たる支那鐵道の完成と殊に銀塊暴落に依る運賃の差額に基因し貿易は將に杜絕せんとす我が四平街の前途は貴會社と等しく一大危機に瀕せり此際速に最善の對策を斷行せられんことを切望す

吉林

住民發砲事件で 犯人捕縛の請願 同賓縣公民代表が 吉林省政府及び民政廳に

吉林省政府及民政廳は二十五日同賓縣公民十萬人の代表王柳村なる者より

同賓縣內黃玉河、金沙河住民は光緒三十二年官有地の拂下を受け爾來完全に納稅の義務を果して居る、然るに今春來前熱河都統闞朝璽の姪に當る闞興邦及劉振德、高化南、陳希古、尤玉書、李煥臣、劉漢武、姜友梅、鄧雲章等の

一派は 田賦局の地券を捏造して大膽にも右民有地を沒收せんと企て、共同類たる一面坡駐屯陸軍第二十六旅第四十一團長劉漢武は一ケ月前部下連長鄧雲章の指揮する二百餘名の軍隊を該地に派遣したが、彼等は二十五日上官の命令と稱し威嚇手段に依つて住民を驅逐せんとしたが住民等は却つて其不法行爲を糾問し頑として應じなかつた爲め鄧連長は

騎虎の 勢ひで軍隊を指揮し住民に向つて發砲し遂に住民の死者十名負傷者二十二名を出す大不祥事件を惹起した、願くは張主席に請ひ速かに人を派して右兇犯者を逮捕處辦せられたし

との急報に接したので、省政府は直ちに同賓縣長に對し事件の眞相調査を命ずる一方、副司令官代理熙參謀長は劉團長に向つて吉林へ出頭の電命を發する所あつたが、劉團長は命に應じて二十七日夕來吉目下取調を受けてゐる

石射總領事 赴奉を見合せ

石射吉林總領事は七月一日より奉天總領事館に於て開かれる筈であつた全鐵領事々務打合會が無期延期となつたので赴奉を見合せる事となつた

屋川氏妻女

吉林新開門外吉林藥房川住忠造氏妻女綾子さんは女兒分娩後腸チブスに罹り東洋醫院に入院隔離加療中であつたが、醫員や近親者の手厚き看護も其甲斐なく二十七日午後十一時四十分愛兒二人を殘して遂に死去した

金州

元金州民政支署長

今回關東廳內務局文書課長に榮轉した田邊秀雄氏は七月一日支署員一同に離金の挨拶を述べた、因に赴任はまだ確定せざるも七月五日頃の豫定なりと

貔子窩

守備隊引揚げ

軍部の都合に依り愈々引揚げる事になつた當地守備隊は一日貔子窩十五時十分發列車で出發民政署員を始め在鄉軍人小學校其他日支官民多數の見送りの裡に名殘を留めて引揚げた

中島飜譯官講演

中島飜譯官は三十日當地警務課員の通譯兼掌口述試驗施行のため來貔したが本署に於ては時局柄支那事情に精通の同氏に懇望し支那時局に就て同日午後二時より振武館に於て約二時間にわたる講演を乞ふた

遼陽

更生會委員に 辭表撤回を希望 田中谷口兩氏から懇談

遼陽地方委員會では一日午後一時から緊急茶話會を開催し、日坊所長、石岡地方係長、平原公費主任も列席、市民更生會役員廿二名辭任の件につき懇談する處があつたが、聞く處に依れば例の廿萬圓の期成も役員の努力で兎も角も目的達成の間際まで進行した折柄なれば此の際愛市の念から辭表撤回せしむるやう同夜田中副議長、谷口委員の兩氏が役員と會見する事になつたと

豪農へ脅迫狀 花園村の馬賊

遼陽城東打白狐及び花園村に匪賊出沒し卅日同村豪農に對し金票五千元を同夜村外れに赤燈を標識に待ち居る故必ず持參せよ若し實行せざれば放火殺人を敢てすとの脅迫狀が舞込んでので各村聯合して壯丁と銃器を集め警戒中であると最近此の種の脅迫狀は頻々として地方の豪農資產家を脅かしてゐる

人事

▲大串鮮銀支店長 三十日急行で着任

▲酒井憲兵分隊長 は一日朝部下六名を從へ立山へ

白塔よりだ

▲工場撤廢で困る困るの遼陽村に柳樹屯大隊が八月中に移駐する由旱天に雨司樣、市民は歡迎に努めるべし▲軍司令部の遼陽移轉說がある遼陽は日露役で有名だ、母國人は日露役と云へば遼陽、首山、橘中佐の名を忘れはせぬ、此の歷史ある軍部の移轉甚し故なきにあらず▲奉天よりも遙かに遼陽は適當地である、振興資金の五萬圓思切つて振興の爲め支出せよ▲更生會役員がまたぐれ出して辭職說が出るものだ、委員諸君、此の際だ感情だの小憤は棄て目的の貫徹に努力せよ、必ず酬ひられ市民から感謝される▲分配とか割當は當方から御免、若し割當てられたら有意義に全額を投げ出すと云ふ篤志家もあるやうだ、此の際何等かの方法で篤志家を糾合して下に厚く配分することに努力する方はありませんかな

大石橋

壯烈な消防演習 百度の炎熱下で擧行

一日午後二時異樣に鳴り響くサイレンに人々は消火演習の豫定地である病院前の廣場に集まつた、これより先き監督官大津署長は服裝器具の檢查に次いで想定を與へ增田監督の訓示あり、江ノ村副監督先頭に立ち火災地たる病院に向つた、屋外百十度の炎熱下に消防隊員は汗みどろとなり消防器を曳きながら驅け行く、日支の見物は黑山のやうである、軈て假設の樓屋の猛火が天に沖する時增田監督の指揮下に用意された二條のホースよりは瀧の如く奔出する水を浴びせ約三十分にして演習は終へた、續いて南町において二箇所の揚水試驗を行ひ大津監督官の講評ありて午後四時解散した

ハーモニカ演奏會

地方事務所社會係主催の下に佐藤秀次郎氏のハーモニカ獨奏會を一日午後七時より公會堂において開催したが非常な盛會であつた

哈爾賓

東拓の抵當地に 派出所無斷設置 土地局に不法を抗議

東拓の抵當地たる舊ハルビンのテチマス商會の一部に支那側警察署が無斷で派出所を設けんとするので東拓は直ちに土地局に對しその不法を糺し調查することになつた

哈市に水道敷設 いよ〳〵二百萬元の 公債を發行して

市政局の哈市に水道を敷設する計畫はいよ〳〵二百萬元の公債を發行して着工することに決したが、公債の引受は支那側各銀行及公共團體の各機關で東支鐵道にも其の分擔方を交涉したが東鐵は拒絕した、尙公債二百萬元は銀高の時は別に問題ではないが今日の如く銀安の時代では果して完全に竣工できるや否や疑問であると

哈市から 乞食一掃

ハルビン市政局にては本年四月から市中にうろつく乞食を一掃するため無料宿泊所を設け一定の職業を與へて自活の道ができるやう努めてゐるが、收容所には約二百數十名が雜居してゐる、最近アトランテックで慈善音樂會を開催した處七千元の收入があり、この資金によつて一層市內から乞食をなくしてしまふことにすると意氣込んでゐるが、市內の各所には今尙多數の乞食がうろついてゐる

東鐵旅客列車 消毒

東鐵にては發疹チブス全く終熄したものではなく南支方面から北滿に向つて流行病の侵染して來る時期である爲め二ケ月間各旅客車の消毒を實施して來たが尙二ケ年間延長し消毒豫防を施行するに決定した

甘粕大尉視察

東支沿線の狀況視察のため前憲兵大尉甘粕氏は廿九日來哈し二、三日滯在の上南下奉天に向ふ、氏はポグラ、滿洲里を視察すると

濱江雜俎

ハルビン東鐵倶樂部では夏期休暇のため兒童に對する無賃乘車券發行方を申請したが、總數百十一級で九十名を一班として十名の指導者が附添ひ東部線に向ふと ◇ 二十日の避難民を四等でハイラルに無賃送ることを東鐵は承認した ◇ 東鐵は第八區と滿洲里にあるシベリー商會の事務室倉庫等を買收した

撫順

州外十六チームが 霸權爭奪戰 六日の日曜を期し 撫順空前の庭球大會

六日の日曜を期し撫順永安臺コートにおいて全滿始めての催しである州外庭球選手權大會が華々しく擧行される、參加チームは奉天、本溪湖、撫順、安東、瀋陽、鞍山、營口、瓦房店、鐵嶺、四平街、開原、公主嶺、長春等の十六チームを網羅し撫順庭球界未曾有の賑ひを呈する筈である、試合方法は明治神宮ルールを採用しトーナメント式の七回ゲームとし、各參加チーム組合せ順序、審判者その他は當日協議の筈、因に本大會は州內外對抗試合への出場資格を決定する豫選をも兼ねるものである、本大會の第一回を撫順において開催し得る事は州外聯盟撫順支部の榮譽として各幹事以下係は昨今諸準備に忙殺され、且つ各選手は當日の霸權を目指して炎天下に驅されつゝ猛練習に餘念がない

八人組の 拳銃强盜 軒並に二軒を襲ふ

一日午前二時頃老虎臺雜貨商富思多（三〇）及びその隣家張德辰（三〇）方に連續的に八人組拳銃强盜襲ひ富思多は勇敢にも長銃を執つて應戰し大騷ぎとなり撫順署では近來にない多數の强盜團なので即時全員召集午前五時まで蟻も洩らさぬ警戒網を張つたが地理的關係上遂に長蛇を逸した、ために撫順署は同日に限り二時間遲れ午前十時出勤した、尙被害は手配早かりし爲僅少で濟んだ

南龍山部落 にも馬賊

南龍山部落に每夜の如く十數名組の拳銃强盜が軒別に荒し廻つてゐるので附近住民は恟々としてゐる

赤痢患者 廿九名 二日間に發生

愈々撫順も連日九十八度を超へ氷水、アイスクリームの時期となつたが食物不注意が祟り一兩日間に赤痢患者二十九名を出し衛生係でも大狼狽してゐる、パラチブス、腸チブス等も相當多くなるらしく撫順名物の傳染病書入シーズンとなつた昨今各家庭の注意が肝要

製油工場から 發荷

大官屯驛二日八時發タンク車四輛で製油工場の處女油百二十噸が初めて大連に輸送された、同工場には重油既に二千六百五十噸貯藏され工場設備の三千噸タンクも溢れそうになつたので愈々大連輸送が開始された譯で今後はタンク車の都合つき次第續々輸送される筈で近く頁岩工業による油が吾が海軍で使用される事となつた

開原

各校暑中休暇

當地における各小學校の暑中休暇は左の如く決定したと

▲開原小學校（自七月十五日至八月十五日）

▲開原普通學校（自七月廿一日至八月十日）

▲開原公學堂（自七月廿五日至八月十四日）

記者協會の 七周年祝賀

開原記者協會にては創立第七周年記念日なる七月一日午後七時より祝賀宴を驛食堂において催した

授業時間變更 普通學校の試

開原普通學校にては本年初めての試みとして七月一日より授業を午前七時半に開始し授業時間四十分遊步時十分づゝにて午前中に五時間の課程を授業する事となしたと

敎專實習生

奉天敎育專門學校生徒出中、林の兩君は開原小學校において一日より十六日まで敎務實習をなすべく來校した

營口

衛生宣傳映畫 けふ營口座で

警察及び地方事務所では一般市民の衛生思想の向上普及と病疫の發生を未然に防ぐため三日夜營口座において豫防宣傳映畫の上映及び講演を催すにつき成るべく多數の來場を希望すと

田莊臺で 人質十七名 を拉致す 百數十名の馬賊

田莊臺附近一帶に近頃百數名より成る優勢なる馬賊團現はれ跳梁を逞しうして居るので縣公安局においては討伐隊を派遣して討伐に從事して居るが賊勢甚だ侮り難いので、練軍營では討伐隊應援のため二十九日第二連長蘇中尉以下兵卒四十名を急派して應援中であるが同日午後八時頃田莊臺河岸の某材木商方に三十餘名の匪賊二隻の戎克をこぎ付け店內に闖入し人質十七名を拉致し北方に向け逃走し行方不明なので同地方の人心は恟々として居る

營、溝間にも 馬賊團

營口溝幇子間の鐵道線路附近には八十餘名より成る軍服着用の優勢なる馬賊團出沒し何時不意の襲擊を蒙るやも計られないので同鐵道管理局にては更に鐵路巡警四名の警乘員を增加し來襲に備へて居る

九里驛長披露宴

新任營口驛長九里正藏氏は三十日夜武藏野において新任披露宴を催し邦人の外支那側よりも史鐵路警備處長、張鹽運使、徐吉黑探運局營口辦事處主任其他出席主客四十名盛會であつた

保々氏來營見合

前地方部長保々隆矣氏は告別挨拶のため三日來營の筈なりしが都合により見合せたと

瓦房店

大辻松田兩氏 助役に榮進

瓦房店機關區庶務係勤務松田春夫氏は今回助役に昇進撫順機關區勤務を命ぜられ、列車區大辻吉五郎氏も助役に榮進中固驛勤務を命ぜられ不日夫々赴任の筈

安東

瀨ノ口氏に激勵 荒川會頭から打電

荒川安東商議會頭は製鋼所問題について上京中の瀨ノ口副會頭に對し二十九日午後四時左の通り激勵電を發した

新義州府民は極度の恐怖に襲はる總裁の要望は大藏大臣が容れたりとするも外務大臣はそれに反對せん、極力外務省に運動せよ、近日市民大會開催せられん

全鮮武道大會 選手四十二名

朝鮮警務協會主催の全鮮武道大會は來る四日より三日間京城において開催の筈なるが平北より師範金丸柔道敎士、東島劍道五段以下四十二名の選手が出場する事に決定し兩師範は三十日出發他は二日午前出發すると

電柱でブランコ

新義州府內彌勒洞五番地高宗哲長男高泰京（二〇）は豫て精神に異狀を呈して居たが二十九日家人の隙をうかゞひ府內若竹町十三番地の電柱に細紐を括りつけブランコ往生を遂げた

機關車模型火 質投炭競技

滿鐵安東機關區においては近藤區長の考案に依り此程機關車模型火質投炭競技を行つたが選拔者二十四名で、採點方法は時間の緊縮、石炭配置過不足其他に依り嚴重に行はれた結果三等までの入賞者は左の通りであると

△一等八五七點山本武雄△二等七六七點森永正太郎△三等七二〇點東上床忠

人事

▲小野寺地方事務所長 は着任挨拶のため一日寬甸縣公署に出張二日歸任の筈

▲鈴木郵便局長 は局長會議に出張中の處三十日歸任した

一寸閑話

○—×—○ 滿鐵異動で茲數日は出迎ひと見送りとに忙殺されたが西村前所長の見送りを殿に一段落を告げた▲去年市民側より守備隊に寄贈したラジオはろくろく聞へぬので今は全く廢物同樣だ何とかせねばなるまい▲瓦房店新驛長石井忠一氏はつい先頃まで家驛長で熊岳城驛長として在勤した許りで赤帽から黑帽になつた異數の躍進振には何れも驚歎▲新たに市場街に架設さる橋名は一は富士見橋一は月見橋と命名する事となつた蓋し西村前所長富士壺の命名だ▲深草商店に岐阜提灯來る上下差あり値段は昨年と同樣▲筑紫館では新聞關係者を招き相手のもの・鍋の水炊に一夕の涼を入れた

支那を語り我が對策を論ず (二)

在青島　渡邊生

山東の張氏

張宗昌氏を評する者は一般に「彼は荒削りの人間にして眼を入れ鼻を繪るとき大人物なるべし」と、然り彼は荒削りなり而も彼に眼を入れ鼻を繪るの心ありや、曾て山東省財政の紊亂を見て小野顧問は日本より財政顧問を傭聘すべきを說きしも採用せず又同顧問より傭兵主義を解きたるも之亦實現に至らず、濟南に敗れ天津に壞滅するや「天予を救はんとして舊部下と離れしめたり小野顧問の傭兵主義之れより行ふを得べし」と、又曰く「予は課税によりて財を集めたるも予に私財なし、唯蔣元山東省銀行總辦と稅軍需要局長との二名を携へたり、彼等は各二千萬元の私財を有す、以て軍費に充つべし」と云へり、即ち、彼は依然たる傭兵主義依然たる公私混同の財政主義なり、彼にして捲土して再び山東に君臨し得べきか、彼は曾て軍官學校を創設し日本より教官として小出大佐を聘したりき、一週幾時間の講話幾何の成果を收めたるか、蔣介石氏が廣東に於て教育に熱したる三年間においては濟南城戰に於て二十回の逆襲を敢行したる軍隊を得たり、張氏の軍官學校が彼の再起に幾許の寄與する處あるべきか、吾人は多少の疑問無き能はざるなり、彼の敗走——（徐州以來山東軍の敗走は實に日本人の想像し得ざるまで迅速なるものにして、一日本人は「マラソン競走の先登に立てるが如し」と云へり、一片の戰意なく敵の及ばん事を恐るゝの狀恰も徒競走の觀ありき、之れ何が故ぞ、食費二元（一ヶ月）を給するのみ俸給の支給を受けざること半歲に亙る傭兵軍何を以て戰意あらんや、而も張宗昌は支給したるも悉く彼が周圍の文武官によりて剝削されて軍長に渡り、以下師旅團と長の手を經る每に削減されて遂に兵卒には一角の支給をも見るに至らざるなり、俸給不渡の傭兵が占領地に於て掠奪を恣にするは當然のことにして、日本軍にして濟南にあらざりせば其の慘狀や更に甚だしきものありたるべく昨年直魯聯合軍が南京を占領せし際の如き張宗昌の威令部下に及びこれを行はざりしが爲め却て乾坤一擲の戰成らず而して、今年の南北戰に於て戰勝の行賞なきを豫知せる傭兵の動搖によつて其地盤を賣るに至れるなり、之れその第一の敗因にして、一度南京を取りし二度復州を得、而も之れを守るを得ず小兒の砂丘を造るが如き遊戲に倦きたる山東軍が戰ひを避けたる第二の敗因なり即ち南軍が勝ちしにあらずして山東軍が負けたるなり、張宗昌一人としての價値に至つては上述の如く期待すべきにあらざるも其間安福系の策動あり上述の如く張氏は南京軍に比すれば、猶山東省民に興望を存す、彼來らんか、或は膠東の一時的統一は成らんも、大局を制するに至つては未だしの觀無くんばあらざるなり

支那亂れん

京津方面の安福系の巨頭は南軍の壓迫に堪へず、大連在住巨商と連絡して漸く反南京政府の策動を開始せり、而も彼等は實力を有せず於是、軍費の供給にあり舊軍閥の復活を策するに至れり、一方、吳佩孚四川に立ち漢口を窺ふとは强ち流言のみにあらざるが如し、孫傳芳は奉天にありて頻りに膠東に意あるが如く軍資送付の風說あり之れ張宗昌と連絡あるものにして孫傳芳は自ら云へり「山東は通路のみ意は江蘇と安徽にあり」と、彼が五省聯盟は今猶省民に印象を殘し、南軍の虐政に苦める省民は先日同地方より五百萬元の資金を送らんとして南京政府に沒收されたりとの報あり、今や南京軍は[illegible]國軍と堂々彈雨の裡に相見えつゝあり、之が勝敗の如何は談容易ならざるも、南軍の禍根は自軍の過多と、支那民族性と支那歷史を無視せる恐怖的施政が民心を失へるに在り、一方馮玉祥のロシアを背景とせる蠢し勁敵たるを失はず、叙上の如く南京政府の所謂統一は一場の夢に過ぎずして、今次の南北戰を機會に膠東一帶の獨立、南軍各派の分立、山東平野の南北戰も促進されつゝあるを觀る

外蒙の現狀 (2)

Y.X生

二、統治組織

十三年三月に於ける活佛の示寂に次ぎ同年五月三十一日北京に於て調印せられたる露支協定の外蒙古獨立否認は痛く蒙古人を刺戟したるものゝ如く、之が動機となりて新舊兩派の接近提携を促し、遂に擧國一致の聯立內閣を組織して人心の安定を謀り政府の基礎を益々鞏固ならしめたり、而も從來赤軍の影に隱れて常に極端なる恐怖政治を敢行したる臨時軍政府が、其態度を一變して共和政府と改稱したるも此時にあり、之に伴ふて立法機關たる國民議會の生れたるも亦實に此の時にあり

茲に於てか蒙古の歷史的行政區劃たる盟旗制度の廢止を斷行して封建時代の地方分權制を完全に中央に回收し得たり、此間固より過激派露人の策動ありしは明かなるも大勢の趨く所是を奈何ともし難く、終に王公の統治權は自然的に喪失せざるを得ざるに至れり、斯くして盟旗制度は根本的に改められて新政行はれ、新興の氣運は蒸々として蒙古全野を覆ふに至れり、左に新生外蒙政府の機關及び現下の中心人物を示せば左の如し

▲國務總理　チエリントルジイ公（前活佛沙畢にして新王公派なるも露支蒙何れにも可なり人物溫厚長者の風あり多少の漢文を解し支那語にも通ず支那人との混血兒と稱す五十歳）

▲副總理　コンゴル（舊士謝業圖汗にして新人なり第一次革命後に於ける第一期露西亞留學生三十四、五歳

▲內務總長　チミツトルグ・エルグチン（新人）

▲外交總長　タリル・チヨツプ（露支何れの語學にも通ぜず新舊何れにも屬せず强て言へば王公派に屬す三十七、八歳）

▲農商總長　姓不詳

▲外交トシモリ（次席）　タワー（舊王公派と見るべく老練にして事務一切切り廻しあり五十歳）

▲陸軍總長　ハツトンバートル王　マキソルチヨプ（舊三音諾顏汗にして第一革命の勳功により王に列せられたる所謂新王公派にして唯一の親露派なり曾て烏梁海長官たりしことあり人物精悍四十五、六歳）

▲財政總長　アルトンゲリル（露人顧問四人あり）（新人）

▲教育總長　ブトカン顧問チヤンブシヤルン（ポリヤード人）（ポリヤード人にして曾て庫倫の中學教師たり人物溫厚日本をも能く諒解し親日派と目して可なり四十一、二歳

▲司法總長　トントプ（新人）

▲同トシモリ　ゴンボ・マトマジヤツプ（ポリヤード人にして曾て東京外國語學校の教師たりしことあり能く日本を諒解し唯一の新日派なり露支語に堪能五十歳）

▲同トシモリ　バルタン・チヤイサン（沙畢にして何れかと言へば王公派に屬すべく多少の漢文を解し支那語に通ず五十三、四歳）

▲參謀總長（中央軍事委員會長）ソワイホルサン（露人顧問八名）（新人赤露士官學校出身にして露人を妻とせり三十五、六歳）

▲參謀次長　露人姓不詳

▲內防處長（所謂國家政治保安部即ちゲーペーウー）ナインタプ（露人顧問六人）（新人支那人との混血兒にして猶太人を妻とせり三十五、六歳

▲中央執行委員會長　タンパトルジイ（新人にして親露派中の錚々たるもの第一期露西亞留學生たり國民軍及赤露との密約締結者なり然れども蒙古人間に人望なし支那人を妻とす三十五六歳

▲國民議會長　アムール（新人三十五、六歳

▲國民黨主領　ヤボン・タンツン（新人曾て日本に遊歷し其姓に日本なる文字を冠す親日派と目して可なり露支語に通し前に中央執行委員會長、駐莫斯科代表たり最近更迭して購買會に入り地方に於て專ら一般蒙人の教化と宣傳に從事す四十二、三歳）

（此の項續く）

歐洲大戰回望

兩軍の戰術的清算 (1)

K、O、生

はしがき

「次の世界大戰」を語る出版物の火の手が縮まつて當分戰爭物に懲りがついたのかと思つて居ると、突如「西部戰線異狀無し」の一書が歐洲諸國の出版界に異狀を捲き起し、その後矢繼早に現はれる新作がいづれも何十版何百版と言ふ賣行で世人に目を瞠らせ、その餘波は遠く日本にまでも及んで來た。

國と國、民族と民族との反感、憎惡の渦卷き返る深流を堰止めて居た堤に、一九一四年の夏サラエヴオで起つた拳銃の一發が小さい孔を穿つた。その孔から全堰堤が瓦落々々と崩れ出し、五大洲を血の洪濫に溺れさせ、數十億人の魂とは悩み、怒り、呪ひの極に燃え立ち、人と人とは擊ち合ひ、嚙み合ひ、殺し合つた。しかしこの慘禍も今ではもうしんみりと回顧し追懷すべく、その鼻につく血腥さゝが可なり人々の實感から薄らいで來たのだと言ふ事を、かの大戰物の流行は示して居る。

それればかりでは無い、時間は常にいろいろの手品を見せてくれる魔術師だ、かの「人類の歷史の最大の失敗」が幕をひいてから今日までの十年の間に、交戰列國の政府は多く蘇えり舞臺が裏返しになつたおかげで、戰時中の樂屋裏の秘密が續々と暴露されつゝある。かくして一旦は大戰の眞犯人としてヴエルサイユに條約の上に判決文を誦されたドイツに對する辯護說が盛んに起つて來て、ドイツ自身では勿論のこと、米佛英等における所謂修正派は、豐富なる新資料を揭げ「俗論の愚蒙を啓發」すべく、幾多の浩瀚なる著書が續々公刊さるゝに至つたのもこの一兩年來のことである。

私が以下述べやうとする所は、この開戰責任問題についての煩瑣なアカデミツクな考證でも無く、戰壕の土にまみれたトムやヨゼフの物語でも無い。かの大戰の主たる戰術的展望について、身親く作戰の衝に當つた交戰諸國の參謀其他により語られたところの事實を綜合して見やうと言ふのである。

一、マルヌ會戰

戰ひは一九一四年の七月末に始まつた。機關銃の口から彈丸が飛び出すやうに、墺露獨佛白英の諸國から僅々十日の間に續けざまに宣戰の布告が發せられ、年末までに戰火は全世界に擴まつた。併し戰ひの主たる舞臺は結局歐洲であつて、そのうちでも露國々境と近東各地、乃至伊太利國境及び海上での衝突も、いづれも第二義的のものに終わり、全局を司配する主力と主力との衝突し合は西部戰線と呼ばれたフランス北東境におけるそれであり、而も開戰後僅かに一ケ月、マルヌの會戰でその運命はほゞ定まつたのであつた。

普佛戰爭の後、半世紀に近き永い年月のあひだ、誓つて復讐をしやうとする佛國と、斷じて返り討をしやうとするドイツとは、共に慘澹たる苦心の限りを盡して、兵備を整へ、作戰の策謀を練り上げて來た。自由と平等の標語のもとに建られたフランス共和國が、專制國家の權化たるロシアと腐れ緣を結んだのも、その事以外に理由が有らう筈は無い。その結果としてドイツでは、一旦開戰の曉には西に佛軍を、同時に東で露軍を相手にしなければならなかつた。併しこの世界最大の陸軍國の二つを同時に受けて東西に對戰することはドイツとして絕望に近く、たゞ內線作戰の利によつて各個擊破の戰術を取ることのみ戰勝を可能ならしめる。問題はたゞその場合佛と露といづれを先に屠るべきかに存する（此項つゞく）二

探偵小說　女妖 (131)

江戸川亂步　橫溝正史　作　伊藤幾久造　畫

奔馬 (八)

あゝ、前代未聞の富を一手に占有する事が出來る。——而も、浪子を初めとして、小夏と言ひ、由良子といひ、總て、その權利を持つてゐるやうな浪子の口吻である。

信じていゝのか、疑つていゝのか、由良子が思ひ惑つたのも無理ではない。不意にこの打擊に頭が狂つたのではなからうか——。浪子も相手のさうした氣配を感じたものか淋しさうに、

「由良子さん、あなたあたしを疑つてゐるのですね。いゝえ。無理ぢやありませんわ。誰だつてこんな氣違ひじみた話を本當にするものはありませんからね。でね、これは決してあたしの夢でも幻でもなく本當の事なのですよ。嚴として動かすことのできない眞實なのですよ」

浪子はそこで疲れたやうに、暫くじつとしてゐたが、やがて、がつくりと頭を白いシーツの中に埋めて了つた。

由良子は不安さうな瞬きをしながら、浪子の胸の上にそつと手をおいて、

「浪子さま、暫くさうしてゐて頂戴。興奮なさるのは、今の場合一番いけない事だと思ひますわ」

浪子はさう言はれると、眼を開いて、ニツコリと淋しさうに微笑んで、

「大丈夫——。あたしの傷は決して重いものぢやありません。唯、少し疲れてゐるだけなのです。——では先程の話の續きを致しませう。その莫大もない富——、それについてのいはれをお話し致しませう。ずつと昔の事、さう、このフランスがまだ共和國にならない前の事です。あの有名なフランス革命でお亡くなりになつたルイ十六世のまだ生きてゐられた時分の事です。國王の最も深い信任を受けてゐた廷臣の內に、河內兵部といふ、非常に利殖の途に長けてゐた人がありました」

「當時フランスは日の出の勢ひでヨーロッパに君臨してゐましたが、さうしたバツクを利用して、この河內兵部は盛に外國貿易に手を出しました。何しろヨーロッパを一手に收めてゐる感のあつたフランスで、しかも國家の勢力を背景にもつてゐる事ですから、河內兵部のやる事と言つたら、何一ツとして成功しないものはありませんでした」

「無論、さうした仕事で得た利益は當然、國王のものになるべき筈でしたが、利巧な河內兵部は、その間にあつて巧に自分の腹を肥やす事を忘れませんでした。しかしそれは當時としては當然のことで國王とてもよくその事を御存知でありましたが、決してそれを咎めやうとはなさいません」

「かうして河內兵部は一廷臣としては不相應な富を貯へる事が出來たのです」

「ところが、かうした時に、突然起つたのがあのフランス大革命、國王がお亡くなりになるのをきつかけに、それ迄、國王を背景にして勢力を振つてゐた人々はみんな革命軍の目の敵とされたわけです。今更、あたしが云ふ迄もなく當時の恐怖狀態はあなたも御存じの筈——貴族達はかたつぱしから斷頭臺上の露と消えたのです」

「かうした中にあつて最も國民の怨嗟の的となつてゐた河內兵部のみは、不思議に生命を全うする事が出來ました。何故?、いふ迄もなく彼の富のお蔭なのです。莫大もない彼の富——、彼を殺しては何うしてもその富を所有する事ができない、而も當時の革命政府は軍資金に缺乏してゐたのでどうしてもこの河內兵部の富を手に入れなければならなかつたのです」

浪子はさう言つてそこで口を切つた。由良子はこの不思議な話に耳を傾けてゐた。

家庭

完備した獨逸の幼兒保護施設

日本のやうに貰子慘殺事件は起らぬ

醫學博士 田中孝一氏談

廿世紀の歐米諸國に於てはどこでも兒童保護については、それ〴〵時勢に順應したいろ〳〵の施設があり、それによつて實行を進めてゐるが、中でも最も徹底的だと感じたはドイツに於ける兒童の保護政策である、どこへ行つてみても立派な小兒科病院、託兒所、盲兒院

健康相談所 など、なか〳〵理想的なものが設置されてゐるが、それにも增して感じた事は國家そのものが法律の力を以て兒童を保護してゐる事である、最近起つた慘虐極まる貰ひ子殺し事件のやうな忌まはしい事などドイツ

身長、體量及その爾親の系統などを

詳細に調査 し、それを一般に揭示して貰ひ人を求めるのである、而してその貰ひ人の資格は先づ第一結婚後十年を經過するも子供なき者、且つ子供を養育するだけの能力ある者等の條件を備へてゐなければならぬ、若しその貰ひ人が見付かれば、係員がそれを調査しその結果これならよいと認めた場合に最初六ケ月間子供を預けるのであるが、その期限が經過すれば更に再調査を行つて、親子となつても毫も差支へなしと認

東洋趣味豐かな盆石の妙趣

最近は外國人間にも喜ばれてゐる

細川流盆石家 林梅園氏談

我が國獨特 の東洋趣味を百パーセントに持つてゐる盆石の趣味は或る一部の趣味生活內に這入つてゐるに過ぎない感があるが、これは一般家庭內に這入つて行つてよいものであり、又この趣味を一度味はへば東洋人たる吾人は吾人の心底に橫たはれる東洋哲學的な感覺にピッタリと合致する或る物を見出してその人の氣持を感情をより淸新にし優雅淡白ならしめ吾人の品性を陶冶し育成する上に甚だ重大な意義を持つやうになるでありませう。

この盆石の 流儀には十餘種もあるのですがその內でも細川流は古衛、古法を尊重し、白砂を持つて森羅萬象を現はす事になつてゐます。他流派に於いて色物を用ひてゐるものが多くありますが、これは混雜になつて東洋精神に照して見てどうもピッタリとしないのであります。先づ第一に盆石は基礎の正しいものでなければなりません、そして景色にばかり囚はれては亂いものになりますから一國一家の如く主座と云ふものを嚴格に守つて

全體の引締 めをなしてキチンと基礎の固いものにしなければなりません。又陰陽を整へて山にしろ波にしろ規律の正しいものにして大波は大きい波音を、漣波はサラ〳〵とした音をさながら目に見、感覺の中に音が聞えるやうに作らねばならない、小さいものを大きく堂々と見せる事も必要であります、その盆石を作る時には「奧行狹く細長く、曲らぬ樣にうつが肝要」とも云ふべき規則を守つて作つて行く事が必要であります、

今や盆石の 趣味は外人にまで喜ばれるものとなつて來てゐるやうな次第でありますが、この奧床しい趣味は獨り東洋人に喜ばれるばかりでなく廣く諸外國にも認められ、すべての人の趣味生活內に喰入らしめて人間生活を淨化して行かねばならぬものと思ひます。

健康を得るためには混食が必要

肉食菜食の得失

肉食と菜食 との營養價値がよく問題になるが、一般に肉類を多く食べる者は神經が過敏で一時的の元氣は出るが反動的に疲勞を來す傾向があり、又肉食者は感情の變露に富み、生殖慾や活動力が旺盛である、然るに菜食者は克己心に富み、自省力の大なる傾向がある、要するに肉食者は主として創造力に富み、菜食者は推理的で哲學的であると云ふことが出來る、元來肉食と菜食とは

無條件ては 一概にどちらがよいとも言ひ得ないのである

が、健康體につき過食の場合を想像して見ると、其の害は寧ろ肉食の方にあるやうであり、病氣或は衰弱者に對する場合には菜食は不可であることは一般的に首肯せられる處である、要するに吾人は終止してゐるも不斷に體組織を消耗してゐるのであるから、之を何物かで補つてゆかねばならぬ、それには前にも述べた通り牛肉、鳥肉魚肉等の

所謂動物性 蛋白質が比較的少量で代償することが出來る之を換言すると、動物の纖肉が吾々の纖肉に近似してゐるから無駄な成分が少いとも言へる、だがしかし、肉食に偏することの不可なることはいろ〳〵の實驗硏究が之を證明してゐる、とにかく食物の營養率は各々の成分が平均してゐて始めて高いといふことが出來るので、萬一不平均を生じた場合は

過剩の成分 を體外に排泄するために養分となるべき成分の一部を共に排泄せねばならぬ、例へば過剩成分が若し酸性物質であればアルカリ性の物質で特に之を中和し中性物として體外に排泄するといふ具合に折角養分となるべきものを取り戾すことになるから非常に不經濟になる譯である、或は又此の過剩成分が腸中で異狀醱酵を起すとか、或は直接腸粘膜を刺戟して腸疾患を誘發するのである

牛肉や玉子 が滋養物であるからとて無闇矢鱈にこれを食べるなら前に述べたやうな理由で却つて惡い結果をもたらす事になり「過食は寡食に及はず」といふことになる、蛋白質は體內に於て主として酸性物を化生するが蔬菜類にはアルカリ性の物質を生ずるものの多いのとヴイタミン類の供給原料としても適當なる混食の必要ある所以である

緊縮ポスターの二等當選圖案

中等學校の部

…に起る氣遣ひは少しもないのである、例へば極貧者の家庭に子供が生れると、戶主は市役所なり町村役場なりに出頭して育てる事の出來ない理由を陳情すると、役場では係員を派してその子の寫眞を撮りめた場合初めて入籍の手續をとるのである、これは一例に過ぎないのであるが、兎にも角にも何から何まですべて行屆いてゐるので、我國に於ても少し此の方面に對する硏究を進めて貰ひたいと思ふ

童話 笑の木

まさゆき

一郎さんは、大へん心の弱いこどもでした。今日も友達から、さん〴〵いじめられて、泣きながら或る大木の根に腰を下しました。「どうして僕は、こんなに氣が弱いのだらう？」一郎さんはさう思つて溜息をつきました。其の時、後の方で「一郎さん〳〵」と呼ぶ聲がしました。「おや？誰だらう？」一郎さんはあたりをふしぎさうに見廻しました。「私は、貴方がお座りになつてゐる木ですよ、今、あなたは惡い友達から、いじめられたのを悲しんでゐるのでせう。私がいいことを敎へて上げませう」「それは、どうするの？」一郎さんは、せき込んで聞きました。「それはね、もうしばらくすると又惡い友達が、やつて來てあなたを、いじめるに違ひありません、そのときあなたは少しも恐れず、ハヽヽヽと大聲で笑ひなさい。分りましたか」親切な木は、斯う幾度も云ひました。

間もなく、親切な木が言つたやうに、三人の惡い友達がやつて來ました。そして「一郎！なぐるぞ！」と、げんこつを作つて來ました。一郎さんはすかさず「ハヽヽヽ」と大きな聲を出して笑ひました。すると、まあどうでせう、今まで惡い友達のにらんでゐた顏が崩れて、これも一緒に「ワハヽヽ」と、さも愉快げに笑ひました。そして一郎さんは、皆に可愛がられて其の後は樂しく遊ぶ樣になりました。しかし惡い友達は、一郎さんが大木から秘密に敎へて貰つた事などは、夢にも知りませんでした。（をはり）

挽肉の玉子蒸

▼……材料 挽肉、バタ少々、三ッ葉か芹、鹽、胡椒、玉子人數分、ソース

▼……調理法 挽肉に鹽と胡椒をまぜバタでいためます、それから別に三ッ葉が芹を熟湯にくゞらせて一寸位に切つて置きます先づ西洋皿にバタでいためた肉を平に盛り三つ葉の切つたのを肉の上に適宜にあしらひ眞ん中に玉子一つを割つて入れます、それを御飯蒸器でお皿のまゝ蒸します、玉子が半熟になつた時に取出し暖かいところを頂きます、トマトなどを盛合せると美しい料理が出來ます

少年少女詩

夏の雨

大森まさゆき

小雨淋しい
夏の雨
小雨しやん〳〵
降つてゐる
何時になつたら
止むのやら
私や淋しい
夏の雨

……日記より……

けふのラヂオ

實用支那語會話

第四十七課 秩父固太郎

1 你贏了麽
2 我又輸了
3 怎麽又輸了
4 他打的很好
5 他是個好手啊
6 誰都比不上他
7 是那麽高啊
8 他很有法子
9 那就是天分
10 嗐、實在妙極了
11 你再不打了麽
12 我還要打
13 你不要打
14 怎麽不叫我打
15 你不是白給麽
16 輸了不要緊
17 你得好好兒練習
18 我想法子贏他
19 那麽你去打罷
20 這回一定勝

（譯 文）

1 貴方勝ちましたか
2 私は又負けました
3 どうして又負けました
4 彼の人は遣り方が非常に旨い
5 彼の人は名人ですね
6 誰も彼人には適ひません
7 そんなに上手ですか
8 彼人は仲々手を知つて居ます
9 そりや天才ですね
10 ヤア、實際面白い
11 貴方はもう遣らないでせう
12 私はまだ遣りますよ
13 貴方およしなさい
14 何故私に遣らせないですか
15 貴方はむざ〳〵負ける樣なものぢやないか
16 負けても構ひません
17 貴方しつかり練習なさい
18 何とか工夫して勝ちます
19 それではお遣りなさい
20 今度は屹度勝ちますよ

【新字】○比　妙。○習　勝。

スピード時代

一記

……四……

ヂリリーン、ヂリリリーン、M夫人の出現は此日、何故か遲かつた「坊や、坊や」其時、坊ちやんは兵隊ゴッコの武裝で訪問夫人のところに現れた、その背嚢は文化帶であつた。

……完 結……

美味しい夏蜜柑の食べ方

オレンヂゼリー

◇…夏蜜柑の美味しい食べ方夏蜜柑を一個、砂糖を茶匙に二杯、果汁茶匙に三杯（罐詰もののゝ汁でもよし）マヨネーズソース五勺、食鹽少量を用意します。そこで先づ果汁を砂糖によくまぜ合せて、少量の食鹽を入れます次に夏蜜柑の皮を剝いて二、三分位の輪切りにしたものを皿に盛り、それにマヨネーズソースをかけて食べます、これは五人分です

◇…次にオレンヂを食べる方法、先づオレンヂ二個、ゼラチン六枚、砂糖三十匁、水五勺を準備します、そこでオレンヂを先づ眞ん中から二つに切りオレンヂ搾りでよく中身を搾り、皮を三十分間ほど水に浸けて置き皮を破らぬ樣にていねいにスプンで中の白い膜の薄皮を取り去り、水と砂糖を合せ、ゼラチンを溶かします、沸騰したら、火からおろして冷ます時、オレンヂの果汁を加へると出來上りです、オレンヂ二個分即ち四ツ切りに全部移して冷します

◇…これでオレンヂゼリーが出來ますが、此の方法は容器の心配がなくて出來上り具合はなかなか手際の良いものとなり、オレンヂ特有の香氣をその儘持つて居ります

第一回全滿少年野球戰【第一日】

7—1 朝日校軍の打撃揮ひ 先づ伏見臺に勝つ

小學生の純眞な涙ぐましい聲援

本社主催の第一回全滿少年野球大會第一日、朝日小學對伏見臺小學の第一回戰は一日午後一時四十分より滿俱球場に於て安藤(球審)中川(壘審)兩氏審判の下に内野スタンドにあふるゝ小學生の聲援裡に朝日先攻で開始されたが朝日軍の打撃大いに振ひ第一回に敵失と二安打で一點、第三回に敵投手の肩の定まらざるに乘じてよく選球して出で三點を得、六回に再び一點、ラストイニングの總攻撃を奏して二點計七點を得たるに反し、伏見臺軍は内海の好投にはゞまれ打撃振はず、僅かに四回黑澤四球に出で、二三盗敵失に依り一點を酬いしのみで七對一で朝日大勝す、閉戰三時三十五分

二壘打 堀居—一 暴投 小平—一 殘壘 朝日—四、伏見—五

		一	二	三	四	五	六	七	計
朝日	敵失	2	0	0	0	0	1	1	4
	安打	1	1	0	0	1	0	1	4
	得點	1	0	3	0	0	1	2	7
伏見臺	得點	0	0	0	1	0	0	0	1
	安打	0	0	0	1	0	0	0	1
	敵失	0	0	0	1	0	0	0	1

經過

△第一回 朝日内海捕手失に生き二盗後捕逸に生還、鹿谷、木村とも三振、山邊中前單打に二盗後三盗したが捕手の好投に死す▲伏見臺石河三振、寺井四球に出で二盗後三盗せんとせしも挾撃黑澤、島田ともに四球に出で重盗伊藤三振

△第二回 朝日古田遊飛、古田投前安打、松井の捕前犠バントに送られて二進したがバッターオーダーを誤りしため柴草三振▲伏見臺凡退

△第三回 朝日杉浦三間、内海四球に出で二盗、鹿谷投飛に内海三壘を突きしに投手三壘に惡投し鹿谷生還、内海三進し投手の暴投に内海生還、木村四球に出二盗、山邊の投飛に木村三進し堀居の左中間二壘打に木村生還したが堀居三盗を企てゝ死す▲伏見臺凡退

△第四回 朝日凡退▲伏見臺黑澤四球に出で二盗、島田三振、黑澤三盗、伊藤四球に出で捕逸に黑澤生還、伊藤二三進し小平三振、伊藤ホームスチールせしも成らず漸く一點をもり返へせしのみ

△第五回 朝日杉浦四球に出で二盗、内海三前單打に杉浦三進、内海二盗、鹿谷のバントに杉浦本壘に死し木村三振、内海離壘して捕手投擲に刺さる▲伏見臺松岡三振、山本一壘强襲單打に出で二盗したが後援續かず

△第六回 朝日(黑澤小平交代す)山邊三飛、堀居四球に出で二盗古田の投前に堀居生還、柴草の遊飛失に堀居生還、柴草二盗を企てたが成らず▲伏見臺無爲

△第七回 朝日松井三前惡投に生き二盗、杉浦四球に出で、内海の三前に松井三壘封殺、伊藤三壘手二壘重殺を企てんとして投球、二壘に居らず二走者續いて生還、鹿谷遊飛、木村左飛▲伏見臺小平三振、松岡投飛、山本四球に出で二盗し捕逸に山本本壘を衝いて死す

(朝日) 海谷 村邊 居田 草井 浦 / 内鹿 木 山 堀 古 柴 松 杉
打安犠盗振球失 24418451 153624978 1910127 4

(伏見臺) 河井 澤田 藤平 岡本 川 顔 / 石寺 黑島 伊小 松山 竹一番 ケ
打安犠盗振球失 9221355 38774 6 8 1 PH

砂煙りをあげて本壘を衝く 攻むるは朝日校、守るが伏見臺軍

海水浴場巡り(E)

水清く波しづか 大連近郊で先づ一番

今年から大奮發で無料開放 滿鐵經營の黑石礁

黑石礁の電車終點で降りて海の方へ新しい砂利道が續く、約六丁餘胡藤のこんもり茂つた小道に「黑石礁海水浴場」とある門を潜れば足下から吹上る潮風に俄に凉を覺える、屋上の家族休憩所に上つて見下せば、眞夏の太陽の下に紺碧の海面が艶々しい健康色を見せて躍つてゐる、岸邊に散り散るドス黑い小岩が時々白い泡を嚙んで海の男性的な力を見せる、だが一般にこの邊はおとなしすぎる穩かな海である。

▽……△

この黑石礁海水浴場が滿鐵の經營の下に開かれたのは大正十三年、それまで滿町に滿鐵水泳場があつたのを此處にうつしたのだ、この海水浴場を經營するには可成りの金が入れられてゐる、岸邊一帶の岩をダイナマイトで爆破し小砂を敷いて危險を除いたから大連近郊の海水浴場としては最も立派なものだ、泳げる者は棧橋から飛び込んで跳ね、筏などに心ゆくまで遊べるし、泳げない者は右側に連る砂濱でチャブ〳〵やつてればよい。

▽……△

足を切る小岩のある危險區域は柵を立てゝあるから心配はない。この海は前方に腕を捲き込んだ樣に暗礁があつて防波堤の役目をしてゐるから、その内は到底の樣になつてゐて波が來ない、水の綺麗なことは矢張り一等、その上、本年もまた約五百圓からの經費をかけ附近の藻をとり海底に砂利を敷いた。

▽……△

昨年まではこの海水浴場は會費として一夏間、大人一圓、學生五十錢を徵收してゐたが本年は萬難を排して斷然、社員社外を問はず一般に無料開放することゝなつたから河童連にとつて大福音といふもの、この夏はさぞ河童連が殺到しよう。

▽……△

現在設備としては屋上家族休憩所のほか、約百二十人分宛の男女各脱衣場があるがいづれも無料で、一回三錢の入浴場、五厘の洗踏場等設備としては行屆いたものだ。

▽……△

此處の附屬として水泳講習會を開き入會金一圓として希望者には水泳術を教授するが未だ始まつてゐない、また本年から出來たスカリング俱樂部には目下會員約二十名あり四艇のスカルを以て漕ぎ廻つてゐる、靜かな海面を矢の樣に水を切つて走るところは三伏の暑さも忘れるスマートな遊戲だ、然し入會金二十圓もとられるのだから一般には一寸近寄り難いのは殘念だ。(寫眞は黑石礁海水浴場)

京濱の支那人 續々歸國

【東京特電一日發】京濱間を中心とする一帶で小賣商、行商、飭肉勞働などに從事してゐる中華民國人はおびたゞしい數に上つてゐるが、最近では深刻な不景氣による失業苦や、銀暴落その他色々の原因で極度の生活難に陷りそのため辛うじて旅費を工面して横濱から本國に引揚げる者が續出し、去る廿八日横濱出帆の郵船筑波丸で二十名出發したのを始め卅日發の太洋丸では三百名、更に七月中横濱出帆上海に向ふ郵船定期船五隻にも各二十名宛乘込むとになつてをり、これ等の纒まつた數だけで四百二十名の多數に達しなほ續出增加の模樣である

コーシエ敗る

全英庭球單試合准々決勝で

【東京特電一日發】三十日ウインブルドンにおける全英庭球選手權大會は休日明けと共に試合が準々決勝に入つたため人氣は益々昂まつた本三十日の試合で許年の優勝者佛のコーシエは米の新進アリソンに敗れた、主なる試合の結果左の如し

全英庭球戰

各試合とも決勝近づき白熱す

【東京特電二日發】一日ウインブルドンにおける全英庭球選手權大會本日の試合は決勝も近づいたので各試合とも力の入つた白熱戰が演ぜられた、主なる勝敗左の如し

男子單試合准々決勝
アリソン(米)六—四、六—三、六—四 コーシエ(佛)
ドーグ(米)六—三、六—三、一—六、六—三、六—四 マンギン(米)
ボロトラ(佛)二—六、六—三、六—三、六—四 ロット(佛)
チルデン(米)六—一、六—一、六—三 グレゴリー(英)

混合複試合三回戰
三木 トーマス孃(英) 六—四、六—四 フイット レリセット夫人(英)
ランドリー ギヤレイ孃(佛) 七—五、六—四 安部 タツキー夫人(英)
クロフォード ライアン孃(米) 六—三、六—四 太田 ティック孃(英)
ホップマン ウイラード(豪) 六—三、六—二、六—三 佐藤 木(日)

男子複試合四回戰
マチウ夫人(佛) アウセン孃(獨) 六—二、六—二、六—二 リッドレー孃(英) シエーコック ブス孃(米)
チルデン チンメル(和) 十一—九、八—六、六—二 マンギン ドーグ(米)
ボロトラ ブースト(佛) 二—六、六—三、六—一、五—七、六—四 クロフォード ムーン(豪)

男子複試合准々決勝
ロード ドーグ(米) 六—四、六—二、四—六、六—八、八—六 ホップマン ウイラード(豪)

女子單試合准々決勝
ムーデー夫人(米) 六—二、六—二 マットフォード孃(英)
ライアン孃(米) 六—〇、六—三 ナットール孃(英)

アリソン ヴァンリン(米) 六—二、五—七、七—五、七—五 オースチン オリツフ(英)

楊家莊邦人掠奪さる

【濟南三十日發「通」】膠濟線は濟南、青島間上下各一回の列車が運轉されてゐるが、韓復榘軍の輸送で十數時間延着してゐる、楊家莊の邦人二軒は掠奪に遭ひ青州の邦人婦女子は坊子、青島に避難した

何が彼をさうさせた……？

激增した不良ッ子 ふた親を持たぬ者が一番多い 親達に教へる數々

春から夏にかけ不良少年が著るしく增加するので、大連署少年係では常に家庭と學校との間で連絡をとり少年犯罪の防止と矯正に力を注いでゐると共に思想の善導に努めてゐるが、一時影を潛めた不良兒が最近著るしく增加して來た、これは一面季節關係によるもので、また現在の兒童教育の缺陷に基くものが多々あるであらうといふので、最近少年係のブラックリストに載つてゐる邦人不良兒八十五名につき不良化す動機、性格、嗜好の三點につき調査したところ、次の如き面白い

統計が 作られた ▲母の淫行から二名▲兄の放蕩化二名▲父の酒癖から三名▲活動の惑溺癖五名▲異性の誘惑九名▲前科者の父を持ち二名▲父母の不在勝ち六名▲遺傳と母の手に育ち贅澤となり一名▲父の亂七名▲交友の感化五名▲家庭の紊友人を頼つた者三名▲家庭の紊四名▲キャンプ生活から一名▲病弱のため父母の溺愛のためもの廿名▲義母の見栄から二名を見習つて十二名▲父母の無いもの

これによると父母の無いものが筆頭を占め、次いで父母の外出勝ち家庭の紊亂が如何に多くの不良兒を生みつゝあるかを如實に示し、家庭教育の

責任の 重さを痛感させてゐる、殊に從來多く見受けなかつた異性に關する不良傾向が顯著となつて來たことは時代相の一端を窺ふに足る資料で、子供持つ親の非常な參考となつてゐる、次に性質は何れも粗暴に流れ一種の豪傑肌を持つてゐることは從來の不良少年と何等異つたところはない、嗜好は不良兒中の四分の三までは肉食を好み、僅か四分の一が野菜を好んでゐる點などは面白い、煙草は殆ど全部のものが口にしてゐる、なほ八十五名の不良兒のう

ち**小學校** に在學中の者、職業に就いてゐる者は僅か十數名で大部分は中等教育を中途退學し保護者の下で遊んでゐる者ばかりである

わづかな資本で農業が經營出來る

退職した滿鐵社員のために 社員會が仲介の勞

既報＝滿鐵退職社員に土地を與へて滿洲に引とめやうといふ社員會と農事會社當事者の協議會は去る三十日行はれたがその結果、農事會社が目下募集してゐる自作農移住計畫の中に滿鐵退職社員の希望者をも入れやうといふとに一決し

希望者 の申込みがあらば社員會が仲介の勞をとることゝなつたその條件も頗る有利で固定資本にあつては六町乃至十町歩の土地を耕作するとして地代八千圓のうち初年度は四百圓を支拂ひ、殘額は六年目から向ふ二十ケ年に年賦償還すればよい、建物四十坪及び井戸掘費用千五百圓、牧畜及び農具購入費各二百五十圓を要し流通資本は經營費八百圓生計費四百圓と見て初年度

所要額 は約三千六百圓を要する、これに家屋建築補助金九百圓及び會社側の貸附金一千圓を差引くから結局一千七百圓あれば農事經營に着手することが出來る土地は猴子窩民政支署管内宋家屯會、楊樹底會所在地の李家屯農區普蘭店民政支署管内朝陽寺會所在地の楊樹房屯農區、同三十里堡農區の三區であつて、李家屯農區は

清水河 の左岸に沿ひ、猴子窩市街より約半里、李家屯驛との中間にあり果樹、桑樹或は一般穀類蔬菜類栽培に適し收容戶數は約四十九戶、現在の居住者はたゞの一戶である、楊樹房屯農區は普蘭店市街より約三里半であるが滿鐵線楽家信號所に近く、且つ官道が通じ交通至便である、なほ地味も良好ですべての栽培に適してゐるといふが、收容戶數六十戶で、現在の申込みは十五戶である、三十里堡農區は三十里堡驛から十數町の距離にあり

既墾地 であるが目下耕地整理中であるからこれが完成すれば水田の經營に適し田と畑とを半分づゝ分讓する收容戶數六十戶の豫定であると

夏凉しき海の旅 支那 日本 周遊

詳細は御問合せ下さい 大連・奉天・長春・營口 撫順・安東・哈爾賓 ツーリスト・ビューロー

女給を乘せた醉ッ拂ひ自動車

洋車を跳飛ばし自動車に追突 前にもコンな亂暴

市内磐城町百十七番地プラチナタクシー運轉手小林民雄方の食客河口佳太郎(二三)は一日午前一時ごろ小林の自動車をコッソリ運轉して浪速町ゴンドラカフエーに至り强か酩酊のうへ女給坂下ユキエ(二三)と福田カツ(二〇)の兩名を乘せて乘り廻り、東廣場から大廣場に向けて超スピードで驀進中、山縣通ポンペイ前で客待ち中の人力車夫傅(三〇)に激突し約一間はね飛してメチャ〳〵に

粉碎し 車夫は人事不省に陷つたが、酩酊自動車は餘力をかつて更に附近通行中の常盤タクシー寇興林(二三)の自動車に追突し後部を破壞、街路樹に突當り漸く停車した、河口は被害者の手當も加へず騒ぎに紛れて須磨町方面に逃走したが、車内の女給等は生きた心地なく悲鳴をあげて下車させて呉れと歎願するのも聞かず再びカフエーゴンドラに乘りつけ、飲めや歌への大亂痴氣中を

追跡し て來た大連署員に取押へられ本署に連行留置取調べられてゐる、同人は運轉無免許でさきに同樣の亂暴をしたこともあり改悛の見込みがないので嚴罰に處することゝなつた

コ、でも衝突事故

一日午後三時四十分春日町大タク前で同タクシー運轉手川邊辰五郎(二〇)が車庫に車を入れんとして運轉中、野菜商蔣根水(二〇)の手挽車に衝突し蔣は全身に二週間の負傷を負ふた

家賃値下げ 支拂猶豫運動 芝琴平町借家人同盟が

【東京特電一日發】芝區琴平町借家人同盟では共同鬪爭委員會を組織し代表者十四名が三十日午後四時、同盟本部に集合して家賃値下運動と共に生活苦を打開する一方法として家賃支拂猶豫の大運動を捲き起すことになり左記聲明書を發表したが時節柄、各方面に非常なセンセイションを與へてゐる

現下の深刻なる不景氣は無産階級の生活を極度に窮乏に陷れ、しかもこの狀況は何時恢復するとも見えず失業者の續出、賃銀値下げ、小賣商人の賣上減少等全國各方面全く行詰まりの狀態であるからこの際、各借家人團體は結束して家賃支拂猶豫の執行を要求し全家主に向つて家賃支拂猶豫を要求する我らは飽くまで目的を貫徹のため全國的に鬪爭を捲き起さんとするものである

素裸の醉拂ひ檢束

市内西町一二一番地古綿打直し金守業(二七)は、卅日午後九時半ごろ沙河口元町十二番地朝鮮料理店三好樓前において泥醉のうへ西町一八六番地無職朴元學(二〇)と口論し兩人素裸で路上で大立廻りを演じてゐるのを沙河口署員に取り押へられ一夜檢束された

斷食スリ外人送局

斷食によつて罪の裁きを逃れやうとしたリトアニヤ人ルーザーホックス(二〇)とレビットハッケル(二〇)の兩名は依然水上署の留置場で呻吟してゐるが、罪狀明白となつたので一日一件書類と共に檢察局に送つた

理髮

東京にて多年實驗を積みたる手腕家理髮師を今回數名招聘し御客樣各位の御希望に添ふ樣致します 倘理髮師は御客樣の御望みに從ひまして御指命下されば同人に勤めさせます 理髮及び顔剃の御手數のかゝる御方を特に御待ち致します

大山通正隆銀行前 衞生軒 電二一七三三

日活現代劇臺本より
この母を見よ (五〇)
畸面座同人構成

お光は努めて倭子を元氣づける樣な話をしながら騒がしい街を歩いてゐた。

姉樣は派出婦です……だけど、とても幸福ですのよ

お光は姉の戀人がどんなに妹を愛してゐるかを説明した。其の無邪氣な樣子は、淋しく、冷たく縮かんでゐた倭子の心に、かすかな笑ひを與へるのであつた。

だけど、お光ちやん貴女も幸福でせう

あらッ……と云つた風に顔を紅らめるお光に追つかぶせるやうに又倭子は云つた。

ねエー

幸福でせう

恥かしがり乍らもお光は無邪氣に自分の戀人の事を語つた。工場——機械——職工——そして煙突——

お光は街のかなたにそびえ立つ幾本かの大煙突を仰いだ。其の眼の行方を同じやうに眺めた倭子の眼に寫つた大機械……

大村書店

倭子はハッとして抱へてゐる繪の道具を見た。いつの間にか……話し合つて歩いてゐる内に二人は知らず〱此の町に入つてゐたのである。

お光に別れた倭子は幾分の不安を抱きつゝ、何分かの後やつとの事で、その後には喜びかそれとも失望かが待ち受けてゐる書店の閾を跨いだ。

今日は店には店主の外に、眼鏡をかけた、禿頭の稍腫れむくんだやうな瞼が眼につく、大きな顔をした中年の紳士が居た。そして主人は、其の男で、大きなテーブルの上に取散らされた幾十冊かの册の中に身を埋めるやうにして一冊の本を讀んでゐた。

倭子はその見識らぬ人へは大して注意しなかつた。否殆ど見もしない位だつた。唯、あらゆる彼女の精神力は、閾を跨ぐなり書店主の顔にすいつけられてしまつたかのやうに、その眼のうちに集中されてゐた。

これでいかがでせうか

差出された倭子の繪……店主は其の早さに感心しながら受け取つて一枚々々丁寧に見始めた。

とにかく倭子は丸一夜をその爲に獻げた。それを愛し、それに凝り、その中に自己の最も大事な希望を——唯一の希望を封んでゐるのだ、成功してくれ……成功してくれ……倭子はじつと店主が見終るまで其の顔を見つめてゐた。そして主人が全部の繪を見終つた時倭子は深い息をした

いかがでせうか?

倭子は低い聲で訊ねた。

すつかり拜見しました

と答へた主人……

あつ、その言葉に現はれた響の響きは一體何を意味してゐるのであらうか? その低い言葉の中には、心の底からの感慨で柔げられてはゐるが、尚充分の不滿が籠められてゐるではないか

しますと……あれに對する御意見は

倭子は前よりも猶低い聲で訊ねた。さうして息を詰め、大きく目を見開いて、店主の顔をキッと見つめた。あゝ、彼女の眼が誤りであつてくれゝばいゝ……その主人の顔の上には、言葉の中に籠つてゐる、あの感慨・近い當惑の色がまざ〱と現はれてゐるではないか……

さやう……

その意見ですが

あゝ、じれつたい。半分は口の中で、のろ臭く店主は云ひかけた【寫眞は花久子村田宏壽】

滿日文藝
滿日柳壇
「蠅」

大連　十八萬
禿頭の蠅追ふたびに笑はれる
旅順　松風
尾の蠅へ小犬慌てゝくるり舞ひ
柳河　金線魚
いらだつて打ち損なつた顔の蠅
蠅入らず夜中にさぐる癖をもち
大連　樂園
劍劇の型で銀蠅打ち下し
旅順　亞鳳
白壁に模樣をつけた蠅の糞
旅順　泥船
船の蠅港港を乘り廻し
大連　滿山
支那人のもう慣れ切つた蠅と住み
撫順　喜良久
灰かぐら手許狂つた蠅叩き
貸家札淋しさ蠅も集りつかず
ストーブをたかない其の日からの蠅
大連　登志子
銀蠅はトリモチの上から拜み
奉天　吉正
蠅にまで懸賞のつく昭和の代
大連　芳聲
魚屋の蠅魚屋と街廻り
旅順　夏山
金蠅が來て淼しい女優部屋
防疫の話蠅から先づ始め
砂糖だけ舐めて黒蠅寄りつかず
大連　子禾
輪に吹いた煙で頭の蠅を追ひ
寢た兒の蠅へ遠國の手が叩き
衛生の濱座博士の蠅踊り
旅順　辰雄
片足はモチに取られて蠅は立ち
蠅除けの玉もそなへてある座敷
大連　稲太
日曜の雨怨めしく蠅と住み
大連　内宗
蠅とり粉瓦斯のやう皆んな逃げ
大連　猿夢
蠅一つ大の男がもてあまし
遼陽　みのる
蠅一つ執念深く顔へ來る
癇癪をたてゝ犬は蠅をかみ
大連　岳泉
一匹の蠅にも新妻氣をつかひ
旅順　都一
蠅打の下で手をすり足をすり
大連　淀月
カフエーの胡蠅だけの舞踏場
大連　意靜
宴席の蠅つぎ〱と膳へ飛び
大連　佛心
馬賊より一しほ怖い蠅の群
大連　青々庵
支那料理ところ〱に蠅の糞
蠅打てばサッと蹶立つ古疊
旅順　金棒
蠅叩き握れば蠅は寄りつかず
旅順　頓狂
顔の蠅打つに打たれぬ水仕事
朝陽鎮　李堂
蠅叩くたんび寢顔へ氣をくばり
朝寢坊蠅に小言を言ふて起き
遼陽　牽牛子
打つに打たれず電燈をめぐる蠅
草の蠅不氣味た足を入れて見る

川柳募集課題
▽題「弱」「雨」「ハンモック」各題五句限必ず別記の事
▽締切　七月十日(住所記入の事)
▽宛　大連彌生町一六高月南　滿日文藝係

南京虫は かうして退治なさい

衛生試驗所の試驗結果によると イマヅ芳香油をヒーロー噴霧器(五十錢)でかけると南京虫は、一たまりもなく即死し衣類、疊、什器などを汚す事は少しもありません。だからこれに限ります。尚そのあとに南京虫用イマヅ蠅取粉を疊の合せ目其他虫の居た個所へまいて置くと退治後、外から移殖して來るのと、發生するのを防止しますから、退治の效果が永續します。それ故イマヅ芳香油で退治したあとに、必ず南京虫用イマヅ蠅取粉をまく事を忘れぬやう。又旅館、工場、大食堂、ゴミ溜等にはポンプ式撒粉器(六十五錢)でまくのが最も便利です。

右藥品は到る處の商店で販賣してゐるが、品切れの節、其他南京虫退治に就ての御相談は、害虫研究の大家、今津佛國理學博士の今津化學研究所(大阪京町堀二、電土八一一番)へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。